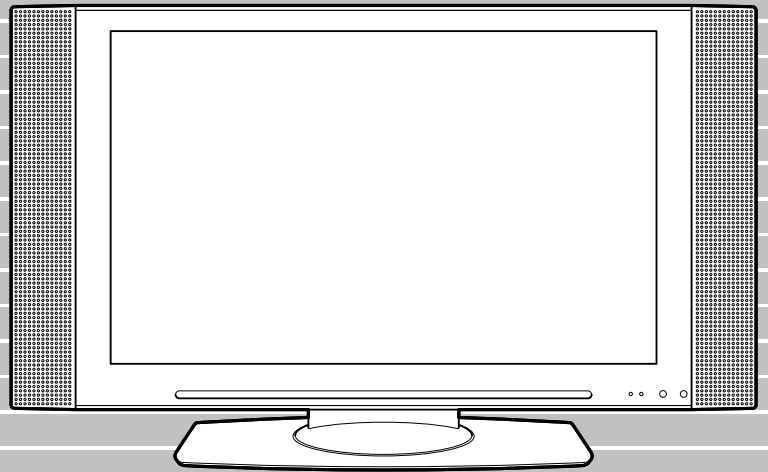
日立液晶テレビ

形 名

W23-LC50

取扱説明書

マニュアルはよく読み、保管してください。

■製品を使用する前に、安全上の説明をよく読み、十分理解してください。

■このマニュアルは、いつでも参照できるよう、手近な所に保管してください。

はじめに

このたびは23V型ワイド液晶テレビ（以下、液晶テレビ）をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
液晶テレビは、テレビとパソコン用ディスプレイの2つの機能を備えています。
このマニュアルをよくお読みいただき、正しくお使いください。パソコンに接続するときは、パソコンのマニュアルもあわせてお読みください。
ご使用になる前に、「お使いになる前の準備」の付属品欄 9 で、すべてのものが揃っているかご確認ください。
液晶テレビのお問い合わせは、お問い合わせ先 70 をご参照ください。

重要なお知らせ

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容について、万一ご不審な点や誤りなど、お気付きのことがありましたら、お買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。
- 本製品を運用した結果については前項にかかわらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

・電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

・ENERGYSTAR® について

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品をコンピュータ用ディスプレイとして用いるときには、国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。
『国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ、複写機、スキャナ、複合機のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーク（ロゴ）は参加各国の間で統一されています。』

・高調波ガイドライン適合について

本装置は、経済産業省通知の家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインに適合しています。

・輸出規制について

本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規制等外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、お問い合わせ先にお問い合わせください。

目　次

⚠ 安全にお使いいただくために

■ 安全に関する共通的な注意について

次に述べられている安全上の説明をよく読み、十分理解してください。
・操作は、このマニュアル内の指示、手順に従って行ってください。
・装置やマニュアルに表示されている注意事項は必ず守ってください。
これを怠ると、けが、火災や装置の破損を引き起こすおそれがあります。

■ シンボルについて

安全に関する注意事項は、次に示す見出しによって表示されます。これは安全注意シンボルと「警告」および「注意」という見出し語を組み合わせたものです。

これは、安全注意シンボルです。人への危害を引き起こす潜在的な危険に注意を喚起するために用います。起こりうる傷害または死を回避するためにこのシンボルのあとに続く安全に関するメッセージに従ってください。

これは、死亡または重大な傷害を引き起こすかもしれない潜在的な危険の存在を示すのに用います。

⚠注意 **これは、軽度の傷害、あるいは中程度の傷害を引き起こすおそれのある潜在的な危険の存在を示すのに用います。**

注意 **これは、装置の重大な損傷、または周囲の財物の損害を引き起こすおそれのある潜在的な危険の存在を示すのに用います。**

【表記例１】感電注意
△の図記号は注意していただきたいことを示し、△の中に「感電注意」などの注意事項の絵が描かれています。

【表記例２】分解禁止
⃠の図記号は行ってはいけないことを示し、⃠の中に「分解禁止」などの禁止事項の絵が描かれています。

【表記例３】電源プラグをコンセントから抜け
●の図記号は行っていただきたいことを示し、●の中に「電源プラグをコンセントから抜け」などの強制事項の絵が描かれています。

■ 操作や動作は

マニュアルに記載されている以外の操作や動作は行わないでください。装置について何か問題がある場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、お買い求め先にご連絡ください。

■ 自分自身でもご注意を

装置やマニュアルに表示されている注意事項は、十分検討されたものです。それでも、予測を越えた事態が起こることが考えられます。操作に当たっては、指示に従うだけでなく、常に自分自身でも注意するようにしてください。

⚠警告

異常な熱さ、煙、異常音、異臭

万一異常が発生した場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。また、すぐに電源プラグを抜けるように、コンセントの周りには物を置かないでください。

修理・改造・分解

自分で修理や改造・分解をしないでください。火災や感電、やけどの原因になります。
特に裏ぶたやカバーを外したりしないでください。

液晶テレビ内部への異物の混入

通気孔などから内部にクリップや虫ピンなどの金属類や燃えやすい物などを入れないでください。そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。

電源コードの扱い

電源コードは必ず付属のものを使用し、次のことに注意してお取り扱いください。取り扱いを誤ると、電源コードの銅線が露出したりショートや一部断線で、過熱して感電や火災の原因になります。

・ものを載せない
・引っ張らない
・押しつけない
・折り曲げない
・加工しない
・熱器具のそばで使わない
・束ねない

揮発性液体の近くでの使用

マニキュア、ペディキュアや除光液など揮発性の液体は、液晶テレビの近くで使わないでください。液晶テレビの中に入って引火すると火災の原因になります。

電源プラグの抜き差し

・電源プラグをコンセントに差し込むとき、または抜くときは必ず電源プラグを持って行ってください。電源コード部分を引っ張るとコードの一部が断線してその部分が過熱し、火災の原因になります。

・休暇や旅行などで長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。使用していないときも通電しているため、万一、部品破損時には火災の原因になります。

・電源プラグをコンセントから抜き差しするときは、乾いた手で行ってください。濡れた手で行うと感電の原因になります。

付属品の使用

・AC アダプターやインタフェースケーブルなどは、必ず付属または指定のものをご使用ください。それ以外のものを使用すると、電圧、最大出力電流や＋－の極性が異なっていることがあるため、火災の原因になります。
・AC100V 以外の電圧で使用しないでください。また、付属の AC アダプター（定格出力電圧 15V、電流 10A）以外を接続しないでください。火災･感電の原因となります。

電源プラグなどの接触不良やトラッキング

電源プラグは次のようにしないと、トラッキングの発生や接触不良で過熱し、火災の原因になります。

・電源プラグは、根元までしっかり差し込んでください。
・電源プラグは、ほこりや水滴が付着していないことを確認し、差し込んでください。付着している場合は、乾いた布などで拭き取ってから、差し込んでください。
・グラグラしないコンセントを使ってください。

落下などによる衝撃

落下させたり、ぶつけるなど過大な衝撃を与えないでください。内部に変形や劣化が生じ、そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。

⚠警告

使用する電源

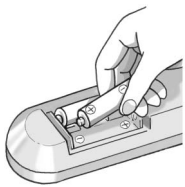
使用できる電源は交流 100 V です。それ以外の電圧では使用しないでください。電圧の大きさに従って内部が破損したり過熱・劣化して感電や火災の原因になります。

日本国以外の使用

液晶テレビは日本国内専用です。電圧の違いや環境の違いにより国外で使用すると火災や感電の原因になります。また他国には独自の安全規格が定められており液晶テレビは適合していません。

電池の廃棄

取り外した電池を廃棄するときは、お買い求め先に相談していただくか、地方自治体の条例または規則に従ってください。

電池の取り扱い

電池は次のことに注意してお取り扱いください。取り扱いを誤ると、液漏れ、過熱、破裂、発火し、火災やけがの原因になります。

・電池の＋、－を正しく入れる
・100 ℃以上に加熱しない
・新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない
・分解しない
・指定以外の電池は使用しない

電池の保管

・電池を保管する場合は、端子に絶縁テープをはり、絶縁状態にしてください。絶縁状態にしないで電池を保管すると、端子間どうしが接触ショートし過熱・破裂・発火などでけがをしたり、火災の原因になります。
・電池は、小さなお子さまが誤って飲み込むことがないような場所に保管してください。
万一飲み込んだ場合は、息ができるようにしながら、ただちに医師にご相談ください。

タコ足配線

同じコンセントに多数の電源プラグを接続するタコ足配線はしないでください。コードやコンセントが過熱し、火災の原因になるとともに、電力使用量オーバーでブレーカーが落ち、ほかの機器にも影響を及ぼします。

湿気やほこりの多い場所での使用

浴槽、洗面台、台所の流し台、洗濯機、加湿器のそばなど、水を使用する場所の近傍、湿気の多い地下室、水泳プールの近傍やほこりの多い場所では使用しないでください。電気絶縁の低下によって火災や感電の原因になります。

温度差のある場所への移動

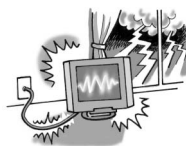
移動する場所間で温度差が大きい場合は、表面や内部に結露することがあります。結露した状態で使用すると、発煙、発火や感電の原因となります。使用する場所で、数時間そのまま放置してからご使用ください。

通気孔

通気孔は内部の温度上昇を防ぐためのものです。物を置いたり立てかけたりして通気孔をふさがないでください。内部の温度が上昇し、発煙、発火や故障の原因になります。

AC アダプターの取り扱いについて

・高温多湿の環境で使用しないでください。
・水に濡らしたり、濡れた手で触れないでください。感電の原因となることがあります。
・液晶テレビ以外には使用しないでください。感電、火災、装置破損の原因となることがあります。
・布団などにくるんだり,熱がこもるような環境で使用したり、放置したりしないでください。火災の原因となることがあります。
・改造や分解などをしないでください。火災、感電、やけどなどの原因になります。

アンテナ端子への接続

雷が鳴っているときは、液晶テレビの接続およびアンテナ端子への接続作業を中止してください。誘導雷で発生する高電圧によって感電するおそれがあります。

関連ページ→ 16

梱包用ポリ袋について

液晶テレビを包装しているポリ袋は、お子様の手の届くところに置かないでください。かぶったりすると、窒息するおそれがあります。

警告

アンテナ工事について

アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、お買い求め先にご相談ください。

- 送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
- 特に BS、CS 放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付けてください。

電源スイッチについて

液晶テレビは電源スイッチをOFFにし電源ランプが消えていても、一部の回路には通電されています。AC アダプターの電源プラグをすぐに抜くことができるように設置してください。

液晶テレビの移動

AC アダプターの電源プラグ、アンテナ接続ケーブルなどの外部の接続線をつないだまま移動させないでください。火災・感電・けがの原因となることがあります。

アームの取り付け

アームの取り付けは確実に行ってください。外れたり倒れたりして、けがや故障の原因になります。万一、落下した場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、お問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると感電や火災の原因になります。

関連ページ→ 66

注意

接続端子への接触

接続端子に手や金属で触れたり、針金などの異物を挿入したりしないでください。金属片のある場所にも置かないでください。発煙したり接触不良などにより故障の原因になります。

液晶パネルの破損

液晶パネルはガラスで出来ています。液晶パネルが破損したとき、ガラスの破片には直接触れないでください。けがをするおそれがあります。

不安定な場所での使用

傾いたところや狭い場所など不安定な場所には置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。

目的以外の使用

踏み台や腰掛けなど、液晶テレビ本来の目的以外に使用しないでください。壊れたり、倒れたりし、けがや故障の原因になります。

ケーブルについて

・ケーブルは足などに引っかけないように、配線してください。足をひっかけると、けがや接続機器の故障の原因になります。

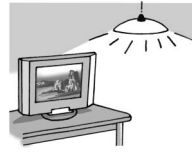
・ケーブルの上に重量物を載せないでください。また、熱器具のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接続機器などの故障の原因になります。

ヘッドホンやイヤホンについて

ヘッドホンやイヤホン使用時は、適度な音量でご使用ください。音量が大きすぎると難聴になるおそれがあります。

スタンドについて

液晶テレビを前後に傾けるとき、スタンド部に手を近づけないでください。指をはさんでけがをするおそれがあります。

眼精疲労について

ディスプレイとして使用するときは、作業場を 300 ～ 1000 ルクスの明るさにしてください。また、連続作業するときは、1 時間に 10 分から 15 分程度の休息をとってください。長時間液晶テレビを見続けると、眼に疲労が蓄積されます。

関連ページ→ 68

リモコンの取り扱い

リモコンは次のことに注意してお取り扱いください。取り扱いを誤ると、液漏れ、過熱・破裂・発火し、火災やけがの原因になります。

・直射日光の当たる場所に放置しない
・衝撃を与えない
・水にぬらしたり、温度の高い所に置かない

電池の液漏れ

もし電池が液漏れしたときは、電池入れの液をよくふきとってから、新しい電池を入れてください。万一、液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流してください。

注意

屋外での使用

屋外では使用しないでください。
故障の原因になります。

本液晶テレビの廃棄

・事業者が廃棄する場合
本液晶テレビを廃棄するときには廃棄物管理表（マニュフェスト）の発行が義務づけられています。詳しくは、各都道府県産業廃棄物協会にお問い合わせください。廃棄物管理表は、（社）全国産業廃棄物連合会に用意されています。
・個人が廃棄する場合
本液晶テレビの蛍光管には、水銀が含まれております。本液晶テレビを廃棄するときは、お買い求め先にご相談いただくか、地方自治体の条例または規則に従ってください。

電波障害について

ほかのエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に近くにほかのテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。
・ほかのテレビやラジオなどからできるだけ離す
・ほかのテレビやラジオなどのアンテナの向きを変える
・コンセントを別にする

より良くお使いいただくために

■キャビネットのお手入れについて

●キャビネットの表面をベンジン、シンナーなどでふいたり、殺虫剤などの揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触したままにしないでください。
変質したり、塗装がはげるなどの原因となります。
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
●キャビネットや操作パネル部分の汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときには、水に薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
特に次の洗剤などは塗装を痛めますので使用しないでください。
・アルカリ性洗剤、アルコール系洗剤、みがき粉、粉石鹸、カーワックス類など

■お部屋は適度な明るさで

暗すぎる部屋は目を疲れさせるのでよくありません。

■長時間連続して画面を見ていると目が疲れます

時々、画面から離れて目を休めてください。

■適度な音量で

特に夜間の音量は小さい音でも通りやすいので、窓を閉めたりヘッドホンを利用したりして、隣り近所に対し十分な配慮をして、生活環境を守りましょう。

■液晶パネルのお手入れについて

●液晶表示面にほこりがたまった場合は、乾いた柔らかい布で表示面を軽くふき取ってください。落ちにくい汚れの場合は、市販の液晶画面用クリーナーを少量つけふき取ってください。このときクリーナーが流れ落ちてディスプレイ内部に入らないようにご注意ください。

●表面は傷つきやすいので、硬いもの（鉛筆硬度 HB 以上）でこすったり、たたいたりしないでください。
●水ぶきをしないでください。

■テレビをご覧になる位置は

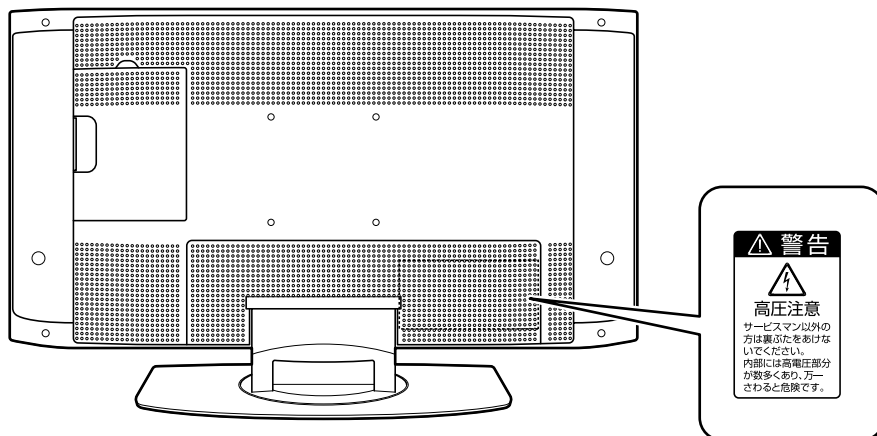
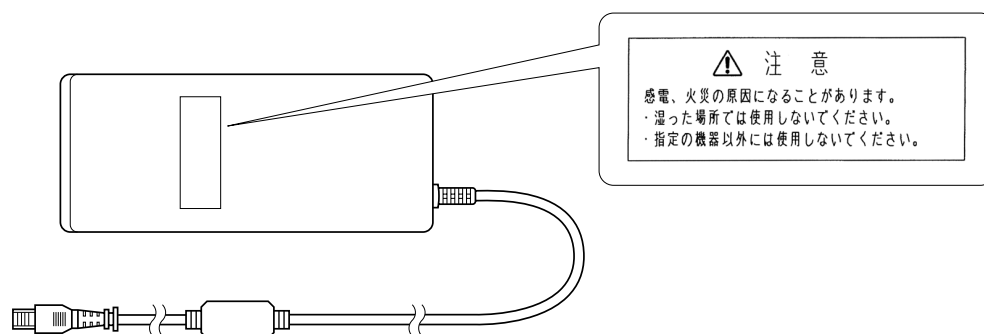
画面のたての長さの 5 ～ 7 倍を目安にした場所でご覧になれば、見やすくて疲れにくくなります。

■アンテナの点検・交換について

アンテナは風雨にさらされるため、美しい画像でお楽しみいただくためにも点検・交換することをおすすめします。
特に、煤煙の多い所、潮風にさらされる所では、アンテナが早く痛みますので、映りが悪くなった場合は、お買い求め先にご相談ください。

警告ラベル

警告ラベルは、次に示す部分に表示してあります。

●液晶テレビ本体

● AC アダプター

このマニュアルの見かた

マニュアル中で使用している、マークの意味を説明します。

----------- 人身の安全と直接関係しない注意していただきたいことを説明しています。

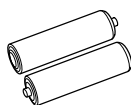
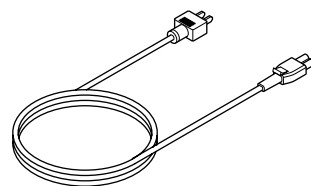
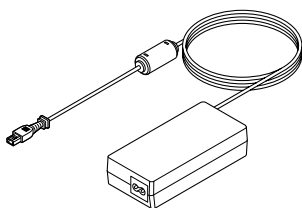
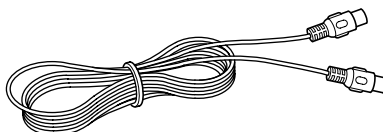
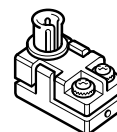
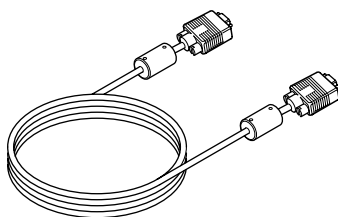
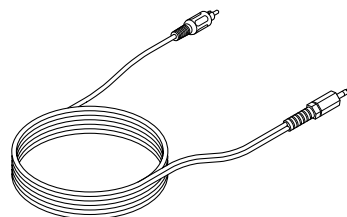
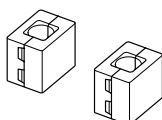
----------- 液晶テレビを活用するための補足的なことを説明しています。

----------- 参照先を示します。数字は参照ページです。

お使いになる前の準備

●付属品を確認する

液晶テレビを設置する前に付属品をご確認ください。万一不足しているものがあれば、販売店にご連絡ください。

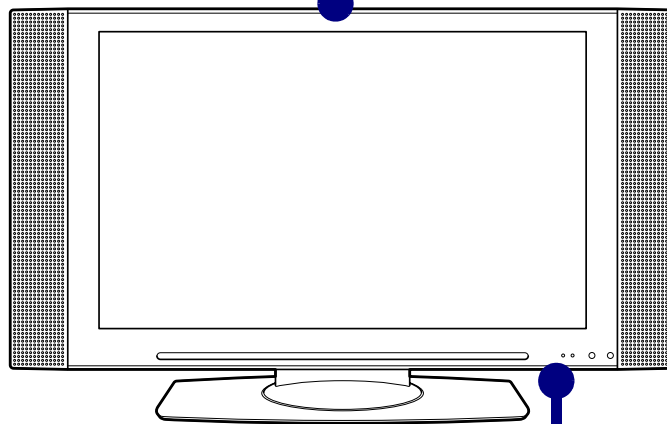
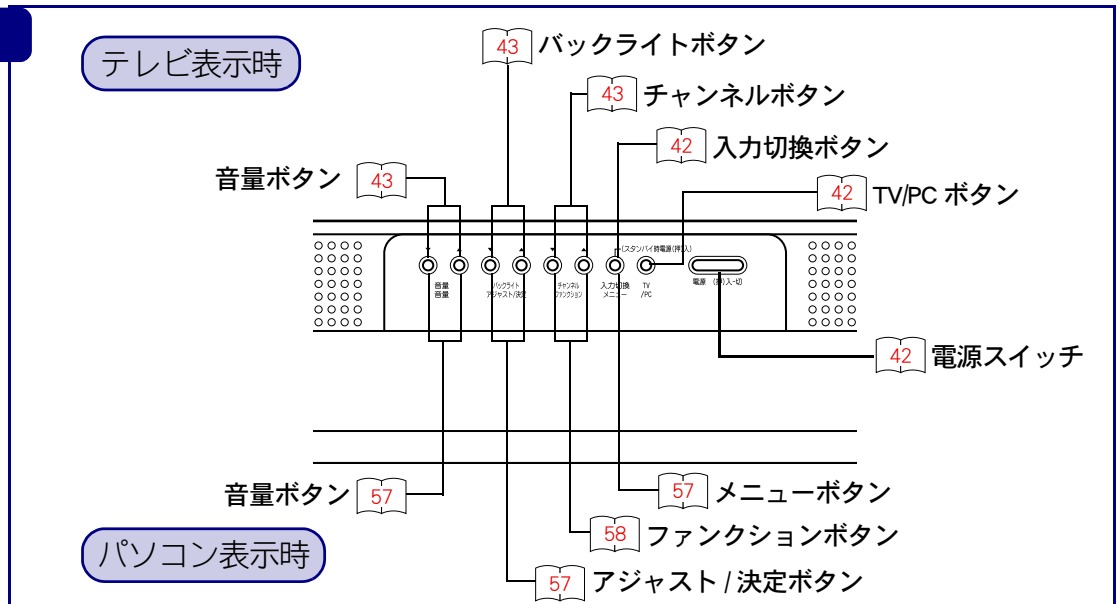
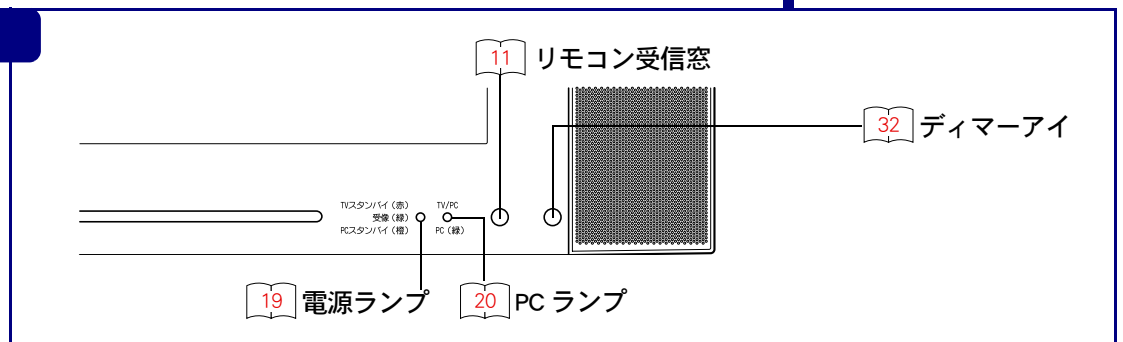
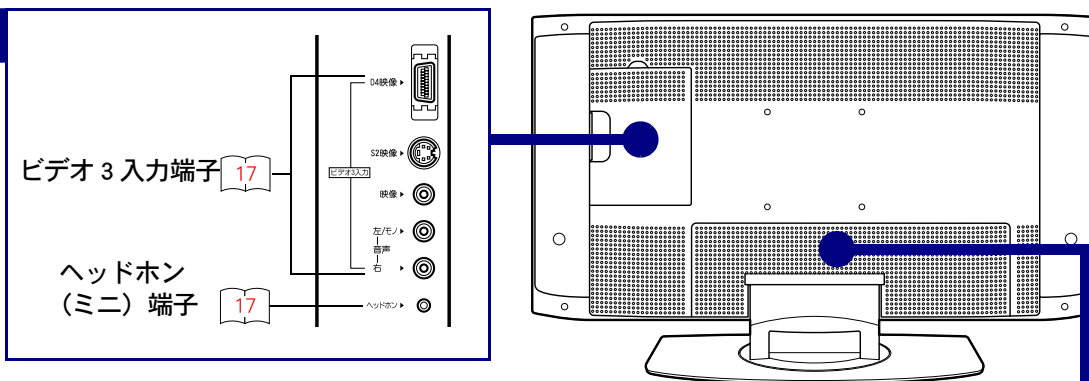
■取扱説明書（本書）および保証書は、よくお読みになって内容をご確認の上、いつでも確認できるところへ大切に保管してください。

取扱説明書（本書）................1 冊

保証書...........................1 枚

アンケート葉書 ....1 枚

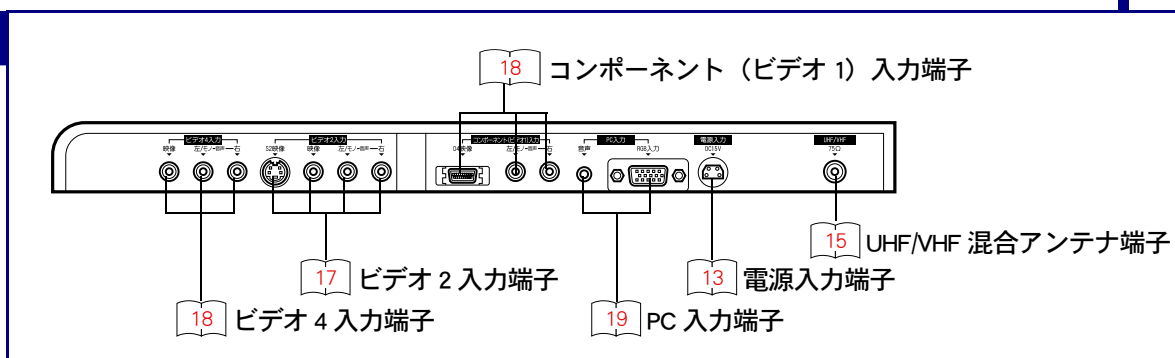
各部の名称

●液晶テレビ

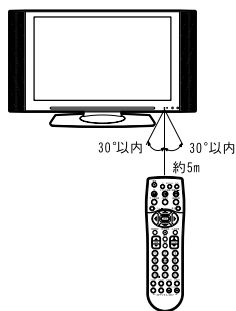
上面
テレビ表示時
43 バックライトボタン
43 チャンネルボタン
42 入力切換ボタン
音量ボタン 43
42 TV/PC ボタン
42 電源スイッチ
音量ボタン 57
57 メニューボタン
58 ファンクションボタン
パソコン表示時
57 アジャスト / 決定ボタン
前面
11 リモコン受信窓
32 ディマーアイ
19 電源ランプ
20 PC ランプ

右側面

●ヘッドホンをしたままで液晶テレビの電源を入/切しないでください。
●音量が大きすぎると難聴になるおそれがあります。適度な音量でご使用ください。

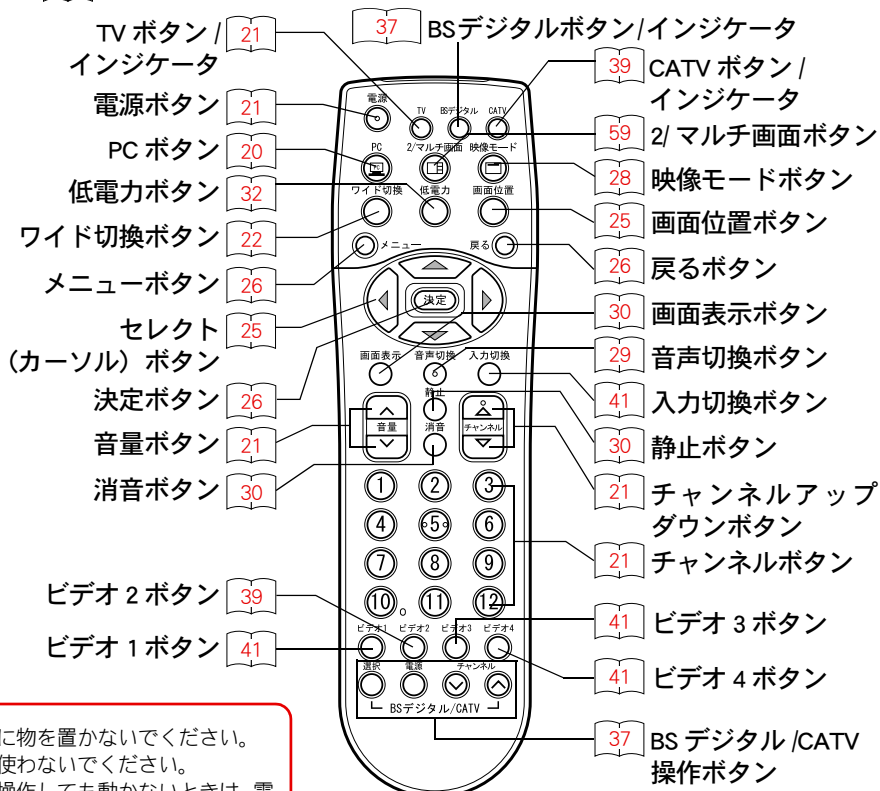
●ヘッドホン（ミニ）端子について

・別売のミニプラグのヘッドホンを接続する端子です。ヘッドホンを差し込むと、スピーカーの音が消えます。

底面

●リモコン

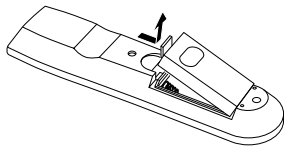
リモコンの取り扱い

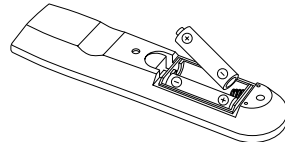
リモコンでのご使用は、次の範囲を目安としてください。
・正面からの距離..................5m 以内
・左右からの距離..................3m 以内
・左右の角度..........................30°以内

□内の数字は、参照ページです。

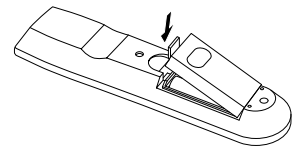
・リモコンとリモコン受信窓の間に物を置かないでください。
・ほかの機器のリモコンと同時に使わないでください。
・リモコンを液晶テレビの近くで操作しても動かないときは、電池を交換してください。

液晶テレビを接続するには

1 リモコンに電池を入れる

①電池ぶたを外す

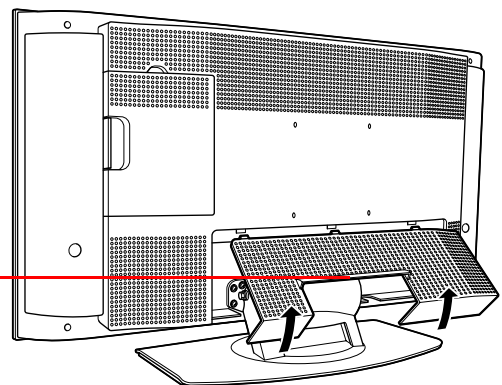
電池ぶたのつまみを引き寄せながら、矢印の方向に引いて開けます。

②乾電池を入れる

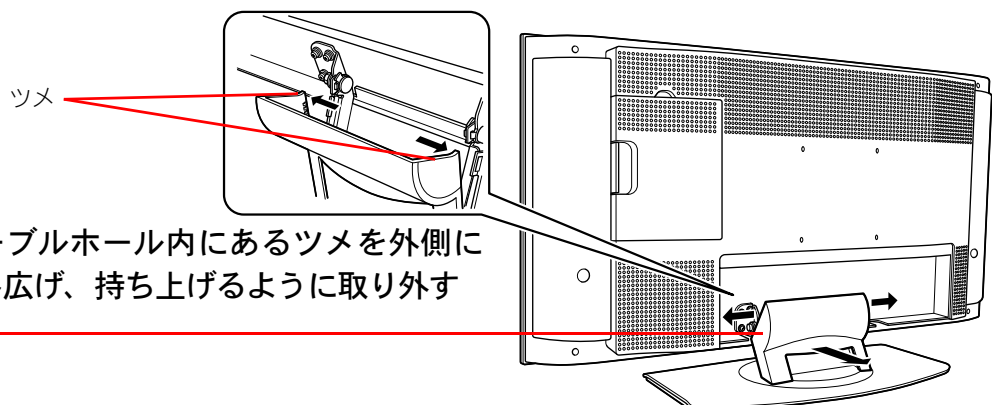
付属の単 3 形乾電池を⊕、⊖の表示どおりに入れます。
電池を交換する場合は、マンガン乾電池を使用してください。
古い電池と新しい電池を混ぜて使用しないように、2 個同時に交換してください。

③電池ぶたを閉める

電池ぶたを矢印の方向に押して閉めます。

⚠警告

- ●液晶テレビで指定されていない電池は使用しないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- ●電池をリモコンに入れる場合は、極性表示プラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、リモコンの表示どおり正しく入れてください。間違えますと、電池の破裂、液漏れにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

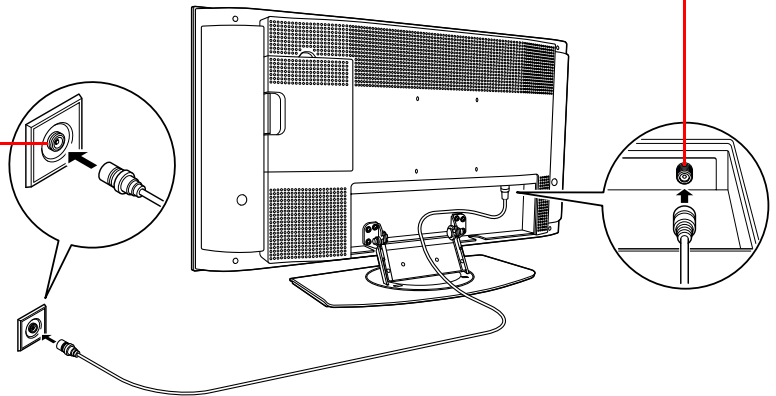
2 液晶テレビ背面のコネクターカバーを取り外す

①コネクターカバーの取っ手を軽く持ち、矢印の方向に持ち上げて取り外す

3 ケーブルカバーを取り外す

①ケーブルホール内にあるツメを外側に押し広げ、持ち上げるように取り外す

4 アンテナ線を接続する

アンテナ線➡ 15 ほかの機器➡ 17

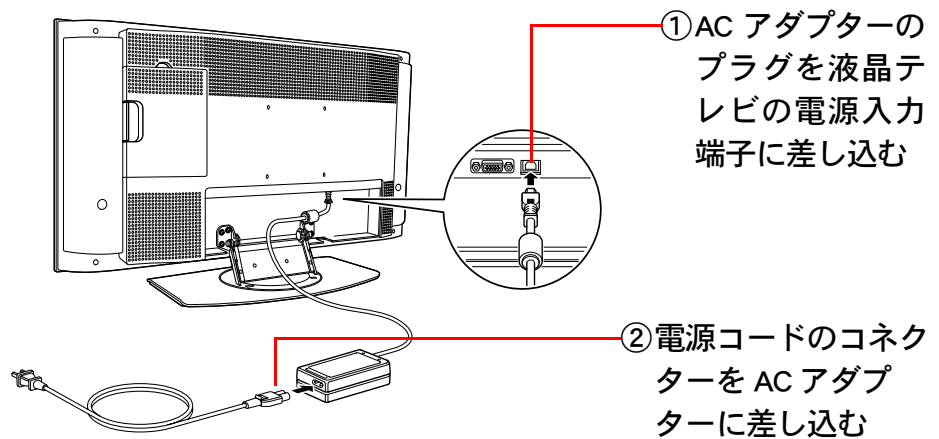
①TVアンテナのプラグを液晶テレビのUHF/VHF混合アンテナ端子に差し込む

②TVアンテナのもう一方のプラグを、アンテナ端子に差し込む

⚠注意

●液晶テレビを前後に傾けるとき、スタンド部に手を近づけないでください。指をはさんでけがをするおそれがあります。

重 要

●アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、お買い求め先にご相談ください。

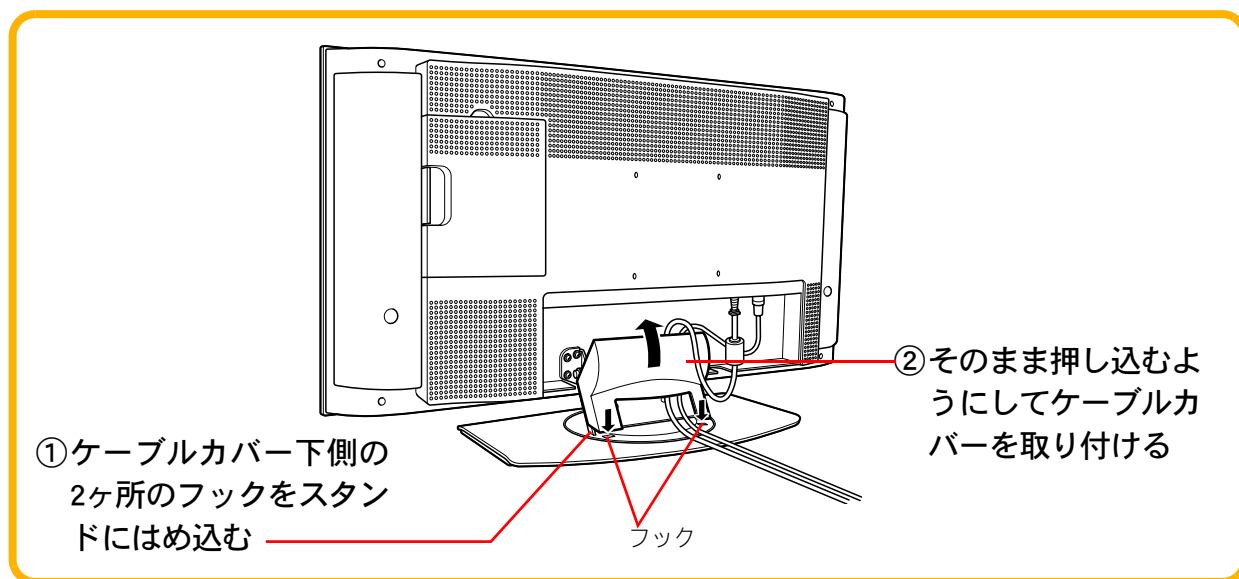
5 AC アダプターを接続する

①AC アダプターのプラグを液晶テレビの電源入力端子に差し込む

②電源コードのコネクターを AC アダプターに差し込む

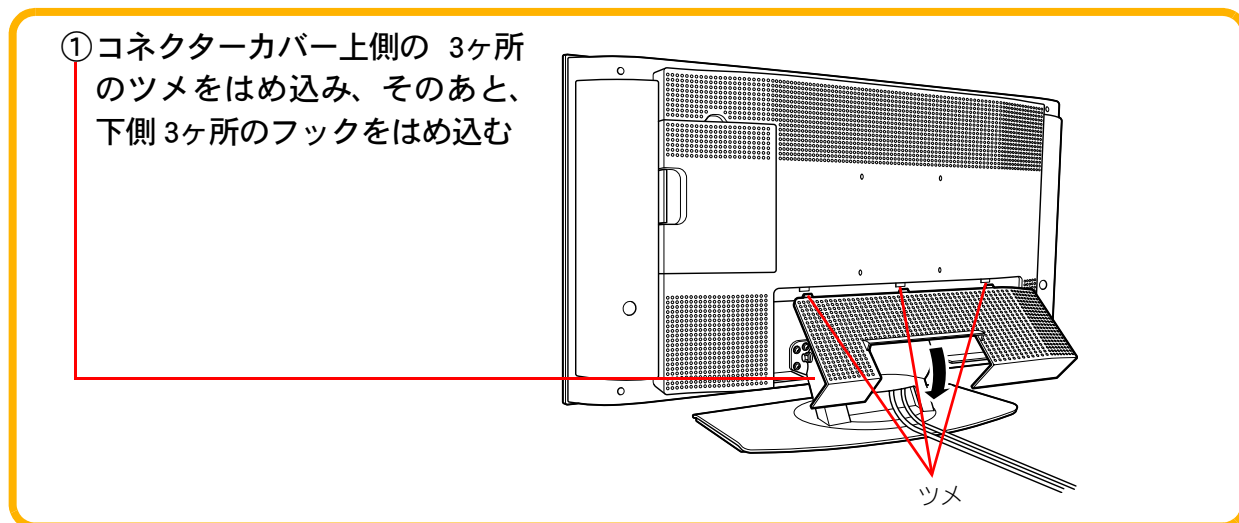
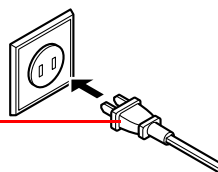
重 要

●電波障害について

液晶テレビの近くでテレビやラジオなどを使用すると、受信障害が出ることがあります。液晶テレビから離して使用するか、コンセントを別にしてください。

6 ケーブルカバーを取り付ける

⚠注意

●ケーブルカバーを取り付けるときは、各ケーブルをケーブルカバーとスタンドの間にはさまないように注意してください。

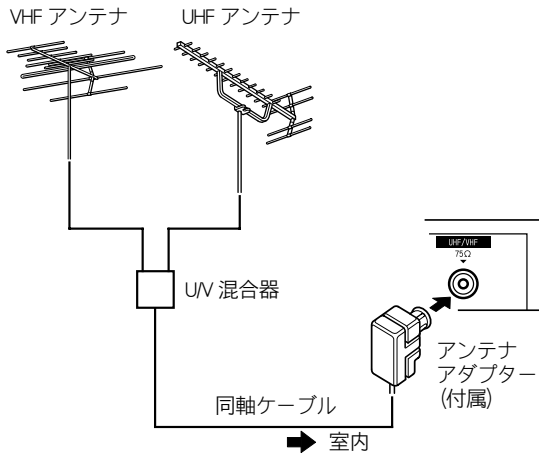
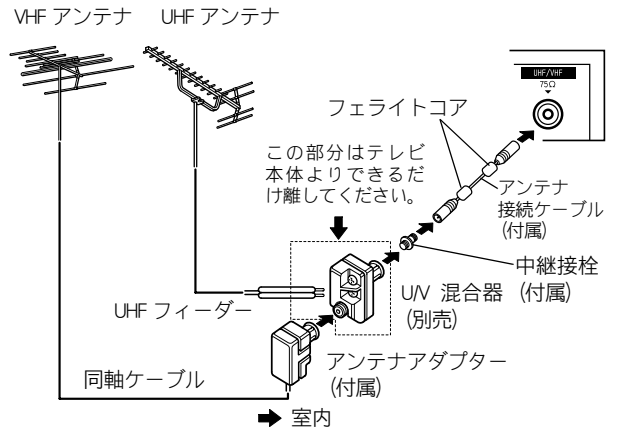
7 コネクターカバーを取り付ける

8 電源コードを差し込む

⚠警告

●AC100V 以外の電圧で使用しないでください。また、付属の AC アダプター (定格出力電圧 15V、電流 10A) 以外を接続しないでください。火災・感電の原因となります。

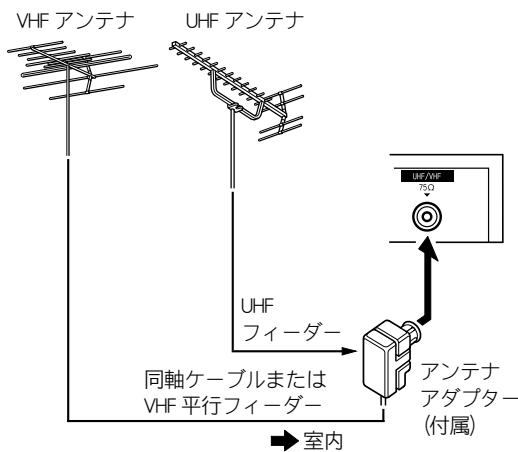
●旅行などで長期間、液晶テレビをご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

アンテナ線を接続するには

● UHF/VHF アンテナ線の接続

UHF/VHF アンテナが混合のとき

1 アンテナアダプターを UHF/VHF 混合アンテナ端子に接続する

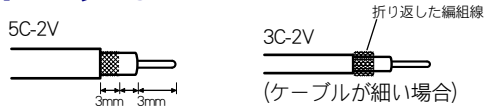
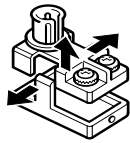
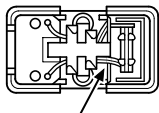
UHF/VHF どちらか一方のとき

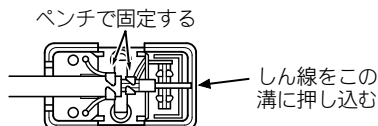
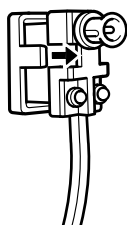
UHF/VHF アンテナが独立のとき

1 U/V 混合器に UHF フィーダーを接続する

2 アンテナアダプターに VHF 同軸ケーブルを接続する

3 U/V 混合器にアンテナアダプターを接続し、UHF/VHF 混合アンテナ端子に接続する

●アンテナアダプターと同軸ケーブルの接続

1 同軸ケーブルの先端を加工する

2 アンテナアダプターのふたを開ける

3 ビニール線を切断する

※ツメに接続されているビニール線（2本共）を切断する

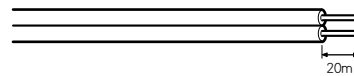
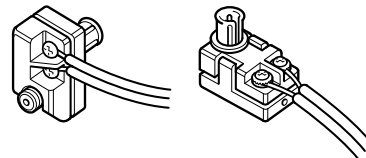
4 同軸ケーブルを取り付ける

5 ふたを閉める

●アンテナに接続するとき

・アンテナ線には、妨害電波を受けにくい同軸ケーブルの使用をおすすめします。平行フィーダーを使用すると受信状態が不安定となり、妨害電波を受けやすく、画面に縞模様が表示されたりします。
・室内アンテナも妨害電波を受けやすいので、お避けください。
・アンテナ線から、電源コードやほかの接続コード類をできる限り離してください。

⚠警告

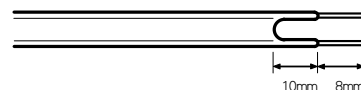
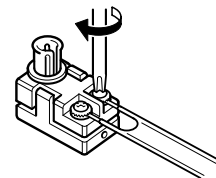
●雷が鳴り出したら、アンテナ線や液晶テレビには触れないでください。感電の原因となります。

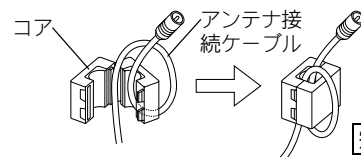
●UHF フィーダーの接続

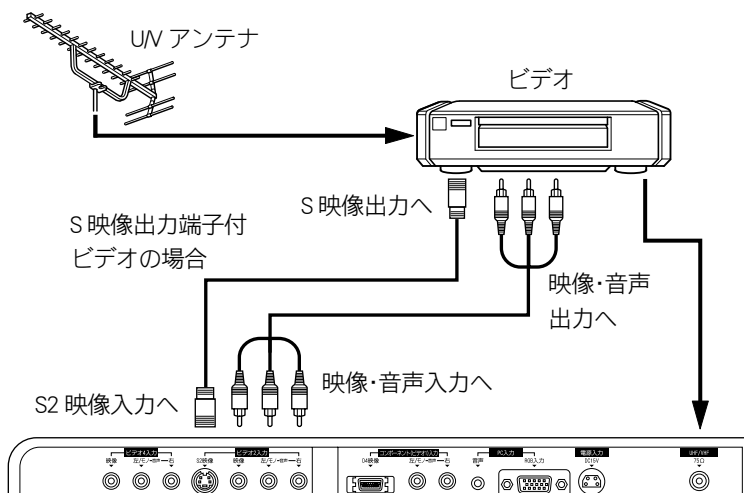
1 先端を加工する

2 アンテナアダプターに接続する

UHF/VHF アンテナが独立のときは、U/V 混合器（別売）に接続してください。

●UHF フィーダーは UHF 専用のものをご使用ください。
VHF 平行フィーダーなどで代用すると、画質が悪くなります。

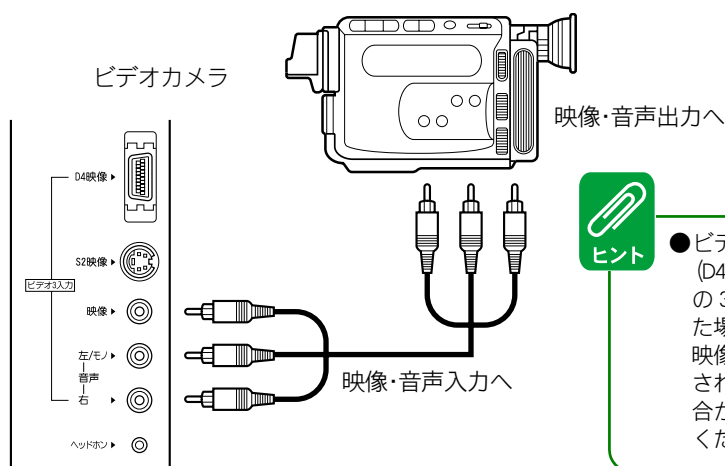
●アンテナアダプターと VHF 平行フィーダーの接続

1 平行フィーダーの先端を加工する

2 アンテナアダプターに接続する

●フェライトコアの使い方

コアを開いた状態でアンテナ線を１回巻きつけ、コアを閉じます。アンテナ接続ケーブルの両側とも同様に取り付けてください。

ほかの外部機器と接続するには

●ビデオとの接続（ビデオ 2 入力端子に接続する場合）

● S 映像出力端子付ビデオをお持ちの場合は

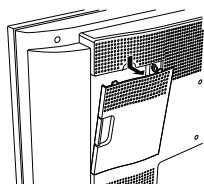
・ S 映像コードを接続すると、より良い画質でビデオをお楽しみいただけます。S2 映像端子は明るさの信号と色の信号を分けて送る信号用の端子です。
・ ビデオ 2 の映像入力端子は、「S2 映像端子」と「コンポジット映像端子」の 2 種類あります。同時に機器に接続した場合、S2 映像端子が優先されます。

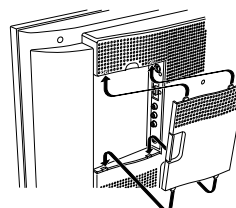
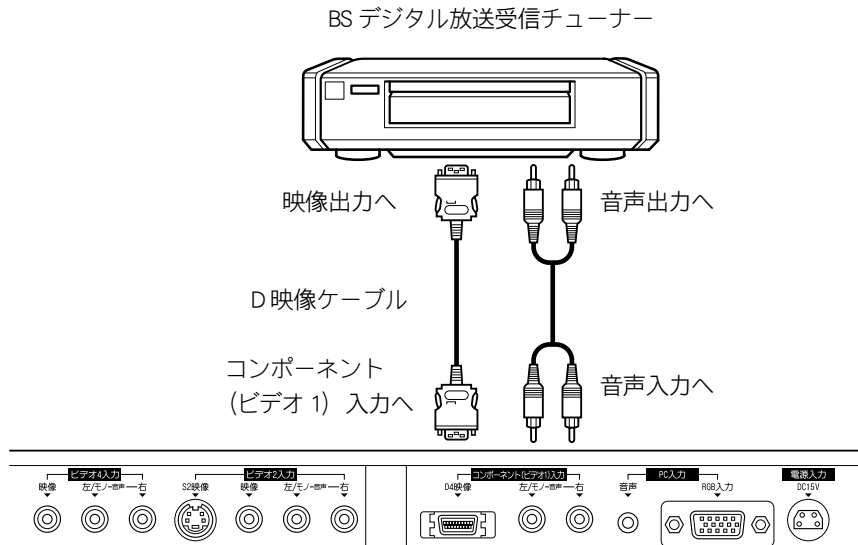
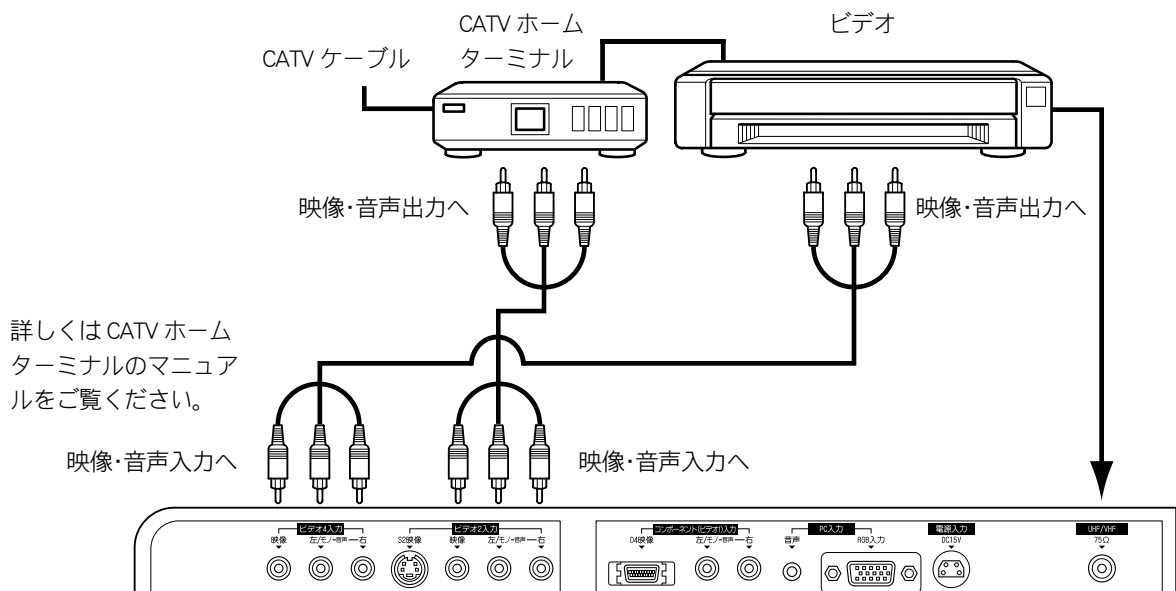
●ビデオカメラとの接続（ビデオ 3 入力端子に接続する場合）

●ビデオ 3 の映像入力端子は、「コンポーネント映像端子（D4 映像）」、「S2 映像端子」、「コンポジット映像端子」の 3 種類あります。同時に各入力端子に機器を接続した場合、「S2 映像端子」、「コンポーネント映像端子（D4 映像）」、「コンポジット映像端子」の順番で表示が優先されます。信号状態により、優先順位が変更される場合があります。1 つの映像端子のみに接続してご使用ください。

●側面コネクターカバーの取り外し / 取り付け

取り外し / 取り付け手順は、次の通りです。

■取り外し時

①側面コネクターカバーの上部の穴に指をかけ、矢印方向に引いて取り外す

■取り付け時

①側面コネクターカバーの下側2ヶ所のツメをはめ込み、上側のフックをはめ込む

●BS デジタル放送受信チューナーとの接続（ビデオ 1 入力端子に接続する場合）

●CATV ホームターミナルとの接続（ビデオ 2、4 入力端子に接続する場合）

● CATV（ケーブルテレビ）について

CATV は、サービスの行われている地域で受信できます。受信するには、CATV 会社との加入手続きが必要です。スクランブル方式など有料の CATV の場合は、受信契約に加え、アダプターの使用が必要になります。詳しくは、CATV 関係各社にお問い合わせください。

●ほかの機器と接続するときには

・ほかの機器と組み合わせてご使用になるときは、それぞれのマニュアルをよくお読みください。
・接続の際は各機器の電源を切ってから行ってください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音が出たり故障の原因となることがあります。
・ほかの機器との接続時、入出力端子をまちがえて接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。

●コンポーネント入力端子について

・コンポーネント入力端子（D4 映像）は、BS デジタル放送受信チューナーの D1 映像信号（525i 信号）、D2 映像信号（525p 信号）、D3 映像信号（1125i 信号）、および D4 映像信号（750p 信号）に対応しています。また、MUSE デコーダーの入力にも対応しています。
詳しくは、接続機器の取扱説明書をご覧ください。

●音声入力端子について

・映像端子が未接続、または映像信号が無信号の状態では、スピーカーまたはヘッドホンから音声は出力されません。

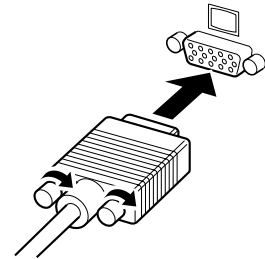
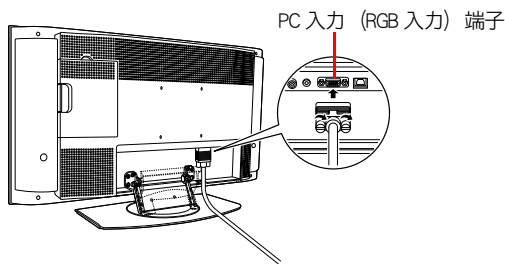
パソコンと接続するには

接続する前に、液晶テレビおよびパソコンの電源が切れていることをご確認ください。

1 ディスプレイケーブルを接続する

①コネクターカバー、ケーブルカバーを取り外す
（コネクターカバー、ケーブルカバーの取り外し / 取り付けについては、「液晶テレビを接続する」を参照してください）12

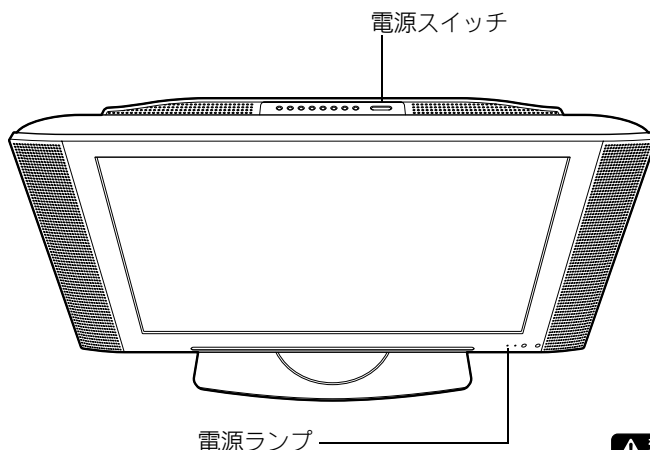
②付属のディスプレイケーブルを液晶テレビ底面の PC 入力（RGB 入力）端子に接続し、ネジで固定する

③ディスプレイケーブルのもう一端をパソコンのディスプレイコネクター（RGB出力）に接続し、ネジで固定する

●ディスプレイケーブルは、ご使用のパソコンの仕様に合うことをあらかじめご確認ください。
●ディスプレイケーブルを接続するときは、上下の向きを確かめ、奥までしっかりと差し込んでください。このとき、ケーブルのコネクター内のピンを折り曲げないようにしてください。

2 オーディオケーブルを接続する

①付属のオーディオケーブルを、液晶テレビの PC 入力（音声）端子に接続する
②オーディオケーブルのもう一端を、パソコンの音声出力端子に接続する

3 電源 スイッチを押して電源を入れる

電源が入ると、電源ランプが緑 / 赤 / オレンジのいずれかの色で点灯します。電源を切るときは、もう一度 電源 スイッチを押します。

●電源ランプについて

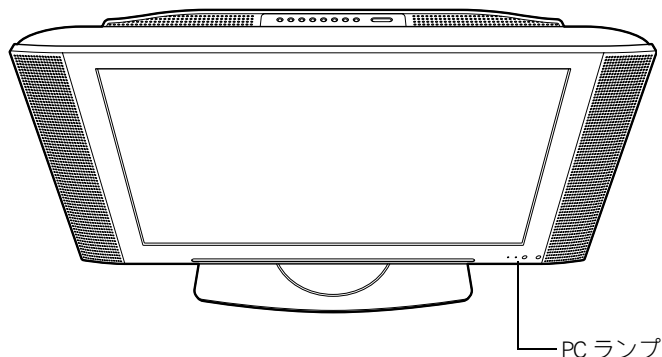
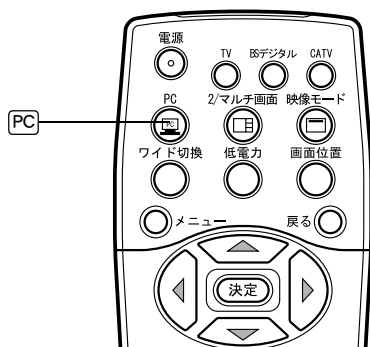
電源ランプは信号の受信状態により次のように変わります。

緑	信号を正常に受信している場合
赤	TV を選択して待機状態の場合
オレンジ	PC を選択して節電状態の場合

⚠警告

●液晶テレビは、電源スイッチを OFF にし電源ランプが消えても、一部の回路には通電されています。AC アダプターの電源プラグをすぐに抜くことができるように設置してください。

4 リモコンのPCを押す

PC ランプが緑に点灯します。
パソコンの電源を入れると、電源ランプが緑色に点灯し、パソコンの画面が表示されます。

ヒント

●電源を入れる順番について

必ず、液晶テレビの電源を入れたあとにパソコンの電源を入れてください。パソコンの電源を先に入れると、パソコンから正常な信号が出力されないことがあります。

重 要

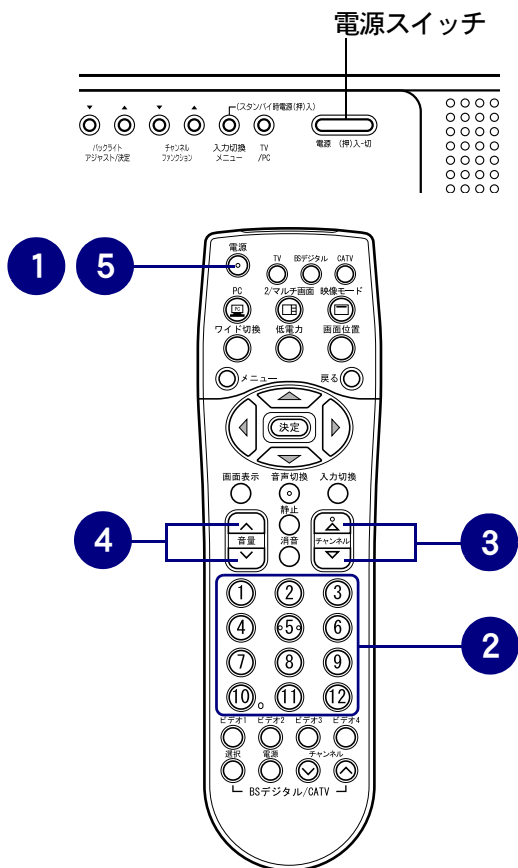
●エラーメッセージが表示されたら

パソコンからの信号を正常に受信できないと、電源ランプがオレンジ色に点灯したり、画面に「入力信号がありません」や「サポート外信号です」と表示されます。この場合は、接続の状態をもう一度確認し、正しく接続し直してください。

テレビ放送を見るには

液晶テレビの電源ランプが消えていると、リモコンでは電源が入りません。
液晶テレビの電源スイッチを押してください。

各部の名称➡ 10

電源スイッチ

1 電源を入れる

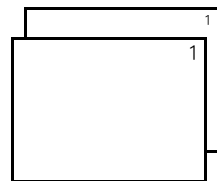
電源を押します。
液晶テレビの電源ランプが緑色に点灯し、前に見ていたチャンネルが表示されます。

2 チャンネルを合わせる（初回のみ）

お住まいの地域に合わせたチャンネル番号を設定します。設定の方法は、「受信設定について」44 を参照してください。

3 チャンネルを選ぶ

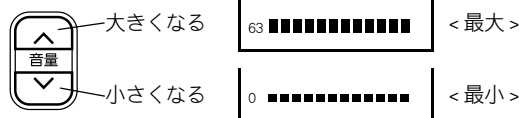
チャンネルボタン（①～⑫）か、チャンネルアップダウンボタン（▲▼）を押して選びます。

画面右上に選んだチャンネルが表示されます。
数秒後、表示が小さくなります。
表示を消すこともできます。30

4 音量を選ぶ

音量ボタン（▲▼）を押して音量を調整します。
音量の大きさが数字と▌▌▌▪▪▪で画面に表示されます。

5 電源を切る

電源を押します。

ヒント

● リモコンの操作は

電源ランプが点灯しているときに、操作できます。
リモコンで液晶テレビの電源を切ると、以後、液晶テレビの電源の「入・切」もリモコンで行えます。

● 工場出荷時のチャンネル設定

工場出荷時、リモコンの①～⑫のボタンにはVHF1～12チャンネルの12局が設定されています。
チャンネルの設定は変更することができます。44

重 要

●動作中に停電になったとき

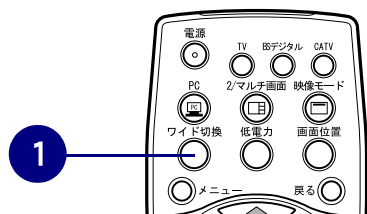
液晶テレビが動作中に停電になった場合、停電の回復とともに電源が入ります。液晶テレビから離れるときは、液晶テレビの電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

●リモコンを使うときには

- リモコンを落としたり、衝撃を与えたり、足で踏んだりしないでください。部品がこわれ、故障の原因になります。
- リモコンに水をかけたり、濡れたものの上に置かないでください。故障の原因となります。
- リモコンとリモコン受信窓の間に物を置かないでください。
- ほかの機器のリモコンと同時に使わないでください。
- 長時間ご使用にならない場合は、電池をリモコンから取り出しておいてください。
- リモコンの操作がしにくくなったら、電池を交換してください。
- リモコン受信窓に直射日光などの強い光が当たると、動作しなくなることがあります。
  光が直接当たらないように液晶テレビの向きを変えてください。

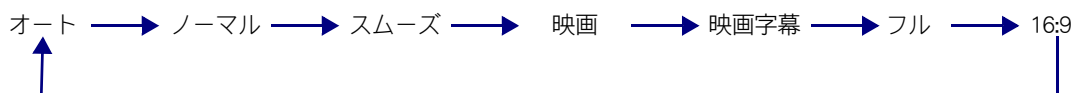
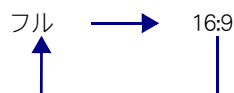
ワイド機能を楽しむには

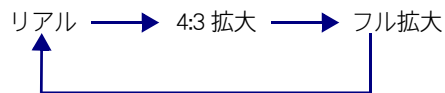
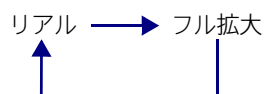
液晶テレビは横長のワイド画面を採用していますので、現行テレビ放送の映像も、映画などの横長サイズの映像も、ワイド機能を使って画面いっぱいに拡大してお楽しみいただけます。
さらに映像を上下に移動させて見やすい位置にすることもできます。

●ワイドモードの選び方

1 ワイド切換を押してワイドモードを切り替える

ワイド切換を押すたびに、ワイドモードは次のように切り替わります。

●テレビ放送 / ビデオ入力のとき

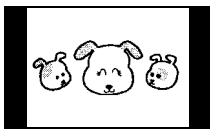
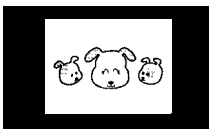
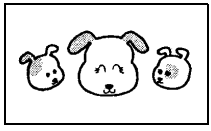
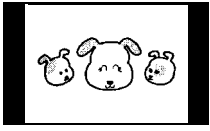
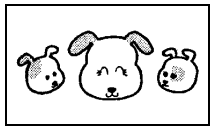
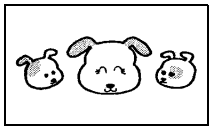
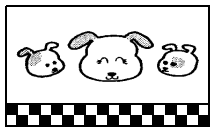
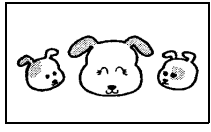
・テレビ放送 / ビデオ 1（525i、525p）/ ビデオ 2/ ビデオ 3（525i、525p）/ ビデオ 4 の場合

・ビデオ 1（1125i、750p）/ ビデオ 3（1125i、750p）の場合

● PC 入力のとき

・解像度が XGA（1024 × 768 ドット）未満の場合

・解像度が XGA（1024 × 768 ドット）の場合

・解像度が WXGA（1280 × 768 ドット）の場合

ワイド切換機能は働きません。

● コンポーネント入力時のワイドモードについて

・コンポーネント（ビデオ 1 または 3）入力端子に D 端子ケーブルで 525i（480i）、525p（480p）信号を入力したときは、ワイドモードが「オート」に設定されている場合、アスペクト比制御信号を検出して、自動的にワイドモードを切り替えます。
・コンポーネント（ビデオ 1 または 3）入力端子に 1125i（1080i）または 750p（720p）信号を入力すると、自動的にワイドモードを切り替えます。

● PC 入力時のワイド切換について

・PC 入力時のワイドモード表示は、入力信号を圧縮・拡大などの処理を行って表示しているため、入力信号を忠実に再現できない場合があります。
・お使いのパソコンが WXGA（1280 × 768 ドット）表示に対応している場合のみ 1280 × 768 ドットフル画面でのリアル表示が可能です。
WXGA（1280 × 768 ドット）モードを表示するには→ 62

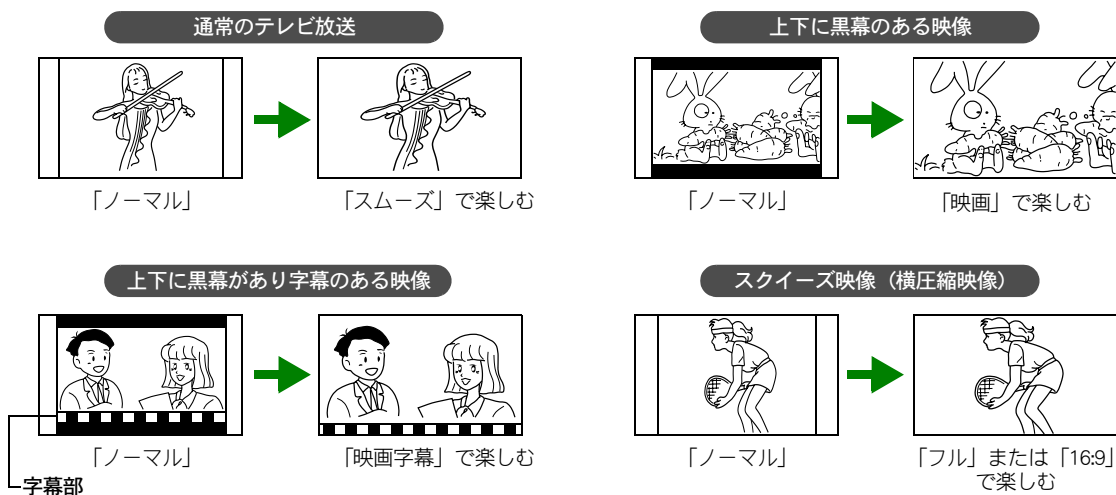
●液晶テレビは、各種の画面モード切り替え機能を備えています。
テレビ番組などソフトの映像比率と異なるモードを選ぶと、オリジナル映像とは見えかたに差がでます。この点を考慮して、画面モードをお選びください。

●液晶テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、ワイド機能を使った拡大状態で使用すると、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがあります。

●ワイド映像でない従来（通常）の4:3の映像をスムーズモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧ください。

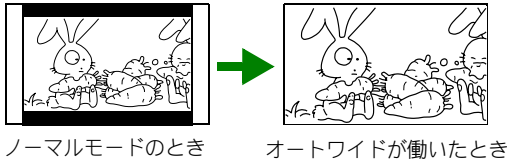
●液晶テレビは、フルモード制御信号の入った映像がビデオのS2映像入力に入力されると、ワイドモードが「オート」に設定されている場合、自動的にワイド表示されます。

●ワイドモードについて

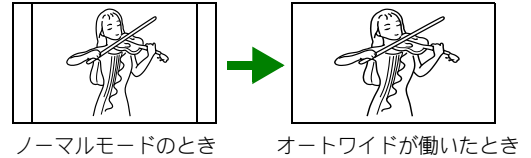
TV/ ビデオ入力時		PC 入力時	
	ノーマル（通常の状態） 通常のテレビ放送の映像は中央に映ります。		**リアル** 入力信号の 1 画素を液晶パネルの 1 画素に対応させて表示します。拡大処理をしないため、くっきりした画像を表示します。
	スムーズ 4:3 の映像を画面中央の真円度を保ち、水平方向に不自然にならないように画面いっぱいにし、垂直方向に約 10% 拡大します。ドラマなどのスタジオ番組に最適です。		**4:3 拡大** アスペクト比を 4:3 に保ったまま、垂直方向に画面いっぱいまで拡大します。
	映画 ビスタサイズ / シネスコサイズの映画などを水平・垂直方向に画面いっぱいに拡大します。上下に黒帯の入った映像を放送されている映画などを迫力の画面で楽しめます。		**フル拡大** 縦方向、横方向とも画面いっぱいになるように拡大処理して表示します。
	映画字幕 字幕付きの映像に最適です。		
	フル 横方向を圧縮して記録された映像（スクイーズ映像）を画面いっぱいまで拡大します。アスペクト比を保ったまま拡大しますので、左右の端が約 3% 表示されません。液晶画面を有効に使用したい場合に使います。		
	16:9 横方向を圧縮して記録された映像（スクイーズ映像）を横方向に画面いっぱいまで拡大します。1280 × 720 ドットに拡大するため、上端と下端の 24 ドットに黒帯が表示されます。スクイーズ映像を忠実に表示したい場合に使用します。		

●オートワイドの効果について

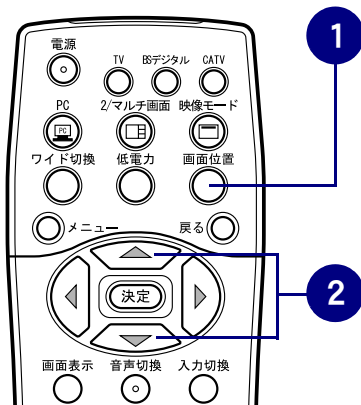
見ている映像が上下に黒い帯の入った横長サイズの映像のとき

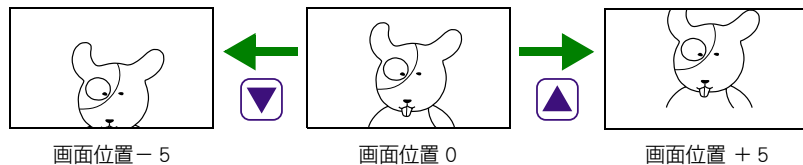
横長サイズの映像を画面のサイズ、画面の中心位置を最適にして上下の黒帯を最小になるように表示します。また、字幕などの文字を最適に再生できます。

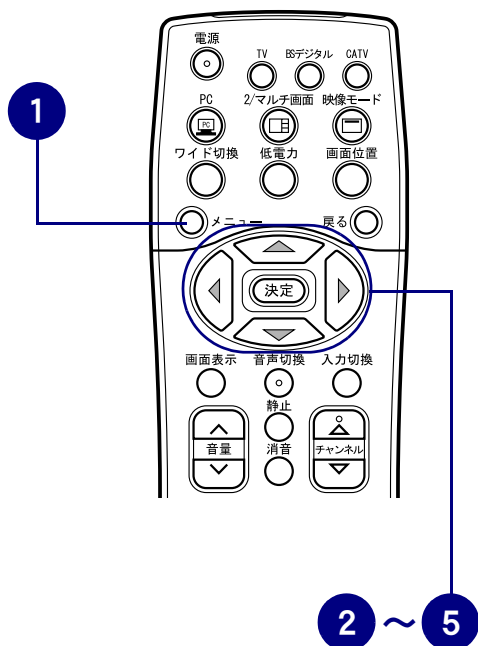
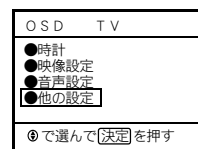
ノーマルモードのとき　オートワイドが働いたとき

見ている映像が通常の映像のとき

オートワイド設定の「ノーマル信号」設定が「スムーズ」に設定されているときは、通常 4:3 の映像を横方向に不自然にならないように拡大し、垂直方向に約 10%拡大してワイド画面いっぱいに違和感なく表示します。

ノーマルモードのとき　オートワイドが働いたとき

●画面位置を調整したいとき

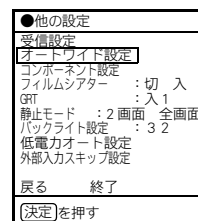
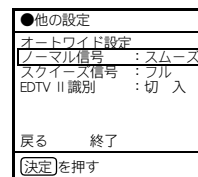
ワイドモードが「映画」「映画字幕」のときは、画面を上下に移動することができます。

－ 5 ～＋ 15 の範囲で調整できます。お買い上げ時は「映画」が 0 に、「映画字幕」が＋ 10 に設定されています。

テレビでの使いかた

●オートワイド設定について

ワイドモードが「オート」に設定されているときの設定を変更できます。

メニュー画面が表示されます。

2 ▲▼で「他の設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「オートワイド設定」を選び、決定を押す

4 ▲▼で設定したい項目を選び、◀▶で選択する

●他の設定
オートワイド設定
ノーマル信号　：スムーズ
スクイーズ信号　：フル
EDTV Ⅱ識別　：切　入
戻る　終了
決定を押す

設定項目	◀	▶	設定のポイント
ノーマル信号	スムーズ ⟷	ノーマル	通常の映像（4:3 信号）を見るときのワイドモードを設定します。
スクイーズ信号	フル ⟷	16:9	スクイーズ映像（16:9 信号）を見るときのワイドモードを設定します。
EDTV Ⅱ識別	切 ⟷	入	「入」：ワイドクリアビジョン放送のとき、画面サイズを自動的に切り替えます。 「切」：電波受信位置などにより正しく動作しない場合は「切」にします。

5 ▲▼◀▶で「終了」を選び、決定を押す

画面表示が消え設定が終わります。メニューを押しても画面表示が消えます。
「戻る」を選ぶと、ひとつ前の画面に戻ります。
戻るを押しても、ひとつ前の画面に戻ります。

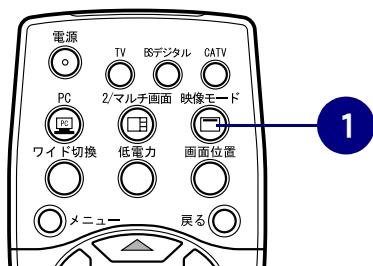
●オートワイドについて

・映像のサイズによっては上下に黒い帯が残る場合があります。
・暗い映像の画面などでは、最適なワイドモードにならない場合があります。このような場合、「オート」モード以外のお好みのワイドモードで設定してください。
・最適なワイドモードになるまで、映像の内容によって多少時間がかかる場合があります。
・オートワイドが働き、ワイドモードが切り替わると、画面右下に「オートワイド」と表示されます。

●ワイドクリアビジョン放送識別について

・ワイドクリアビジョン放送は、現行の放送方式と両立性を保ちながら、放送信号にワイドクリアビジョン放送識別信号と画質向上信号を付加し、ワイド画面化と画質向上を図ろうとする放送方式です。
液晶テレビは上記ワイドクリアビジョン放送識別信号に対応して、現行方式かワイドクリアビジョン放送かを識別し、ワイドクリアビジョン放送であれば自動的に最適サイズに切り替える回路を搭載しています。
・ワイドクリアビジョン放送識別は「オート」モード時のみ有効です。
・ワイドクリアビジョン放送をビデオに録画して再生する場合や電波受信状態（ゴースト、弱電界など）によっては、ワイドクリアビジョン放送識別がうまく動作しない場合があります。このような場合は、「オート」モード以外のお好みのワイドモードに設定してください。

映像モードを選ぶには

映像ソフトに合わせて映像の表示モードを選ぶことができます。

1 映像モード を押して設定を切り替える

●テレビ放送 / ビデオ入力のとき

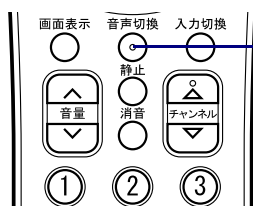
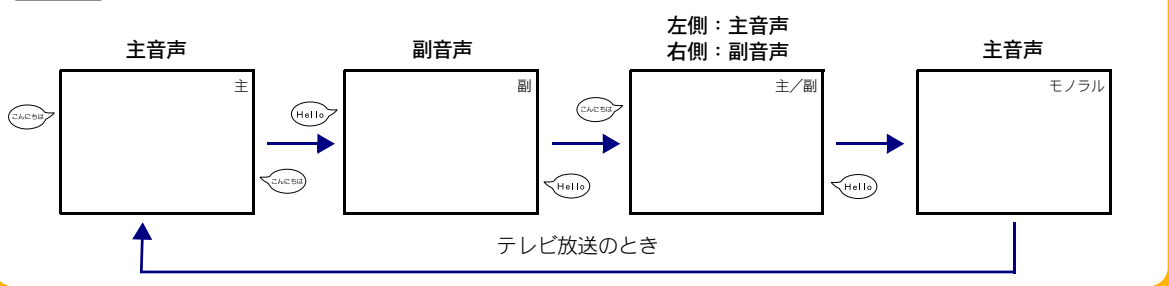
映像モード を押すたびに、次のように切り替わります。

ノーマル ←→ オート

ノーマル	映像の自動調整を行いません。
オート	入力された映像の振幅レベルを自動的に検出し、コントラストが最適となるよう映像を自動調整します。

音声内容を選ぶには

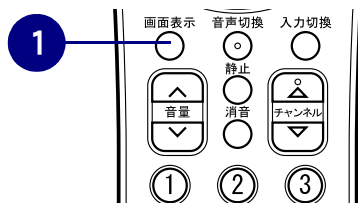
二重音声放送およびステレオ放送のときは、2カ国語（二重）音声、ステレオ音声など音声内容を選ぶことができます。

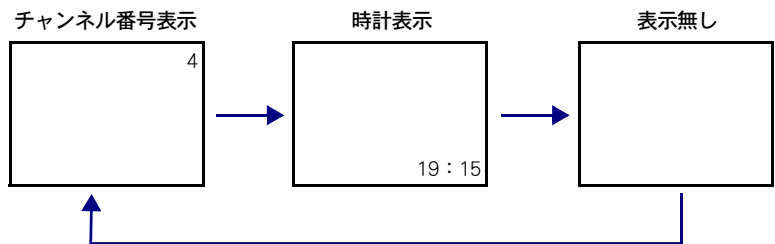
●二重音声放送のとき

1 音声切換を押して音声を切り替える

●ステレオ放送のとき

ステレオ放送が始まると自動的にステレオ音声になります（「主」「副」「主／副」のいずれかに設定しているとき）。テレビ放送時、電波が弱いとか雑音が多いなどステレオ音声が聞きづらいときは、「モノラル」にすると聞きやすくなることがあります。

●主音声と副音声について

- 洋画やニュースなどの2カ国語放送のとき、日本語に吹き替えて送られてくる音声を「主音声」、原語のまま送られてくる音声を「副音声」といいます。
- 放送によっては「主音声」を原語で、「副音声」を日本語で送る場合があります。

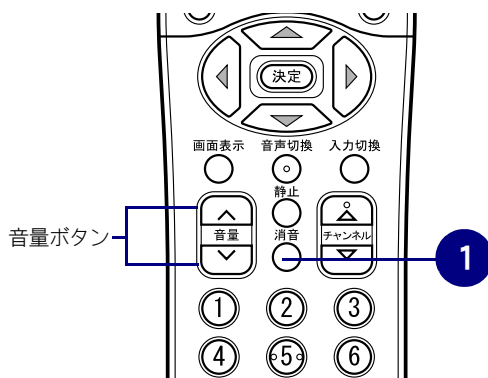
チャンネル番号などを知るには

1 画面表示を押す

画面表示を押すたびに、次のように切り替わります。

「チャンネル番号表示」にすると、ご覧のチャンネル番号が画面右上に表示されます。しばらくすると、表示が小さくなります。
時計表示については→51

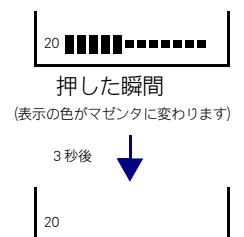
画面表示

テレビ放送のとき		ビデオのとき
4	緑……モノラル放送時 黄……ステレオ放送時	ビデオ：1 （ビデオ入力番号）
4 モノラル	緑……モノラル指定時	ただし、ビデオ1またはビデオ3のD4映像端子入力時は、以下のように入力信号の種類に応じて525i、525p、1125i、750p、MUSEの表示をします。
4 主	赤……二重音声放送時 例：主音声	ビデオ：1 1125i

音を一時的に消すには

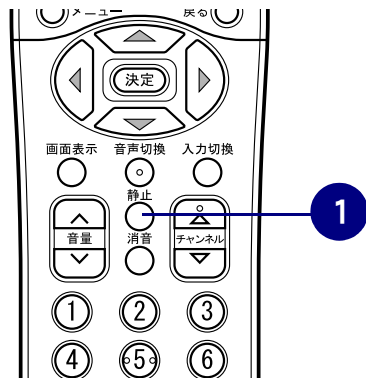
電話がかかってきたときや、来客のときなどに便利です。

1 消音を押す

音が消えて、画面下部の表示が変わります。

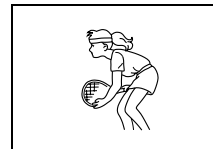
バーの表示の色がマゼンタに変わったあと、消えます。

● **消音時に音量調整したいとき**
消音にしている状態で音量ボタン（▼）を押します。

● **消音を解除するには**
もう一度消音を押すか、音量ボタン（▲）を押します。

静止画にするには

テレビ画面を一時的に止めてみたいときに便利です。
メニュー画面で、2 画面と全画面の静止モードが選択できます。

2 画面モードの時

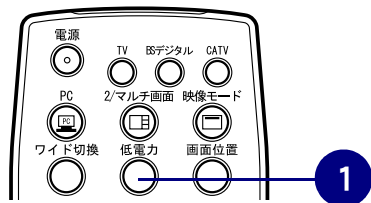
2 画面モード時は、左側の画面は動画、右側の画面は静止画となります。

全画面モードの時

静止モードの切り替えは、メニューを押し、「他の設定」－「静止モード」で行います。→
35

- 静止画を解除するには、もう一度静止を押します。
- PC 入力時、PC ウィンドウでテレビの子画面（2 画面表示時）をご覧になっているときも、静止画にすることができます。

低電力設定にするには

各種の低電力設定があり、消費電力を低減できます。

●低電力設定の切り替え

1 低電力 を押す

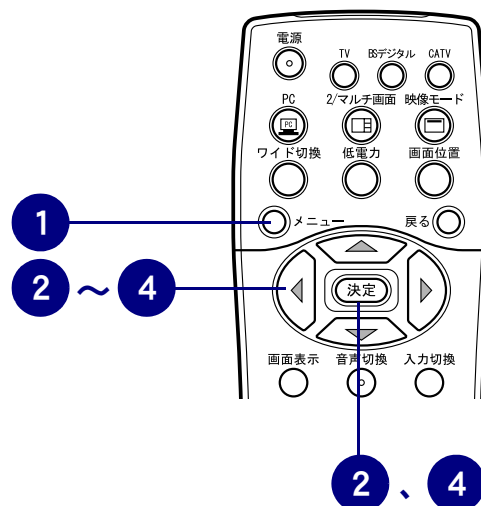
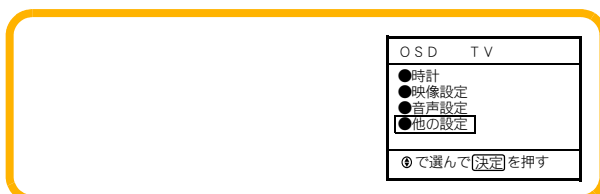
低電力 を押すたびに、次のように切り替わります。

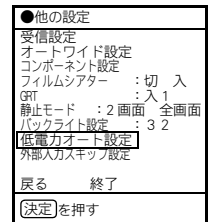
切 → 入 → オート →（切へ戻る）

切	低電力にしません。お買い求め時は、「切」の設定です。
入	バックライトの明るさを約半分に下げます。
オート	無信号時および無操作時の電源制御やディマーアイ制御により、消費電力を低減できます。メニュー画面でオート時の動作を設定できます。

●低電力オート時の設定について

1 メニュー を押す

メニュー画面が表示されます。

2 ▲▼で「他の設定」を選び、決定 を押す

3 ▲▼で「低電力オート設定」を選び、決定を押す

4 ▲▼で調整したい項目を選び、◀▶で設定を調整する

設定項目	◀	▶	設定のポイント
無操作オフ	切 ←→ 8時間		一定時間リモコンやボタンでテレビの操作をしないと、自動的にテレビをオフ制御します。1時間単位で8時間まで設定できます。
無信号オフ	切 ←→ 入		チューナーの無局状態（ノイズ画面）やビデオ入力の無信号状態（ブルーバック画面）が1分以上続くと、自動的にテレビをオフ制御します。
コントロール	TVスタンバイ ←→ バックライトオフ		無操作オフと無信号オフのオフ制御の動作を設定します。TVスタンバイへの移行、またはバックライト消灯状態への移行を選択できます。バックライト消灯状態では音声は消えません。また、バックライト消灯状態では、リモコンまたはボタンを操作すると、バックライトが点灯し表示が復帰します。
ディマー	切 ←→ 入		「入」に設定すると、ディマーアイ制御により、周囲の明るさに合わせてバックライトの明るさを自動的に調整します。

●低電力設定を「オート」に設定し、ディマーを「入」に設定したとき、液晶テレビ前面にあるディマーアイの前に物を置かないでください。周囲の明るさが正しく検出されない可能性があります。

5 ▲▼◀▶で「終了」を選び、決定を押す

●「無操作オフ」設定時では、オフになる30秒前に警告メッセージが表示されます。
「無信号オフ」設定時では、オフになる15秒前に警告メッセージが表示されます。
警告が表示されたあと、引き続きテレビを見るときは、音量操作などリモコン操作を行ってください。
オフ制御が解除されます。
●「無信号オフ」設定は、電波状態により、正しく動作しない場合があります。

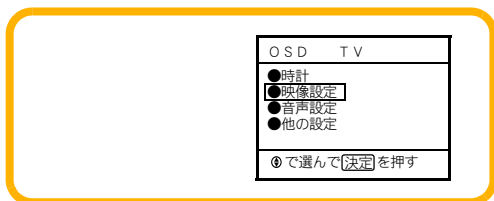
映像・音声設定について

●映像を設定する

お好みに合わせて、明るさ、色あい、色の濃さ、黒レベル、画質、色温度、ライン補間の調整ができます。

1 メニュー を押す

メニュー画面が表示されます。

2 ▲▼で「映像設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で調整したい項目を選び、◀▶で設定を調整する

設定項目	◀	▶	ポイント
明るさ	暗くなる	明るくなる	周囲の明るさに合わせて、見やすく
色あい	赤っぽくなる	緑っぽくなる	肌色がきれいに見えるように
色の濃さ	淡くなる	濃くなる	お好みの濃さに
黒レベル	暗い部分がより暗くなる	暗い部分が明るめになる	黒髪の濃さに合わせて、見やすく
画質	やわらかな画質になる	くっきりした画質になる	普段は中央で
色温度	低 ◀━▶ 中 ◀━▶ 高		室内照明などによる影響から色調を補正するときに切り替えます。
ライン補間	切 ◀━▶ 入		立体ビデオディスクをご使用の場合に「入」に設定します。通常は、「切」でお使いください。
各映像設定項目は、テレビ放送やビデオ1～ビデオ4の各入力モードごとに設定することができます。			

「標準」を選んで 決定 を押すと、工場出荷時の標準レベルに戻ります。

●音声を設定する

お好みに合わせて、高音、低音、バランスの調整ができます。コマーシャル音などを小さくするステレオミュートも設定できます。

1 メニュー を押す

メニュー画面が表示されます。

2 ▲▼で「音声設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で調整したい項目を選び、◀▶で設定を調整する

設定項目	◀	▶	ポイント
高音	高音がおさえられる	高音が強調される	-10～+10までの設定ができます。お好みに合わせて設定してください。一度設定すると、そのまま記憶されます。
低音	低音がおさえられる	低音が強調される	
バランス	左スピーカーの音が強調される（－）	右スピーカーの音が強調される（＋）	
サラウンド	切 ◀━▶ 入		「入」にすると、臨場感のあるステレオサウンドが再生できます。ステレオ放送で雑音が多いときは、サラウンドを「切」にするか、音声設定で高音をマイナス側にすると雑音が小さくなります。ヘッドホンではサラウンドは機能しません。
ステレオミュート	切 ◀━▶ 入		「入」にすると、ドラマや映画番組の間に入るステレオのコマーシャル音が小さくなります。ステレオ放送の番組では、番組の音も小さくなります。

4 ▲▼◀▶で「終了」を選び、決定を押す

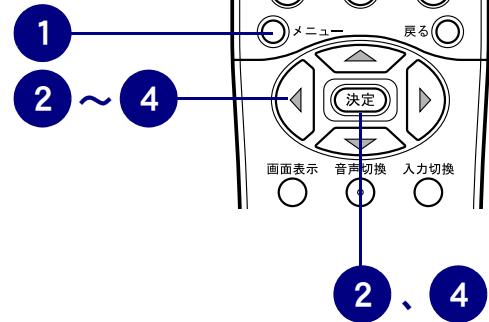
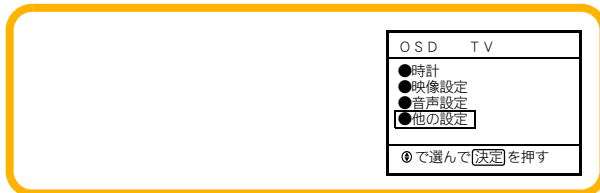
調整後は、チャンネルを切り替えたり、電源を切っても記憶されます。

●好みに合わせて設定する

オートワイドとコンポーネント、フィルムシアター、ゴーストリダクションチューナー（GRT）、静止モード、バックライト、低電力オート、外部入力のスキップを設定できます。お好みに合わせて設定してください。

1 メニューを押す

メニュー画面が表示されます。

2 ▲▼で「他の設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で設定したい機能を選び、◀▶で選択する

設定項目	◀	▶	設定のポイント
オートワイド設定	ー		オートワイド設定について→26
コンポーネント設定	「オート」→「1」→「2」→「MUSE」→「オート」		ビデオ 1 とビデオ 3 のコンポーネント入力端子（D4 映像）に接続する機器や信号により設定します。 DVD プレーヤーや BS デジタル放送機器を接続する場合は、「オート」にします。色合いが正しく再現できない場合は、「1」または「2」に設定してください。 MUSE デコーダーや W-VHS ビデオを接続する場合は、「MUSE」にします。 また、DVD プレーヤーなどのコンポーネント出力端子から変換ケーブルを使用してコンポーネント入力端子（D4 映像）に接続するとき、正常に表示しない場合も「MUSE」に設定してください。
フィルムシアター	切 ◀━▶ 入		「入」:映画フィルム素材を自動的に検出して、元のフィルム映像を忠実に再現します。通常は「入」でご使用ください。 「切」:映像の切り替え時が自然に見えないときは、「切」にします。
GRT	切 ◀━▶ 入 1 ◀━▶ 入 2		ゴーストリダクションチューナーの設定です。テレビ放送をご覧になっているとき、ゴーストが気になるときは「入 1」や「入 2」に設定します。 「入 1」:通常はこの設定で使用します。お買い上げ時は、「入 1」に設定されています。 「入 2」:「入 1」でゴースト低減の効果が低いときに設定します。 「切」: ゴースト低減機能は働きません。「入 1」や「入 2」のときよりも「切」のほうが見やすいときは、「切」に設定してください。
静止モード	2 画面 ◀━▶ 全画面		静止を押したときの画面の静止モードを選択します（静止画にするには→31）。
バックライト設定	暗くなる	明るくなる	0 ～ 32 までの設定ができます。
低電力オート設定	ー		低電力オート時の設定について→32
外部入力スキップ設定	「スキップする」に設定すると、液晶テレビの入力切換ボタンやリモコンの入力切換を押したとき、「ビデオ：1」、「ビデオ：2」、「ビデオ：3」、「ビデオ：4」、「PC」の各外部入力のうち、使用していない入力をスキップします。		

4 ▲▼◀▶で「終了」を選び、決定を押す

●フィルムシアターについて

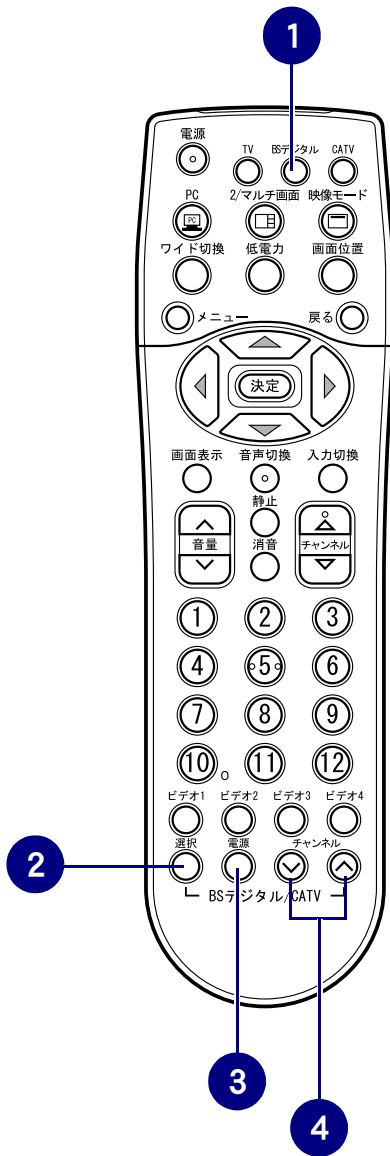
・フィルムシアターが「入」の場合、字幕の切り替わりで、字幕の文字がギザギザに表示されることがあります。映像と字幕映像のコマ数 / 秒の違いにより発生するもので、故障ではありません。字幕のギザギザが気になる場合は、「切」にしてご覧ください。
・フィルムシアター機能は TV 放送、ビデオ 1 とビデオ 3 の 525i モード、およびビデオ 2 ～ 4 のとき動作します。

● GRT について

・ゴーストのない地域では、GRT 設定を「切」にしてお使いになることをおすすめします。
・ゴーストの状態によっては、「入 1」または、「入 2」の設定でも、ゴーストが取りきれない場合があります。
・ビデオ入力や 2/ マルチ画面、静止画でご覧になっているときは、ゴーストリダクション機能は働きません。
・ゴーストリダクション機能は、テレビの電源を入れたときまたは、チャンネルを選んだときに働きます。
・ゴーストリダクション機能が働くとき、画面の明るさが変化したり、画面ががたつくことがありますが故障ではありません。
・VHF/UHF アンテナの設定や調整を行うときは、GRT 設定を「切」にするとゴーストの少ない方向を確認しやすくなります。
・ビデオのアンテナ出力を 1ch または 2ch にしてテレビと接続しているときは、GRT 設定を「切」にしてください。

BSデジタル放送とCATVホームターミナルについて

●液晶テレビのリモコンでBSデジタル放送受信チューナーを操作するには

●BSデジタル放送受信チューナーは、コンポーネント（ビデオ1）入力端子に接続してください。

1 BSデジタルを押す

BSデジタルを押すと、リモコン下部のBSデジタル/CATV操作ボタンが、BSデジタル放送受信チューナーモードに切り替わります。BSデジタル放送受信チューナー操作に関するボタンを押すと、BSデジタルインジケータが点滅します。テレビ操作に関するボタンを押すとTVインジケータが点滅します。

2 選択を押す

ビデオ1が選択されます。
BSデジタルを押してもビデオ1を選択することができます。
液晶テレビのリモコンでBSデジタル放送受信チューナーを操作しないときは、入力切換または ビデオ1でビデオ1にすることもできます。

ビデオ：1

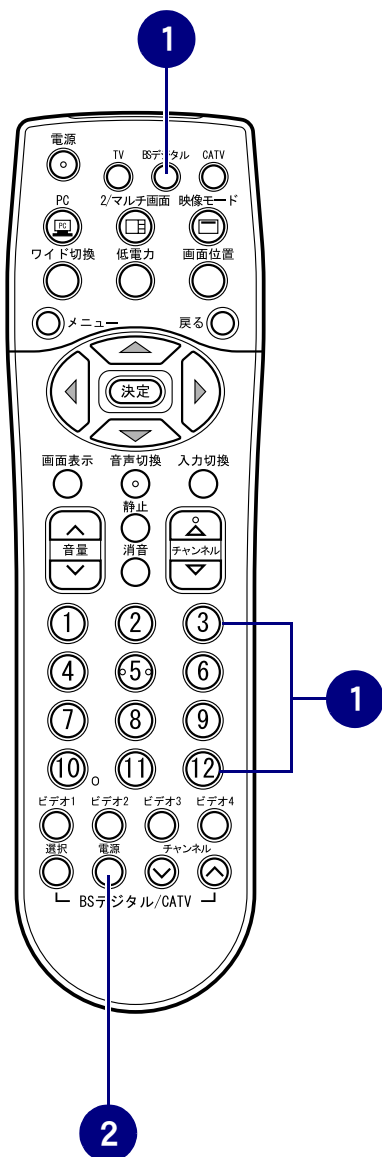
3 BSデジタル放送受信チューナーの電源を操作する

BSデジタル/CATV操作ボタンの電源を押すと、BSデジタル放送受信チューナーの電源を入/切できます。

4 BSデジタル放送受信チューナーのチャンネルを選択する

BSデジタル/CATV操作ボタンの⌄⌃を押すと、BSデジタル放送受信チューナーのチャンネルを順次切り替えることができます。

● TV放送を見るときは、TVを押してください。
● CATVホームターミナルを液晶テレビのリモコンで操作するときは、CATVを押してください。

●BS デジタル放送受信チューナーの機器設定

1 BS デジタル を押しながら、数字ボタンで機器番号を設定する

ご使用のBSデジタル放送受信チューナーに合った番号を選んでください。

機　器		機器番号
日立 1	A	①　②
	B	①　③
	C	①　④
日立 2		①　⑤

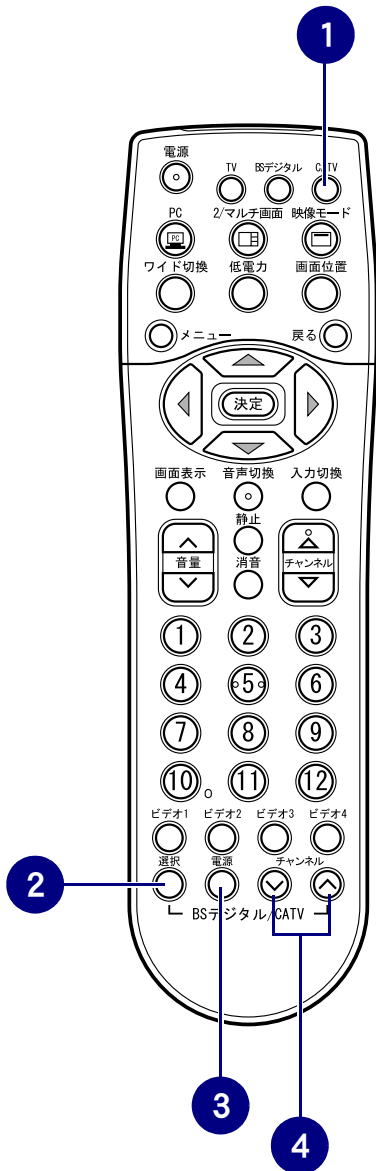
●設定をまちがえたときは、はじめからやり直してください。
●お買い上げ時は、日立 1-A に設定されています。
●乾電池を交換した場合は、もう一度設定してください。
●日立 1 には、機器の設定状態により複数の機器番号があります。

2 電源 を押す

BS デジタル /CATV 操作ボタンの 電源 を押して、BS デジタル放送受信チューナーの電源を入 / 切できれば、このリモコンでBSデジタル放送受信チューナーの操作ができます。

●BS デジタル放送受信チューナーを操作するときは、BS デジタル放送受信チューナーのリモコン受信窓に向けてボタンを押してください。

●CATV ホームターミナルを操作するには

●CATV ホームターミナルは、ビデオ 2 入力端子に接続してください。

1 CATV を押す

CATV を押すと、リモコン下部の BS デジタル /CATV 操作ボタンが、CATV 操作モードに切り替わります。CATV ホームターミナル操作に関するボタンを押すと、CATV インジケータが点滅します。テレビ操作に関するボタンを押すと TV インジケータが点滅します。

2 選択 を押す

ビデオ 2 が選択されます。
CATV を押してもビデオ 2 を選択することができます。
液晶テレビのリモコンで CATV ホームターミナルを操作しないときは、入力切換 または ビデオ 2 でビデオ 2 にすることもできます。

ビデオ：2

3 CATV ホームターミナルの電源を操作する

BS デジタル /CATV 操作ボタンの 電源 を押すと、CATV ホームターミナルの電源を入 / 切できます。

4 CATV ホームターミナルのチャンネルを選択する

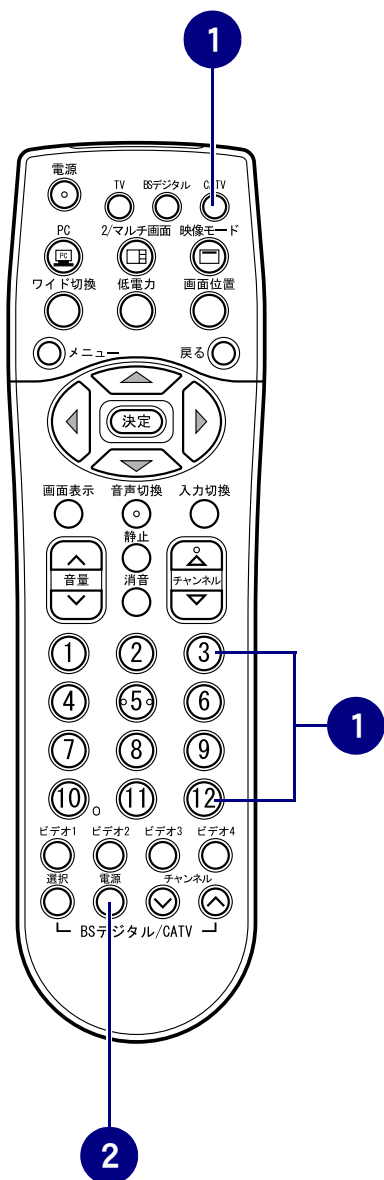
BS デジタル /CATV 操作ボタンの ⌄ ⌃ を押すと、CATV ホームターミナルのチャンネルを順次切り替えることができます。

●選択 を押しながら、数字ボタンを押すと、CATV ホームターミナルのチャンネルを 10 キー方式で選局することができます。

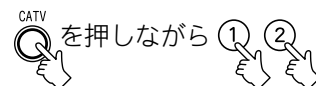
①～⑨……数字の 1 ～ 9　　例：7 チャンネル……選択 を押しながら⑩⑦

⑩……数字の 0　　35 チャンネル……選択 を押しながら③⑤

テレビでの使いかた

● CATV ホームターミナルのメーカー設定

1 CATV を押しながら、数字ボタンでメーカーの登録番号を設定する

ご使用のCATVホームターミナルに合った番号を選んでください。

を押しながら ① ②

メーカー	登録番号
日立	① ②
東芝	① ③
松下 A	① ④
松下 B	① ⑤
NEC	① ⑥
パイオニア	① ⑦
SA(サイエンティフィック・アトランタ)	① ⑧
富士通	① ⑨
DX アンテナ	① ⑩

●設定をまちがえたときは、はじめからやり直してください。
●お買い上げ時は、日立に設定されています。
●乾電池を交換した場合は、もう一度設定してください。

2 電源 を押す

BS デジタル /CATV 操作ボタンの 電源 を押して、CATV ホームターミナルの電源が「入 / 切」できれば、このリモコンで CATV ホームターミナルの操作ができます。

●CATV の受信は、サービスが行われている地域のみ可能です。また、使用する機器ごとに CATV 会社との受信契約が必要です。さらにスクランブル放送（有料）はアダプター（ホームターミナル）が必要です。詳しくは、CATV 会社にご相談ください。
●CATV ホームターミナルを操作する場合は、CATV ホームターミナルのリモコン受信窓に向けてボタンを押してください。

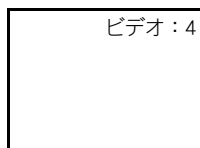
ほかの機器を使うには

●ビデオを見るとき
（ビデオ 4 入力端子に接続したとき）

1 入力切換を押して、「ビデオ：4」にする

画面に「ビデオ：4」が表示されます。

ビデオ 4を押しても「ビデオ：4」に切り替えられます。

ビデオ：4

2 ビデオ側でビデオを再生する

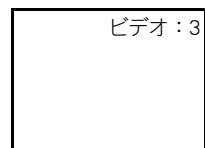
ビデオ 2 入力端子に接続しているときは、「ビデオ：2」を選んでください。

●ビデオカメラの画像を見るとき
（ビデオ 3 入力端子に接続したとき）

1 入力切換を押して、「ビデオ：3」にする

画面に「ビデオ：3」が表示されます。

ビデオ 3を押しても「ビデオ：3」に切り替えられます。

ビデオ：3

2 ビデオカメラを再生する

ビデオ 2 入力端子に接続しているときは、「ビデオ：2」を選んでください。

●BS デジタル放送を見るとき

●BS デジタル放送受信チューナーはコンポーネント（ビデオ 1）入力端子に接続してください。

1 入力切換を押して、「ビデオ：1」にする

画面に「ビデオ：1」が表示されます。

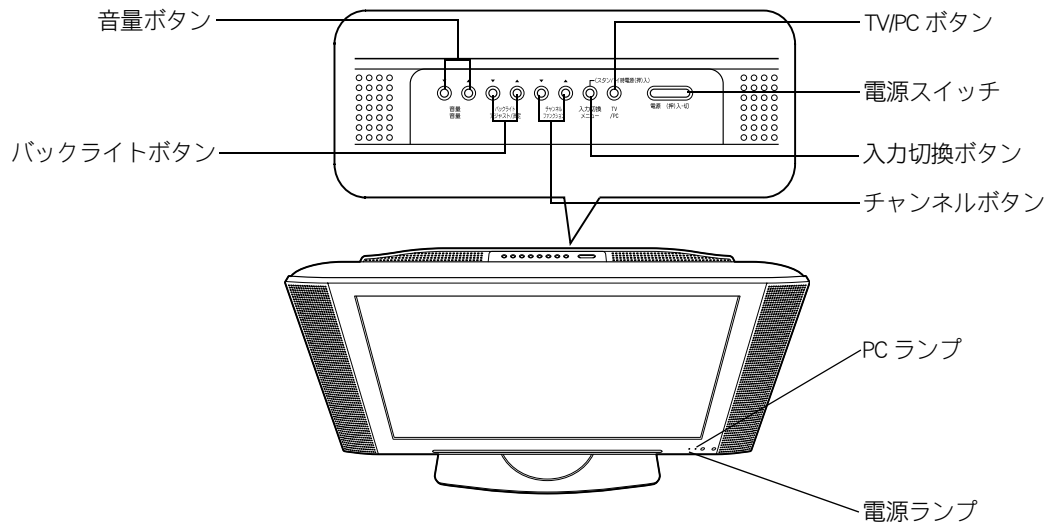
ビデオ 1またはBS デジタルを押しても「ビデオ：1」に切り替えられます。

ビデオ：1

2 BS デジタル放送受信チューナーを操作する

詳しくは、BS デジタル放送受信チューナーのマニュアルをご覧ください。

液晶テレビ本体で操作するには

お手元にリモコンがないときは、液晶テレビ上面の操作ボタンで操作することができます。

1 電源を入れる

・ 液晶テレビの電源が切れているときは、電源スイッチを押します。電源が入り、電源ランプが緑色に点灯します。
・ 画面が消えて電源ランプが赤く点灯しているときは、入力切換ボタンを押します。電源が入り、電源ランプが緑色に点灯します。

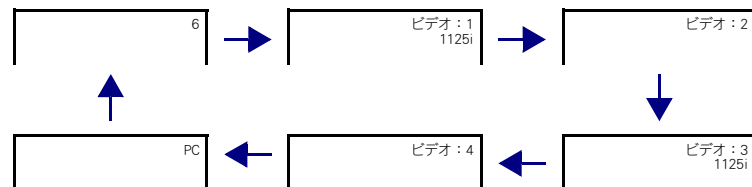
⚠警告

●液晶テレビは電源を切って電源ランプが消えても、一部の回路には通電されています。
AC アダプターの電源プラグをすぐに抜くことができるように設置してください。

2 TV/PCボタンを押して「TV」を選ぶ

TV/PCボタンを押すたびに、テレビとパソコン表示が切り替わります。
「TV」を選ぶと、PC ランプが消えます。

3 入力切換ボタンを押して「テレビ」を選ぶ

入力切換ボタンを押すたびに、次のように切り替わります。

●画面右上に「PC」と表示されている間に入力切換ボタンを押すと、入力が切り替わります。
「PC」表示が消えた状態で入力切換を行うには、TV/PCボタンを押してください。

4 チャンネルを選ぶ

チャンネルボタンを押して、チャンネルを選びます。
◎ を押す：1 → 2 - - - - - - - - 12 の順に変わります（出荷時の設定）。
◎ を押す：12 → 11 - - - - - - 1 の順に変わります（出荷時の設定）。

●空きチャンネルの飛び越し選局
46 の設定をすると、空きチャンネルを飛ばすため、放送されているチャンネルを早く選局することができます。

5 音量を調整する

音量ボタンを押して、音量を調整します。
音量の大きさが数字と ▮▮▮▮▮▪▪▪▪▪▪▪ で表示されます。

< 最小 >

63

< 最大 >

6 バックライトの明るさを調整する

バックライトボタンを押して、バックライトの明るさを調整します。
画面の明るさが数字と ▮▮▮▮▮▪▪▪▪▪▪▪ で表示されます。低電力設定が「入」に設定されている場合は《低電力》、「オート」に設定されている場合は《オート》と表示されます。

< 最小 >

< 最大 >

●テレビでの明るさ調整について
液晶テレビでバックライトの明るさ調整を小さくした状態では、映像設定の明るさ調整を大きくしても十分に明るくなりません。バックライトの明るさ調整でお好みの明るさに設定したあと、映像設定の明るさ調整で微調整してください。

受信設定について

お住まいの都市の地域番号を入力すると、地域番号一覧表に記載された放送局の番組を受信することができます。地域番号一覧表に記載されていない地域の方や、地域番号によるチャンネル設定後、その他のチャンネルを追加したい場合は、「チャンネルの合わせかた（マニュアル）」をご覧ください。

●チャンネルの合わせかた（地域番号）

1 地域番号一覧表 48 からお住まいの都市の地域番号を調べる

2 メニュー を押し、▲▼で「他の設定」を選び、決定 を押す

3 ▲▼で「受信設定」を選び、決定 を押す

4 ▲▼で「CH ボタン」を選び、◀▶で「ワンタッチ」を選び、決定 を押す

受信設定
CH ボタン：ワンタッチ 10 キー [CATV]
CH 合せ［地域番号］
CH 合せ［マニュアル］
CH スキップ設定
受信モード：オート
アッテネーター：切　入
戻る　終了
で選択　決定を押す

- 工場出荷時は「ワンタッチ」に設定されています。
- ワンタッチ：1 回だけボタンを押せば選局できます。
- 10 キー：2 桁の数字で選局できます。

5 ▲▼で「CH 合せ［地域番号］」を選び、決定 を押す

6 チャンネルボタンで地域番号を設定し、決定 を押す

例）日立市では
⑩ ⑥ ⑨ 決定

●⑩ ⑩ ⑩ 決定 と入力すると、工場出荷時の設定に戻ります。

7 ▲▼◀▶で「終了」を選び、決定 を押す

●チャンネルの合わせかた（マニュアル）

リモコンの 5 チャンネルに UHF の 42 チャンネルを設定する方法を例に説明します。

1 「チャンネルの合わせかた（地域番号）」の手順 1 〜 4 までの操作をする

2 ▲▼で「CH 合せ［マニュアル］」を選び、決定 を押す

3 ▲▼で「設定モード」を選び、◀▶で「CH」を選ぶ

4 ▲▼で「ボタン番号」を選び、◀▶で「5P」を設定する

- 最初は現在の受信チャンネルボタンが表示されます。

5 ▲▼で「チャンネル」を選び、◀▶で「42」を設定する

6 ▲▼で「表示」を選び、◀▶で「42」を設定する
複数のチャンネルを変えるときは、3 〜 6 を繰り返します。

7 ▲▼◀▶で「終了」を選び、決定 を押す

●設定したチャンネルを微調整する

お住まいの地域の電波状況により、設定したチャンネルの同調を少しずらしたい場合に使います。
5チャンネルを微調整する場合を例に説明します。

1 微調整したいチャンネルボタンを押す
例では⑤を押します。

2 メニューを押し、▲▼で「他の設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「受信設定」を選び、決定を押す

4 ▲▼で「CH合せ［マニュアル］」を選び、決定を押す

5 ▲▼で「設定モード」を選び、◀▶で「微調」を選ぶ

6 ▲▼で「チャンネル」を選び、◀▶で「微調」する

7 ▲▼◀▶で「終了」を選び、決定を押す

複数のチャンネルを変更する場合は、手順1〜7の操作を繰り返します。

● 10キー方式にする

チャンネルが13局を超えるときは、10キー（①〜⑩ボタン）で選局することができます。
10キー方式でチャンネルを選ぶときは、リモコンのチャンネルボタンは、次の意味となります。

①〜⑨……………数字の1〜9　　例：7チャンネル……………⑩⑦　12チャンネル……………①②
⑩……………数字の0　　35チャンネル……………③⑤

1 メニューを押し、▲▼で「他の設定」を選び、決定を押す

2 ▲▼で「受信設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「CHボタン」を選び、◀▶で「10キー［CATV］」を選び、決定を押す

4 ▲▼◀▶で「終了」を選び、決定を押す

●10キーモード時は
・「CH合せ［地域番号］」は設定できません。

● 10キーモード時は
・CATVのチャンネルを直接選局するときに便利な機能です。

テレビでの使いかた

●空きチャンネルの飛び越し選局（チャンネルスキップ設定）

液晶テレビのチャンネルボタン、リモコンのチャンネルアップダウンボタンで選局するとき、空きチャンネルを自動的に飛び越し（スキップ）して早く選局できます。

例：12 チャンネルを飛び越したいとき

メニュー を押し、▲▼で「他の設定」を選び、決定 を押す

OSD　TV
●時計
●映像設定
●音声設定
●他の設定
で選んで 決定 を押す

▲▼で「受信設定」を選び、決定 を押す

●他の設定
受信設定
オートワイド設定
コンポーネント設定
フィルムシアター　：切　入
GRT　：入１
静止モード　：２画面　全画面
バックライト設定　：３２
低電力オート設定
外部入力スキップ設定
戻る　終了
決定 を押す

▲▼で「CH スキップ設定」を選び、決定 を押す

受信設定
CH ボタン：ワンタッチ 10 キー [CATV]
CH 合せ［地域番号］
CH 合せ［マニュアル］
CH スキップ設定
受信モード：オート
アッテネーター：切　入
戻る　終了
で選択 決定 を押す

4 ▲▼で「12」を選び、◀▶で「スキップする」を選択する

CH スキップ設定
9P：スキップする スキップしない
10P：スキップする スキップしない
11P：スキップする スキップしない
12P：スキップする スキップしない
戻る　終了
で選択 決定 を押す

5 ▲▼◀▶で「終了」を選び、決定 を押す

複数のチャンネルを変更する場合は、手順4の操作を繰り返します。

●10キーモード時の空きチャンネルの飛び越し選局について

10 キーモードを選んだ場合も、ワンタッチモードと同じように空きチャンネルの飛び越し選局を設定することができます。

●空き外部入力の飛び越し設定（外部入力スキップ設定）

液晶テレビやリモコンの 入力切換 ボタンでビデオ入力を切り替えるとき、未使用の入力を自動的に飛び越して（スキップ)、早く切り替えられます。

メニュー を押し、▲▼で「他の設定」を選び、決定 を押す

2 ▲▼で「外部入力スキップ設定」を選び、決定 を押す

3 ▲▼でスキップする外部入力を選び、◀▶で「スキップする」を選択する

4 ▲▼◀▶で「終了」を選び、決定 を押す

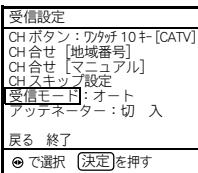
複数の外部入力をスキップする場合は、手順3の操作を繰り返します。

●受信状態の調整

受信状態が良くないとき、ノイズを軽減することができます。通常は「オート」でお使いください。

メニュー を押し、▲▼で「他の設定」を選び、決定 を押す

▲▼で「受信設定」を選び、決定 を押す

▲▼で「受信モード」を選び、◀▶で受信モードを選ぶ

▲▼◀▶で「終了」を選び、決定 を押す

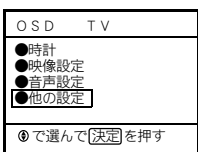
●受信モードの設定について

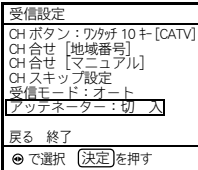
設定	設定するとき
オート	受信状態に応じて自動調整
1	受信状態が良い場合
2	⇕
3	
4	受信状態が悪い場合

●受信モードの設定は、ビデオ入力には働きません。

●アッテネーターについて

VHF/UHF アンテナから入る電波が強すぎて妨害が起こるような場合は、アッテネーターを「入」にします。通常は「切」にしてお使いください。

メニュー を押し、▲▼で「他の設定」を選び、決定 を押す

▲▼で「受信設定」を選び、決定 を押す

3 ▲▼で「アッテネーター」を選び、◀▶で「切」「入」を選択する

▲▼◀▶で「終了」を選び、決定 を押す

地域番号一覧表

(2003年10月現在)　(　) 内の数字は表示番号を示します。

都道府県	都市名	地域番号	リモコンボタン											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌(江別)	001	1北海道放送		3 NHK総合	17テレビ北海道	5札幌テレビ			27北海道文化放送		35北海道テレビ		12 NHK教育
	旭川	048		2 NHK教育		33テレビ北海道	37北海道文化放送	39北海道テレビ	7札幌テレビ		9 NHK総合		11北海道放送	
	北見	049		2 NHK教育					7札幌テレビ	53北海道放送	9 NHK総合	59北海道文化放送	61北海道テレビ	
	帯広	050				4 NHK総合		6北海道放送	32北海道文化放送		34北海道テレビ	10札幌テレビ		12 NHK教育
	釧路	051		2 NHK教育	39北海道テレビ	41北海道文化放送			7札幌テレビ		9 NHK総合		11北海道放送	
	函館	052	21テレビ北海道	27北海道文化放送	35北海道テレビ	4 NHK総合		6北海道放送				10 NHK教育		12札幌テレビ
	苫小牧	066	47テレビ北海道	49 NHK教育	51 NHK総合	53北海道文化放送	55北海道放送	57札幌テレビ	61北海道テレビ					
	小樽	067		2 NHK教育		4北海道テレビ			7札幌テレビ		9北海道放送	24テレビ北海道	11 NHK総合	26北海道文化放送
	室蘭	068		2 NHK教育	29テレビ北海道	37北海道文化放送	39北海道テレビ		7札幌テレビ		9 NHK総合		11北海道放送	
	名寄	100	24北海道テレビ		26北海道文化放送	4 NHK総合		6札幌テレビ				10北海道放送		12 NHK教育
	稚内	101				22札幌テレビ	24北海道テレビ	26北海道文化放送	28 NHK総合	30 NHK教育		10北海道放送		
	網走	102	1北海道放送		3 NHK総合		5札幌テレビ		27北海道文化放送		35北海道テレビ			12 NHK教育
青森	青森(弘前)	002	1青森放送		3 NHK総合		5 NHK教育		34青森朝日放送		38青森テレビ			
	八戸	053				31青森朝日放送		33青森テレビ	7 NHK教育		9 NHK総合		11青森放送	
	むつ	103				4 NHK総合		56青森朝日放送		58青森テレビ		10青森放送		12 NHK教育
岩手	盛岡	003				4 NHK総合		6岩手放送		8 NHK教育		33めんこいテレビ	31岩手朝日テレビ	35テレビ岩手
	釜石	104		2 NHK総合		58テレビ岩手		60めんこいテレビ		62岩手朝日テレビ		10岩手放送		12 NHK教育
	二戸	105		2岩手放送			5 NHK総合		27岩手朝日放送	29めんこいテレビ	37テレビ岩手			12 NHK教育
宮城	仙台	004	1東北放送		3 NHK総合		5 NHK教育		32東日本放送		34宮城テレビ			12仙台放送
	石巻	106	59東北放送		51 NHK総合		49 NHK教育		61東日本放送		55宮城テレビ			57仙台放送
	気仙沼	107		2 NHK総合		4東北放送		6仙台放送	37宮城テレビ	43東日本放送		10 NHK教育		
秋田	秋田	005		2 NHK教育					31秋田朝日放送	37秋田テレビ	9 NHK総合		11秋田放送	
	大館	054				4 NHK総合	57秋田テレビ	6秋田放送		8 NHK教育				59秋田朝日放送
	大曲	108		43 NHK教育					41秋田朝日放送	51秋田テレビ	45 NHK総合		47秋田放送	
山形	山形	006				4 NHK教育		36テレビユー山形		8 NHK総合		10山形放送	30さくらんぼテレビ	38山形テレビ
	鶴岡(酒田)	055	1山形放送		3 NHK総合			6 NHK教育		22テレビユー山形		39山形テレビ		24さくらんぼテレビ
	米沢	109				50 NHK教育		56テレビユー山形		52 NHK総合		54山形放送	60さくらんぼテレビ	58山形テレビ
福島	福島(郡山)	007		2 NHK教育		31テレビユー福島			33福島中央テレビ	35福島放送	9 NHK総合		11福島テレビ	
	会津若松	056	1 NHK総合		3 NHK教育			6福島テレビ		37福島中央テレビ	41福島放送			47テレビユー福島
	いわき	057		32テレビユー福島		4 NHK総合		34福島中央テレビ		8福島テレビ		10 NHK教育		36福島放送
茨城	水戸	008	44(1)NHK総合		46(3)NHK教育	42(4)日本テレビ		40(6)TBSテレビ		38(8)フジテレビ		36(10)テレビ朝日		32(12)テレビ東京
	日立(ひたちなか)	069	52(1)NHK総合		50(3)NHK教育	54(4)日本テレビ		56(6)TBSテレビ		58(8)フジテレビ		60(10)テレビ朝日		62(12)テレビ東京
栃木	宇都宮	009	29(1)NHK総合		27(3)NHK教育	25(4)日本テレビ		23(6)TBSテレビ	●31とちぎテレビ	21(8)フジテレビ		19(10)テレビ朝日		17(12)テレビ東京
	宇都宮※	141	51(1)NHK総合		49(3)NHK教育	53(4)日本テレビ		55(6)TBSテレビ	●31とちぎテレビ	57(8)フジテレビ		41(10)テレビ朝日		44(12)テレビ東京
	矢板	070	51(1)NHK総合		49(3)NHK教育	53(4)日本テレビ		55(6)TBSテレビ	●33(31)とちぎテレビ	57(8)フジテレビ		59(10)テレビ朝日		61(12)テレビ東京
	矢板※	142	40(1)NHK総合		30(3)NHK教育	36(4)日本テレビ		42(6)TBSテレビ	●33(31)とちぎテレビ	45(8)フジテレビ		59(10)テレビ朝日		61(12)テレビ東京
群馬	前橋(高崎)	010	52(1)NHK総合		50(3)NHK教育	54(4)日本テレビ		56(6)TBSテレビ		58(8)フジテレビ		60(10)テレビ朝日	●48群馬テレビ	62(12)テレビ東京
	桐生	071	43(1)NHK総合		45(3)NHK教育	39(4)日本テレビ		37(6)TBSテレビ		35(8)フジテレビ		33(10)テレビ朝日	●41(48)群馬テレビ	31(12)テレビ東京
	桐生※	143	51(1)NHK総合		57(3)NHK教育	53(4)日本テレビ		55(6)TBSテレビ		35(8)フジテレビ		59(10)テレビ朝日	●41(48)群馬テレビ	61(12)テレビ東京
埼玉	浦和	011	1 NHK総合		3 NHK教育	4日本テレビ	●14MXテレビ	6 TBSテレビ		8フジテレビ	●38テレビ埼玉	10テレビ朝日		12テレビ東京
	熊谷	072	33(1)NHK総合		35(3)NHK教育	25(4)日本テレビ		23(6)TBSテレビ		21(8)フジテレビ	●28(38)テレビ埼玉	19(10)テレビ朝日		17(12)テレビ東京
	熊谷※	144	51(1)NHK総合		35(3)NHK教育	53(4)日本テレビ		55(6)TBSテレビ		57(8)フジテレビ	●30(38)テレビ埼玉	59(10)テレビ朝日		61(12)テレビ東京
	秩父	110	51(1)NHK総合		49(3)NHK教育	53(4)日本テレビ		55(6)TBSテレビ		57(8)フジテレビ	●47(38)テレビ埼玉	59(10)テレビ朝日		61(12)テレビ東京
	秩父※	145	14(1)NHK総合		49(3)NHK教育	16(4)日本テレビ		18(6)TBSテレビ		29(8)フジテレビ	●47(38)テレビ埼玉	38(10)テレビ朝日		44(12)テレビ東京
千葉	千葉	012	1 NHK総合		3 NHK教育	4日本テレビ	●14MXテレビ	6 TBSテレビ		8フジテレビ		10テレビ朝日	●46千葉テレビ	12テレビ東京
	銚子	111	51(1)NHK総合		49(3)NHK教育	53(4)日本テレビ		55(6)TBSテレビ		57(8)フジテレビ		59(10)テレビ朝日	●39(46)千葉テレビ	61(12)テレビ東京
東京	23区	013	1 NHK総合		3 NHK教育	4日本テレビ	●14MXテレビ	6 TBSテレビ	●38テレビ埼玉	8フジテレビ	●42 TVKテレビ	10テレビ朝日	●46千葉テレビ	12テレビ東京
	八王子	073	51(1)NHK総合		49(3)NHK教育	53(4)日本テレビ	●47(14)MXテレビ	55(6)TBSテレビ		57(8)フジテレビ		59(10)テレビ朝日		61(12)テレビ東京
	八王子※	146	33(1)NHK総合		29(3)NHK教育	35(4)日本テレビ	●40(14)MXテレビ	37(6)TBSテレビ		31(8)フジテレビ		45(10)テレビ朝日		62(12)テレビ東京
	多摩	074	30(1)NHK総合		32(3)NHK教育	26(4)日本テレビ	●28(14)MXテレビ	24(6)TBSテレビ		22(8)フジテレビ		20(10)テレビ朝日		18(12)テレビ東京
	多摩※	147	49(1)NHK総合		47(3)NHK教育	51(4)日本テレビ	●61(14)MXテレビ	53(6)TBSテレビ		55(8)フジテレビ		57(10)テレビ朝日		59(12)テレビ東京
神奈川	横浜1	112	52(1)NHK総合		50(3)NHK教育	54(4)日本テレビ		56(6)TBSテレビ		58(8)フジテレビ	●48(42)TVKテレビ	60(10)テレビ朝日		62(12)テレビ東京
	横浜2	014	1 NHK総合		3 NHK教育	4日本テレビ	●14MXテレビ	6 TBSテレビ		8フジテレビ	●42 TVKテレビ	10テレビ朝日		12テレビ東京
	平塚(茅ヶ崎)	075	33(1)NHK総合		29(3)NHK教育	35(4)日本テレビ		37(6)TBSテレビ		39(8)フジテレビ	●31(42)TVKテレビ	41(10)テレビ朝日		43(12)テレビ東京
	小田原	076	52(1)NHK総合		50(3)NHK教育	54(4)日本テレビ		56(6)TBSテレビ		58(8)フジテレビ	●46(42)TVKテレビ	60(10)テレビ朝日		62(12)テレビ東京
	秦野	077	47(1)NHK総合		49(3)NHK教育	51(4)日本テレビ		53(6)TBSテレビ		55(8)フジテレビ	●61(42)TVKテレビ	57(10)テレビ朝日		59(12)テレビ東京
新潟	新潟(長岡)	015				21新潟テレビ21	5新潟放送	29テレビ新潟		8 NHK総合		35新潟総合テレビ		12 NHK教育
	上越	078	1 NHK教育		3 NHK総合			27テレビ新潟		33新潟総合テレビ		10新潟放送		37新潟テレビ21
富山	富山	016	1北日本放送		3 NHK総合					32チューリップテレビ		10 NHK教育		34富山テレビ
	高岡	079	50北日本放送		48NHK総合					42チューリップテレビ		46 NHK教育		44富山テレビ
石川	金沢(小松)	017				4 NHK総合		6北陸放送	25北陸朝日放送	8 NHK教育		33テレビ金沢		37石川テレビ
	七尾	115					5 NHK教育		59北陸朝日放送		9 NHK総合	57テレビ金沢	11北陸放送	55石川テレビ

都道府県	都市名	地域番号	リモコンボタン											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
福井	福井	018			3 NHK 教育						9 NHK 総合		11 福井放送	39 福井テレビ
	敦賀	116				38 福井テレビ		6 NHK 総合		8 福井放送				12 NHK 教育
山梨	甲府	019	1 NHK 総合		3 NHK 教育		5 山梨放送	37 テレビ山梨						
長野	長野 1	113		44(2)NHK 総合			50(20) 長野朝日放送		40(30) テレビ信州	42(38) 長野放送	46(9)NHK 教育		48(11) 信越放送	
	長野 2	020		2 NHK 総合			20 長野朝日放送		30 テレビ信州	38 長野放送	9 NHK 教育		11 信越放送	
	飯田	058	40 長野放送		3 NHK 教育	4 NHK 総合		6 信越放送	42 テレビ信州		44 長野朝日放送			
	松本	080		44 NHK 総合			50 長野朝日放送		48 テレビ信州	42 長野放送	46 NHK 教育		40 信越放送	
	岡谷(諏訪)	114				4 NHK 総合		6 信越放送		8 NHK 教育		47 長野放送	59 テレビ信州	61 長野朝日放送
岐阜	岐阜(大垣)	021	1 東海テレビ		3 NHK 総合		5 中部日本放送		35 中京テレビ	25 テレビ愛知	9 NHK 教育		11 名古屋テレビ	37 岐阜放送
	高山	117		2 NHK 教育		4 NHK 総合		6 中部日本放送		8 東海テレビ		26 中京テレビ	38 岐阜放送	12 名古屋テレビ
	中津川	118		26 中京テレビ		4 NHK 総合		6 名古屋テレビ		8 中部日本放送		10 東海テレビ	28 岐阜放送	12 NHK 教育
静岡	静岡(清水)	022		2 NHK 教育		31 静岡第一テレビ	33 静岡朝日テレビ	35 テレビ静岡			9 NHK 総合		11 静岡放送	
	浜松	059				4 NHK 総合		6 静岡放送		8 NHK 教育	28 静岡朝日テレビ	30 静岡第一テレビ		34 テレビ静岡
	富士(富士宮)	081		54 NHK 教育		27 静岡第一テレビ		29 静岡朝日テレビ			52 NHK 総合		41 静岡放送	39 テレビ静岡
	沼津(三島)	082		51 NHK 教育		61 静岡第一テレビ		57 静岡朝日テレビ			53 NHK 総合		55 静岡放送	59 テレビ静岡
	島田	083	15(1)NHK 総合		18(3)NHK 教育		22(5) 静岡放送			48 静岡第一テレビ		50 静岡朝日テレビ		58 テレビ静岡
	藤枝	119	42 NHK 総合		44 NHK 教育		40 静岡放送			24 静岡第一テレビ		26 静岡朝日テレビ		38 テレビ静岡
愛知	名古屋	023	1 東海テレビ		3 NHK 総合		5 中部日本放送		25 テレビ愛知	●37 岐阜放送	9 NHK 教育	●33 三重テレビ	11 名古屋テレビ	35 中京テレビ
	豊橋(豊川)	084	56(1) 東海テレビ		54(3)NHK 総合		62(5) 中部日本放送		52(25) テレビ愛知		50(9)NHK 教育		60(11) 名古屋テレビ	58(35) 中京テレビ
	豊田	085	57(1) 東海テレビ		53(3)NHK 総合		55(5) 中部日本放送		49(25) テレビ愛知		51(9)NHK 教育		61(11) 名古屋テレビ	59(35) 中京テレビ
	蒲郡田原	120	38(1) 東海テレビ		44(3)NHK 総合		36(5) 中部日本放送		32(25) テレビ愛知		46(9)NHK 教育		42(11) 名古屋テレビ	40(35) 中京テレビ
三重	津	024	1 東海テレビ		3 NHK 総合		5 中部日本放送		25 テレビ愛知		9 NHK 教育	33 三重テレビ	11 名古屋テレビ	35 中京テレビ
	伊勢	086	57(1) 東海テレビ		53(3)NHK 総合		55(5) 中部日本放送				49(9)NHK 教育	59(33) 三重テレビ	61(11) 名古屋テレビ	47(35) 中京テレビ
	名張(上野)	121	52 NHK 総合	2 NHK 総合	54 中京テレビ	4 毎日放送	56 名古屋テレビ	6 朝日放送	58 三重テレビ	8 関西テレビ	60 中部日本放送	10 読売テレビ	62 東海テレビ	12 NHK 教育
滋賀	大津	025		28(2)NHK 総合		36(4) 毎日放送		38(6) 朝日放送		40(8) 関西テレビ	●34 京都テレビ	42(10) 読売テレビ	30 びわ湖放送	46(12)NHK 教育
	彦根	087		52(2)NHK 総合		54(4) 毎日放送		58(6) 朝日放送		60(8) 関西テレビ	●34 京都テレビ	62(10) 読売テレビ	56(30) びわ湖放送	50(12)NHK 教育
京都	京都	026		2 NHK 総合		4 毎日放送	●19 テレビ大阪	6 朝日放送	●26 奈良テレビ	8 関西テレビ	34 京都テレビ	10 読売テレビ	●36 サンテレビ	12 NHK 教育
	舞鶴 1	122		43(2)NHK 総合		33(4) 毎日放送		35(6) 朝日放送		39(8) 関西テレビ	37(34) 京都テレビ	41(10) 読売テレビ		45(12)NHK 教育
	舞鶴 2	123		51(2)NHK 総合		53(4) 毎日放送		55(6) 朝日放送		59(8) 関西テレビ	57(34) 京都テレビ	61(10) 読売テレビ		49(12)NHK 教育
	福知山	124		50(2)NHK 総合		54(4) 毎日放送	56(34) 京都テレビ	58(6) 朝日放送		60(8) 関西テレビ		62(10) 読売テレビ		52(12)NHK 教育
	宮津	125		43(2)NHK 総合		33(4) 毎日放送		35(6) 朝日放送		37(8) 関西テレビ	39(34) 京都テレビ	41(10) 読売テレビ		45(12)NHK 教育
大阪	大阪	027		2 NHK 総合		4 毎日放送	19 テレビ大阪	6 朝日放送	●30 テレビ和歌山	8 関西テレビ	●34 京都テレビ	10 読売テレビ	●36 サンテレビ	12 NHK 教育
兵庫	神戸	028		2 NHK 総合	36 サンテレビ	4 毎日放送	●19 テレビ大阪	6 朝日放送	●30 テレビ和歌山	8 関西テレビ	●34 京都テレビ	10 読売テレビ		12 NHK 教育
	神戸北	130		28(2)NHK 総合	36 サンテレビ	18(4) 毎日放送	19 テレビ大阪	20(6) 朝日放送		22(8) 関西テレビ		24(10) 読売テレビ		26(12)NHK 教育
	神戸北※	148		28(2)NHK 総合	36 サンテレビ	31(4) 毎日放送	19 テレビ大阪	41(6) 朝日放送		43(8) 関西テレビ		47(10) 読売テレビ		45(12)NHK 教育
	川西 1	131		29(2)NHK 総合	33(36) サンテレビ	35(4) 毎日放送	21(19) テレビ大阪	37(6) 朝日放送		39(8) 関西テレビ		41(10) 読売テレビ		31(12)NHK 教育
	川西 2	132		49(2)NHK 総合	53(36) サンテレビ	55(4) 毎日放送	47(19) テレビ大阪	57(6) 朝日放送		59(8) 関西テレビ		61(10) 読売テレビ		51(12)NHK 教育
	姫路	088		50(2)NHK 総合	56(36) サンテレビ	54(4) 毎日放送		58(6) 朝日放送		60(8) 関西テレビ		62(10) 読売テレビ		52(12)NHK 教育
	明石(加古川)	089		51(2)NHK 総合	55(36) サンテレビ	53(4) 毎日放送	●19 テレビ大阪	57(6) 朝日放送		59(8) 関西テレビ		61(10) 読売テレビ		49(12)NHK 教育
	三木	090		44(2)NHK 総合	36 サンテレビ	34(4) 毎日放送		38(6) 朝日放送		40(8) 関西テレビ		42(10) 読売テレビ		46(12)NHK 教育
奈良	奈良(橿原)	029		2 NHK 総合		4 毎日放送	●19 テレビ大阪	6 朝日放送		8 関西テレビ	55 奈良テレビ	10 読売テレビ	●34 京都テレビ	12 NHK 教育
	五条	126		43(2)NHK 総合		33(4) 毎日放送		35(6) 朝日放送		37(8) 関西テレビ	41(55) 奈良テレビ	39(10) 読売テレビ		45(12)NHK 教育
和歌山	和歌山	030		32(2)NHK 総合		42(4) 毎日放送		44(6) 朝日放送		46(8) 関西テレビ		48(10) 読売テレビ	30 テレビ和歌山	26(12)NHK 教育
	和歌山※	149		32(2)NHK 総合		42(4) 毎日放送		44(6) 朝日放送		46(8) 関西テレビ		48(10) 読売テレビ	30 テレビ和歌山	25(12)NHK 教育
	田辺(白浜)	127		50(2)NHK 総合		54(4) 毎日放送		58(6) 朝日放送		60(8) 関西テレビ		62(10) 読売テレビ	56(30) テレビ和歌山	52(12)NHK 教育
	田辺(槇山)	128		16(2)NHK 総合		22(4) 毎日放送		25(6) 朝日放送		27(8) 関西テレビ		29(10) 読売テレビ	20(30) テレビ和歌山	18(12)NHK 教育
	御坊	129		49(2)NHK 総合		53(4) 毎日放送		57(6) 朝日放送		59(8) 関西テレビ		61(10) 読売テレビ	55(30) テレビ和歌山	51(12)NHK 教育
鳥取	鳥取	031	1 日本海テレビ		3 NHK 総合	4 NHK 教育						22 山陰放送		24 山陰中央テレビ
島根	松江	032	30 日本海テレビ					6 NHK 総合		34 山陰中央テレビ		10 山陰放送		12 NHK 教育
	浜田	061		2 NHK 総合	54 日本海テレビ		5 山陰放送			58 山陰中央テレビ	9 NHK 教育			
岡山	岡山(倉敷)	033	23 テレビせとうち	25 瀬戸内海放送	3 NHK 教育		5 NHK 総合		35 岡山放送		9 西日本放送		11 山陽放送	
	津山	133		2 NHK 総合					7 山陽放送	56 テレビせとうち	58 西日本放送	60 岡山放送	62 瀬戸内海放送	12 NHK 教育
	笠岡	134		2 NHK 総合		4 NHK 教育		6 山陽放送		17 西日本放送		19 テレビせとうち	21 瀬戸内海放送	60 岡山放送
広島	広島	034	31 テレビ新広島		3 NHK 総合	4 中国放送			7 NHK 教育			35 広島ホームテレビ		12 広島テレビ
	福山	060			3 NHK 教育		5 NHK 総合	54 テレビ新広島	7 中国放送		57 広島ホームテレビ		11 広島テレビ	
	尾道	135	1 NHK 総合		24 広島ホームテレビ		26 テレビ新広島		7 NHK 教育			10 中国放送		12 広島テレビ
	呉	091	1 NHK 教育		24 広島ホームテレビ		5 広島テレビ		26 テレビ新広島		9 中国放送		11 NHK 総合	
山口	山口	035	1 NHK 教育			28 山口朝日放送			38 テレビ山口		9 NHK 総合		11 山口放送	
	下関	092		2 九州朝日放送	33 テレビ山口	4 山口放送	35 福岡放送	6 NHK 総合	39 NHK 総合	8 RKB 毎日放送	23 テレビQ	10 テレビ西日本	21 山口朝日放送	12 NHK 教育
	宇部	093	14 NHK 教育				31 山口朝日放送		20 テレビ山口		16 NHK 総合		18 山口放送	
	岩国	094			3 NHK 総合	4 中国放送	31 テレビ新広島	35 広島ホームテレビ	7 NHK 教育		28 山口朝日放送	22 テレビ山口	11 山口放送	12 広島テレビ
徳島	徳島	036	1 四国放送		3 NHK 総合	4 毎日放送		6 朝日放送		8 関西テレビ		10 読売テレビ		12 NHK 教育
香川	高松	037	19 テレビせとうち	33 瀬戸内海放送	39 NHK 教育		37 NHK 総合		31 岡山放送		41 西日本放送		29 山陽放送	
	丸亀	095	16 テレビせとうち	42 瀬戸内海放送	40 NHK 教育		44 NHK 総合		22 岡山放送		20 西日本放送		18 山陽放送	

テレビでの使いかた

都道府県	都市名	地域番号	リモコンボタン											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
愛媛	松山	038		2 NHK 教育		25 愛媛朝日テレビ	29 あいテレビ	6 NHK 総合	●31 テレビ新広島	37 愛媛放送	●35広島ホームテレビ	10 南海放送		
	新居浜	062		2 NHK 総合		4 NHK 教育	14 愛媛朝日テレビ	6 南海放送	●42 瀬戸内海放送	36 愛媛放送	●9 西日本放送	27 あいテレビ	●11 山陽放送	
	今治	096		30 NHK 教育		14 愛媛朝日テレビ	27 あいテレビ	32 NHK 総合	●42 瀬戸内海放送	36 愛媛放送	●9 西日本放送	34 南海放送	●11 山陽放送	
	宇和島	136	1 NHK 教育			16 愛媛朝日テレビ		6 NHK 総合	32 愛媛放送		34 あいテレビ	10 南海放送		
高知	高知	039				4 NHK 総合		6 NHK 教育		8 高知テレビ		38 テレビ高知		40 さんさんテレビ
福岡	福岡	040	1 九州朝日放送		3 NHK 総合	4 RKB 毎日放送		6 NHK 教育			9 テレビ西日本		19 テレビQ	37 福岡放送
	北九州	063		2 九州朝日放送	23 テレビQ	35 福岡放送		6 NHK 総合		8 RKB 毎日放送		10 テレビ西日本		12 NHK 教育
	久留米	097	14 テレビQ	46 NHK 総合	48 RKB 毎日放送	52 福岡放送	54 NHK 教育	57 九州朝日放送	60 テレビ西日本					
	大牟田	098	19 テレビQ	43 福岡放送	50 NHK 教育	53 NHK 総合	55 テレビ西日本	58 九州朝日放送	61 RKB 毎日放送					
	行橋	137	19 テレビQ	43 福岡放送	46 NHK 教育	49 NHK 総合	54 テレビ西日本	57 九州朝日放送	60 RKB 毎日放送					
佐賀	佐賀	041	14 テレビQ	36 サガテレビ	38 NHK 総合	40 NHK 教育	48 RKB 毎日放送	52 福岡放送	57 九州朝日放送	60 テレビ西日本			11 熊本放送	
長崎	長崎	042	1 NHK 教育		3 NHK 総合		5 長崎放送		37 テレビ長崎		25 長崎国際テレビ		27 長崎文化放送	
	諫早	139	45 NHK 教育		47 NHK 総合		49 長崎放送		42 テレビ長崎		20 長崎国際テレビ		24 長崎文化放送	
	佐世保	099		2 NHK 教育		17 長崎国際テレビ		31 長崎文化放送		8 NHK 総合		10 長崎放送		35 テレビ長崎
熊本	熊本(八代)	043		2 NHK 教育	16 熊本朝日放送				22 熊本県民テレビ	34 テレビ熊本	9 NHK 総合		11 熊本放送	
大分	大分(別府)	044			3 NHK 総合		5 大分放送		36 テレビ大分		24 大分朝日放送			12 NHK 教育
	中津	138			48 NHK 総合		51 大分放送		37 テレビ大分		17 大分朝日放送			45 NHK 教育
宮崎	宮崎(都城)	045	35 テレビ宮崎							8 NHK 総合		10 宮崎放送		12 NHK 教育
	延岡	064	39 テレビ宮崎	2 NHK 教育		4 NHK 総合		6 宮崎放送						
鹿児島	鹿児島	046	1 南日本放送		3 NHK 総合		5 NHK 教育		30 鹿児島読売テレビ		32 鹿児島放送		38 鹿児島テレビ	
	阿久根	065		17 鹿児島読売テレビ		23 鹿児島放送		35 鹿児島テレビ		8 NHK 総合		10 南日本放送		12 NHK 教育
	鹿屋	140		2 NHK 教育		4 NHK 総合		6 南日本放送		25 鹿児島読売テレビ		31 鹿児島放送		33 鹿児島テレビ
沖縄	那覇(沖縄)	047		2 NHK 総合						8 沖縄テレビ	28 琉球朝日放送	10 琉球放送		12 NHK 教育
—	—	000 (初期化)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

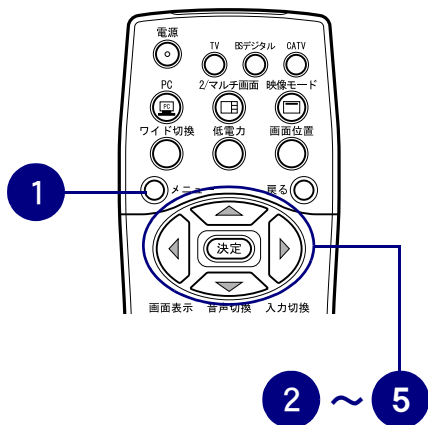
●地域番号一覧表に記載されている都市にお住まいでも、場所によって放送局が異なる場合があります。このような場合は、「チャンネルの合わせかた（マニュアル）」44 を参考に設定してください。
一部の放送局（●マーク）は、CH スキップ設定が「スキップする」に設定されています。必要に応じて、CH スキップ設定 46 を「スキップしない」に設定してください。

●※は地上デジタル化に伴うアナログ周波数変換対応地区です。

時計機能を使うには

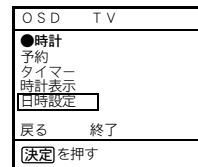
時計機能を備えており、テレビ放送の視聴予約やオンタイマー / オフタイマーが使用できます。

●時計を合わせる

時計は工場で合わされて出荷されますが、時計精度の誤差により時計がずれている場合があります。その場合は時計を合わせます。また、時報による時刻補正機能を備えており、時計のくるいを修正できます。

1 メニュー を押す

メニュー画面が表示されます。

2 ▲▼で「時計」を選び、決定を押す

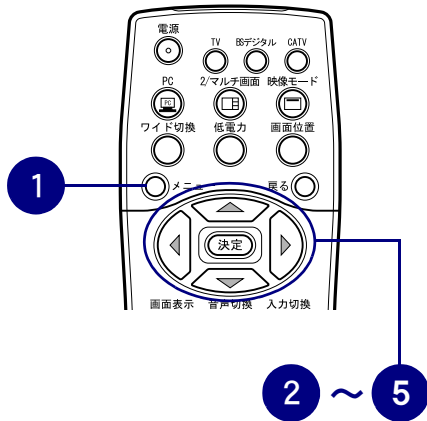
3 ▲▼で「日時設定」を選び、決定を押す

4 ◀▶で各項目を選び、▲▼◀▶ 決定で調整する

設定項目	◀	▶	設定のポイント
日付	決定で編集モードになります。◀▶で年月日を選択し▲▼で調整します。決定で時計の日付が更新され、編集モードが解除されます。		
時刻	決定で編集モードになります。◀▶で時分秒を選択し▲▼で調整します。決定で時計の時刻が更新され、編集モードが解除されます。		
オート設定	切 ←→ 入		時報による時刻修正機能を入切します。地上波アナログ放送の NHK 教育テレビが受信できない場合は「切」にしてお使いください。
時報 CH	チャンネルダウン	チャンネルアップ	ワンタッチキーモードのときはポジション番号 (カッコ内は表示番号を示す) を設定し、10 キーモードのときはチャンネル番号を設定します。チャンネルのアップダウンはチャンネルスキップ設定に従います。通常は NHK 教育テレビのチャンネルを指定してください。

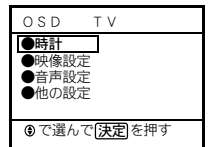
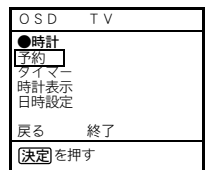
●時報はNHK教育テレビの正午の時報を利用しますが、放送局の都合により時報が放送されない場合があります。
●時報による時刻合わせは11時57分から12時03分の間に実行されます。このため、時計のくるいが±3分以内にないと正常に補正されません。
●時報による時刻合わせは、時報CH視聴時や電源オフ時、ビデオ1、2、3、4視聴時、PCモード使用時に実行されます。時報 CH 以外のテレビ放送視聴中や液晶テレビ操作中、オンタイマー、オフタイマー、予約の時刻が重なった場合は、時報による時刻合わせは行われません。
●受信設定で地域番号を設定すると、時報CHは自動的にNHK教育テレビのチャンネルに設定されます。また、地域番号を解除、またはチャンネル選択を10キーモードに変更すると、時報CHは3チャンネルに設定されます。
●受信状態により、時報が正しく検出されず、時刻が修正されない場合があります。

5 ▲▼◀▶で「終了」を選び、決定を押す

●予約をする

よく見る番組や見逃せない番組を10番組まで登録することができます。予約登録された日時になると登録されたチャンネルに自動的に切り替わります。

1 メニューを押す

メニュー画面が表示されます。

2 ▲▼で「時計」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「予約」を選び、決定を押す

4 ▲▼で予約No.を選択し、決定を押し編集モードにする

OSD TV

予約

No.	日付	開始時刻	終了時刻	CH/入力
1	毎日	7：00	8：00	1P（ 1）
2	毎週土	21：00	21：55	6P（ 6）
3	12／24	20：00	20：55	4P（ 4）
4	--	--：--	--：--	--
5	--	--：--	--：--	--
6	--	--：--	--：--	--
7	--	--：--	--：--	--
8	--	--：--	--：--	--
9	--	--：--	--：--	--
10	--	--：--	--：--	--

全予約クリア

戻る 終了

決定を押す

--が表示された予約No.は登録されていないことを表しています。

5 ▲▼◀▶で調整し、決定を押す

OSD　TV

予約

No.	日付	開始時刻	終了時刻	CH/入力
1	毎日	7：00	8：00	1P（　1）
2	毎週土	21：00	21：55	6P（　6）
3	12／24	20：00	20：55	4P（　4）
4	毎週月	12：00	13：00	1P（　1）
5	--	--：--	--：--	--
6	--	--：--	--：--	--
7	--	--：--	--：--	--
8	--	--：--	--：--	--
9	--	--：--	--：--	--
10	--	--：--	--：--	--

全予約クリア

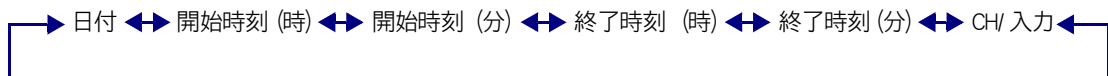
戻る　　終了

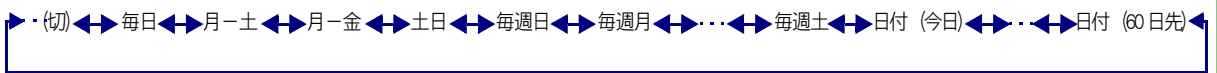
決定を押す

無登録のNo.（-- が表示）のところで編集モードに入ると、現在のチャンネル（入力）がそのときの毎曜日と時間帯で自動的に入力されます。

ヒント

- ◀▶で項目が以下のように移動します。

　→日付 ◀▶ 開始時刻（時）◀▶ 開始時刻（分）◀▶ 終了時刻（時）◀▶ 終了時刻（分）◀▶ CH/入力◀

- 開始時刻（時）、開始時刻（分）、終了時刻（時）、終了時刻（分）は、▲▼で時刻を選択できます。
- 日付は▲▼で以下のように選択できます。

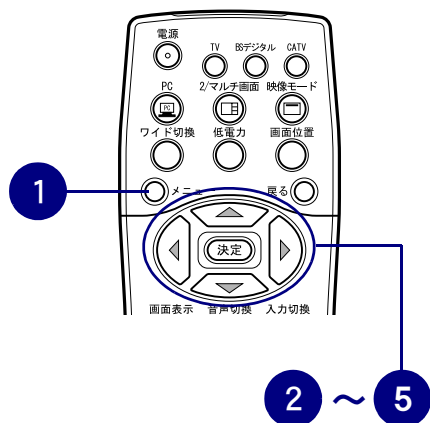
　▶・（切）◀▶毎日◀▶月－土◀▶月－金◀▶土日◀▶毎週日◀▶毎週月◀▶・・・◀▶毎週土◀▶日付（今日）◀▶・・◀▶日付（60日先）◀

- CH/入力のチャンネル番号は、ワンタッチキーモードのときはポジション番号（カッコ内は表示番号を示す）を設定し、10キーモードのときはチャンネル番号を設定します。チャンネルと入力のアップダウンはチャンネルスキップ設定と外部入力スキップ設定に従います。
- 各予約No.に開始時刻が同時刻に設定されているものがある場合は、予約No.の小さい番号の予約が優先されて実行されます。
- 決定で予約が登録され、編集モードが解除されます。
- 全予約をまとめて消去したい場合は「全予約クリア」を選択し、決定を押します。

6 ▲▼◀▶で「終了」を選び、決定を押す

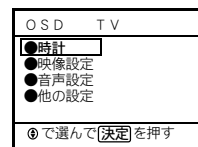
ヒント

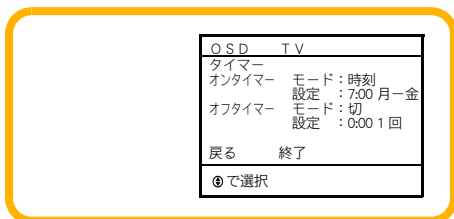
- テレビを見ているときに予約が働く場合、15秒前に警告メッセージが表示されます。このとき、チャンネルを切り替えたくない場合は、音量操作などリモコン操作を行ってください。予約動作が解除されます。なお、PCモードで使用中は、警告メッセージは表示されません。
- 予約が働き、チャンネルが切り替わると、予約チャンネルに切り替わったことを示すメッセージが表示されます。
- 液晶テレビ操作中には、予約は働きません。
- テレビスタンバイ中やPCパワーセーブ中に予約時刻になると、電源が入り予約チャンネルを表示します。その後、終了時刻までにリモコン操作がない場合、終了時刻にテレビスタンバイやPCパワーセーブに戻します。
- テレビを見ている間に予約番組に切り替わった場合は、終了時刻になっても何もしません。
- PCモードで使用中の場合は、PCウィンドウ画面（子画面）でテレビ画面に表示します。マルチ画面に設定している場合、予約チャンネルは表示せず、マルチ画面モードになります。PCウィンドウ表示中は、予約は働きません。
- 液晶テレビ上面の電源スイッチが「切」の場合は、予約時刻になっても機能は動作しません。旅行などで長期間ご使用にならないときは、不在時にテレビの電源が入るのを防止するため、電源スイッチを「切」にするか電源プラグをコンセントから抜いてください。

● タイマーを使う

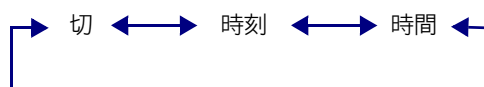
指定した時間に、自動的にテレビの電源を入れたり切ったりすることができます。タイマーにはオンタイマーとオフタイマーがあり、それぞれ時刻で指定できる時刻モードと 10 分間隔で 12 時間後まで設定できる時間モードがあります。
オンタイマーを設定すると、指定した時刻または指定した時間後にテレビの電源が入ります。オフタイマーを設定すると、指定した時刻または指定した時間後にテレビの電源が切れます。

1 メニューを押す

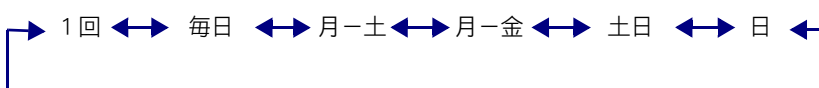
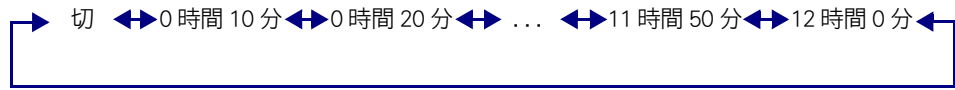
メニュー画面が表示されます。

2 ▲▼で「時計」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「タイマー」を選び、決定を押す

4 ▲▼で項目を選択し◀▶で調整する

ヒント

●モードは◀▶で以下のように切り替わります。

切 ⟷ 時刻 ⟷ 時間

●時刻モードのときは時刻（時：分）と曜日を設定できます。曜日は◀▶で以下のように切り替わります。

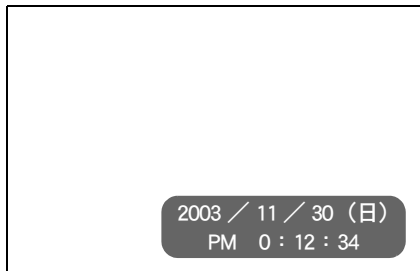
1 回 ⟷ 毎日 ⟷ 月ー土 ⟷ 月ー金 ⟷ 土日 ⟷ 日

●時間モードのときは 10 分間隔で 12 時間後まで設定できます。◀▶で以下のように切り替わります。

設定した時点からタイマーが動作します。

5 ▲▼◀▶で「終了」を選び、決定を押す

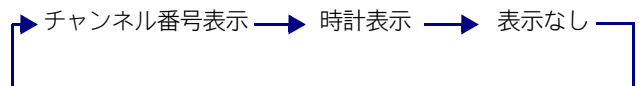
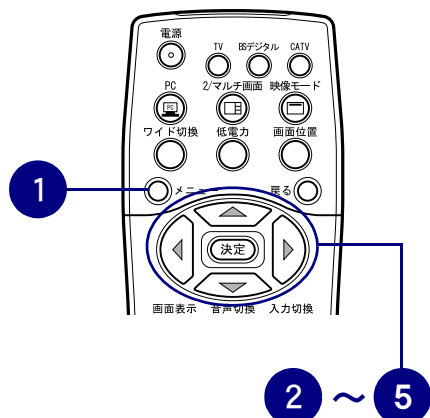
●時刻モードのタイマーを解除するには手順4でモードを「切」に設定します。時間モードのタイマーを解除するには手順4でモードを「切」に設定するか、液晶テレビ上面の電源スイッチを入れ直します。
●オンタイマーを設定したあと、リモコンの電源ボタンを押して液晶テレビの電源を切ってください。液晶テレビ上面の電源スイッチを押して電源を切ると、オンタイマーは動作しません。
●PC モードで使用中にオンタイマーが働くと、PC ウインドウが表示されます（PC ウインドウについて → 63）。PC モードで使用中は、オフタイマー時間になっても TV スタンバイにはなりません。
●タイマーは多少の誤差が生じる場合があります。

● 時計表示をする

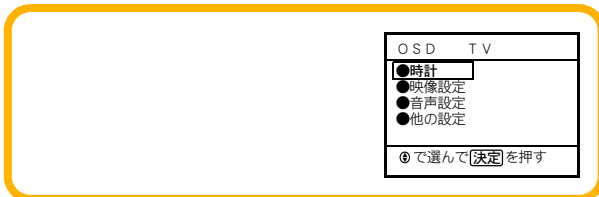
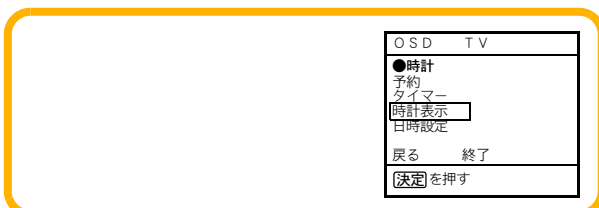
時計を画面に表示することができます。

2003 ／ 11 ／ 30 （日）
PM 0：12：34

1 画面表示を押す

画面表示を押すたびに、次のように表示が切り替わります。

チャンネル番号表示 → 時計表示 → 表示なし

●時計表示の設定を変更する

1 メニューを押す

メニュー画面が表示されます。

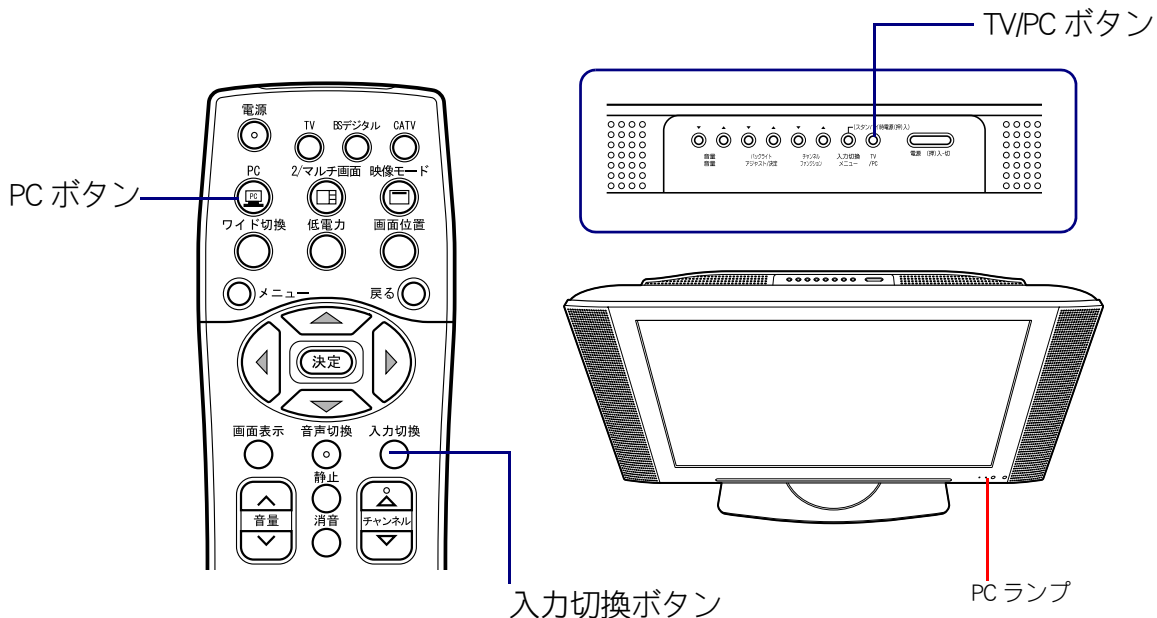
2 ▲▼で「時計」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「時計表示」を選び、決定を押す

4 ▲▼で項目を選択し◀▶で調整する

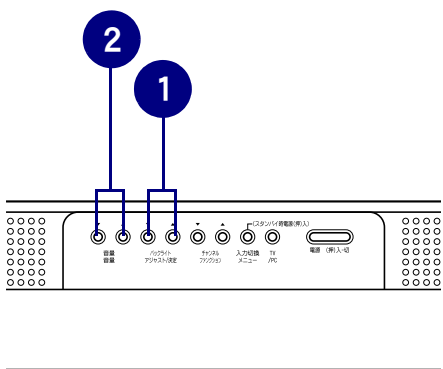
設定項目	◀	▶	設定のポイント
表示位置	右下 ←→ 左下 ←→ 左上 ←→ 右上		時計表示の画面上の配置を指定します。
表示形式	AM/PM ←→ 24 時間		時計の AM/PM 表示と 24 時間表示を選択します。
日付表示	切 ←→ 入		日付を表示するかどうかを選択します。

5 ▲▼◀▶で「終了」を選び、決定を押す

パソコンで使うには

●パソコン用ディスプレイに切り替える

リモコンの入力切換を数回押すかPCを押す。または、液晶テレビ上面のTV/PCボタンを押す
PCランプが点灯し、PCモードになります。

●明るさと音量を調整する

画面の明るさは、液晶テレビ上面の操作ボタンを使って調整します（リモコンを使用し、メニューから調整することもできます）。音量は液晶テレビの操作ボタンまたはリモコンを使って調整します。
メニュー画面が表示されていないときに調整できます。

●メニュー画面での「映像設定」について

リモコンの[メニュー]、または液晶テレビ上面の[入力切換 / メニュー]ボタンを押し、メニュー画面で映像を設定します。

```
OSD　PC
●映像設定
自動調整　　　　　　：
フェーズ　　　　　　：　　 0
水平位置　　　　　　：　 6 4
垂直位置　　　　　　：　 3 2
クロック　　　　　　：　 3 2
コントラスト　　　　：　 1 6
黒レベル　　　　　　：　 1 6
色温度　　　　　　　：　　高
カラーバランス　　R：　 1 6
　　　　　　　　　G：　 1 6
　　　　　　　　　B：　 1 6
バックライト　　　　：　 1 6
拡大設定　　　　　　：リアル
標準

戻る　終了
決定 ◎で実行
```

- 入力信号によっては、調整できない場合があります。
- 調整した状態は、メニュー画面が消えると登録されます。
- メニュー画面を消すときは、リモコンの[メニュー]、または液晶テレビ上面の[入力切換 / メニュー]ボタンを押すと消えます。何もせずに約 30 秒間経つと消えます。

調整項目名	「チャンネル／ファンクション」	
	▼◎	▲◎
自動調整 *1	フェーズ、画面位置、クロック、コントラスト、黒レベルを自動調整する	
フェーズ *2	横方向の縞や文字のにじみが最小になるように調整する	
水平位置	左へ移動する	右へ移動する
垂直位置	下へ移動する	上へ移動する
クロック	縦方向の大きな縞がなくなるように調整する	
コントラスト	明暗の差を小さくする	明暗の差を大きくする *3
黒レベル	暗い部分をより暗くする	暗い部分を明るくする
色温度 *4	色温度を切り替える ユーザー→高→中→低	色温度を切り替える 低→中→高→ユーザー
カラーバランス R	赤を弱くする	赤を強くする *5
カラーバランス G	緑を弱くする	緑を強くする *5
カラーバランス B	青を弱くする	青を強くする *5
バックライト	バックライトを暗くする	バックライトを明るくする
拡大設定	拡大設定を切り替える 1024 × 768 以上：WXGA →フル拡大→リアル 1024 × 768 未満：フル拡大→ 4：3 拡大→リアル	拡大設定を切り替える 1024 × 768 以上：リアル→フル拡大→ WXGA 1024 × 768 未満：リアル→ 4：3 拡大→フル拡大
標準	ユーザー登録を削除し、標準設定に戻す	

＊ 1：自動調整は、電源を入れてから 20 分以上経過後、画面全体にできるだけ明るい絵柄を表示した状態で行ってください。20 分以内に行うと、あとでフェーズがずれる場合があります。
自動調整中は「実行中」のメッセージが表示され、終了までほかの操作はできません。
自動調整が完了すると「完了」のメッセージが表示されます。
自動調整中は画像が乱れますが故障ではありません。
入力信号によっては、最適な状態に自動調整できない場合があります。再度自動調整を行うか、手動で調整してください。

＊ 2：フェーズ調整は、画面に細かい水玉模様や文字を表示した状態で行うと、最良点を見つけやすくなります。

＊ 3：入力信号によっては、コントラストを＋方向に調整しても明るく白い部分の明暗の差が変化しないことがあります。この場合は、コントラストを小さくして使用してください。

＊ 4：色温度は、「高」から「低」にしていくと、赤みがかった温かみのある色調になります。

＊ 5：入力信号によっては、カラーバランス (R/G/B) を＋方向に調整しても色あいが変化しないことがあります。この場合はコントラストを小さく調整してから、カラーバランス (R/G/B) を再調整してください。

●メニュー画面での「音声設定」「他の設定」について

「音声設定」で高音、低音、バランス、サラウンドの調整ができます。「他の設定」で外部入力スキップ設定が設定できます。調整方法はテレビモード時と同じです。34 35 をご参照ください。

●メニュー画面での「他の設定」について

「他の設定」で外部入力スキップ設定、PC ウィンドウの設定ができます。

ＯＳＤ　ＰＣ
●他の設定
外部入力スキップ設定 ＰＣ ウィンドウ　　　　：２画面 戻る　終了
で選んで 決定 を押す

「外部入力スキップ設定」の設定方法は、テレビモードと同じです。46 をご参照ください。
「PC ウィンドウ」では、パソコンのディスプレイに表示するテレビ子画面の表示方法を、２画面とマルチ画面から選択します。テレビ子画面には、テレビのほかに、液晶テレビに接続している外部機器の映像を表示することができます。テレビ子画面について、詳しくは、63 をご参照ください。
リモコンのカーソルキー（◀▶）により、次のように切り替わります。

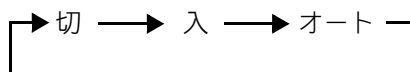
２画面 ←→ マルチ画面

２画面	ディスプレイの右下に１つのテレビ子画面を表示します。 テレビ子画面に表示するチャンネルや外部入力は、リモコンのチャンネルアップダウンボタン、入力切換 で切り替えることができます。
マルチ画面	ディスプレイの右側に４つのテレビ子画面を表示します。 ４つのテレビ子画面のうち、１つは動画であとの３つは静止画で表示されます。 テレビ子画面に表示するチャンネルや外部入力は自動で切り替わったり、リモコンのチャンネルアップダウンボタン、入力切換 で切り替えることができます。 パソコンの解像度が XGA（1024 × 768）で、拡大設定 58 が「リアル」のときに選択できます。

●ワイド切換 について

リモコンの ワイド切換 については、「ワイド機能を楽しむには」の「ワイドモードの選び方」22 を参照してください。

●低電力 について

低電力 を押すたびに、次のように切り替わります。

切	低電力にしません。お買い求め時は、「切」の設定です。
入	バックライトの明るさを約半分に下げます。
オート	ディマーアイ制御により、周囲の明るさに合わせて、バックライトの明るさを自動的に調整します。

●オート設定時、液晶テレビ前面にあるディマーアイの前に、物を置かないでください。
周囲の明るさが正しく検出されない可能性があります。

パソコンで使う

●映像モードについて

映像モードを押すたびに、次のように切り替わります。

ノーマル ←→ ムービー

ノーマル	通常の静止画面の状態では、この設定にしてください。
ムービー	映像の中間階調の応答速度を速めることにより、動きの速い映像をクリアにします。また、バックライトの明るさが最大設定になっていない場合は明るさを増加させます。DVD ビデオなどの動画映像を画面最大にしてみるときに最適です。

●プラグ･アンド･プレイについて

プラグ･アンド･プレイ（Plug & Play）はパソコンと周辺機器の接続作業を簡単にするためのものです。
液晶テレビは、VESA DDC2B に対応しています。プラグ･アンド･プレイ機能付きのオペレーティングシステムを搭載した VESA DDC 対応のパソコンで機能します。

●信号チェックシステムについて

液晶テレビは信号受信状態を自動的にチェックする機能を備えています。受信状態によって、メニュー画面や電源ランプが次のように表示されます。

受信状態	メニュー画面	電源ランプ
正常信号を受信した	メニュー画面表示時、受信した信号の解像度と垂直周波数を表示する	緑色に点灯する
同期信号を検出できない	「入力信号がありません」と約 7 秒間表示する	メッセージが消えたあと、オレンジ色に変わる
仕様外信号が入力されている	「サポート外信号です」と表示される	緑色に点灯する

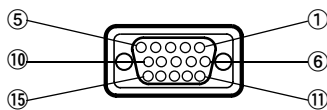
●標準設定信号について

液晶テレビには、次の表のように 15 モードの信号に対する設定があらかじめ登録されています。
このほか、ユーザーによる設定を最大 16 モードまで登録することができます。
パソコンの表示モードを次のいずれかに設定してお使いください。
設定方法は、パソコンに付属のマニュアルをご参照ください。

No.	解像度	モード	垂直周波数	水平周波数	クロック周波数
1	640 × 480	VESA	60.0Hz	31.5kHz	25.2MHz
2	640 × 480	Mac 13 型	66.7Hz	35.0kHz	30.2MHz
3	640 × 480	VESA	72.8Hz	37.9kHz	31.5MHz
4	640 × 480	VESA	75.0Hz	37.5kHz	31.5MHz
5	640 × 480	VESA	85.0Hz	43.3kHz	36.0MHz
6	800 × 600	VESA	56.3Hz	35.2kHz	36.0MHz
7	800 × 600	VESA	60.3Hz	37.9kHz	40.0MHz
8	800 × 600	VESA	72.2Hz	48.1kHz	50.0MHz
9	800 × 600	VESA	75.0Hz	46.9kHz	49.5MHz
10	800 × 600	VESA	85.1Hz	53.7kHz	56.3MHz
11	832 × 624	Mac 16 型	74.6Hz	49.7kHz	57.3MHz
12	1024 × 768	VESA	60.0Hz	48.4kHz	65.0MHz
13	1024 × 768	VESA	70.1Hz	56.5kHz	75.0MHz
14	1024 × 768	VESA	75.0Hz	60.0kHz	78.8MHz
15	1280 × 768	VESA （GTF）	60.0Hz	47.7kHz	80.1MHz

●液晶テレビでは、同期信号の周波数と極性が同じか極めて近似している信号同士が同一の信号として扱われる場合があります。
●表示タイミングのばらつきなどにより画面が適正に表示されない場合、自動調整やメニュー画面で調整してください。
●パソコンの解像度、色数などの設定を変更するときは、変更後の表示モードが上記に適合していることをあらかじめ確認してください。上記以外のモードに設定すると、画面が乱れたり、「サポート外信号です」が表示されたりします。上記以外のモードに設定して正常に表示される場合も、メニュー画面での調整が正常に機能しないことがあります。
●ノートパソコンに接続して内蔵ディスプレイと同時に表示させると、パソコンによっては正しく表示されないことがあります。このときは、外付けのディスプレイだけに表示させてください。
●1280 × 768 以外のモードで拡大表示した場合、文字などがはっきり見えないことがあります。文字などを擬似的に拡大しているためで、故障ではありません。
●表示モードが切り替わるときに画面にノイズが表示されることがありますが、故障ではありません。
●表示するパターンによっては画面がちらつくことがありますが、故障ではありません。画面の明るさを調節すると見やすくなることがあります。

● PC 映像入力端子

液晶テレビの PC 映像入力端子のピン配置は次のようになります。
入力信号の仕様を確認して、ディスプレイケーブルを接続してください。

信号入力コネクター

ピン No.	信号の内容	ピン No.	信号の内容
1	R ビデオ	9	+5V 電源（DDC）
2	G ビデオ	10	グランド
3	B ビデオ	11	接続なし
4	接続なし	12	SDA（DDC）
5	グランド	13	水平同期
6	R グランド	14	垂直同期
7	G グランド	15	SCL（DDC）
8	B グランド		

●信号接続が不適切な場合や、入力信号が液晶テレビの仕様に合っていない場合、「入力信号がありません」や「サポート外信号です」と表示されます。

● WXGA（1280 × 768）モードの設定方法について

お使いのパソコンが WXGA（1280 × 768）の解像度に対応している場合、液晶のフル画面をくっきりとした表示でご使用できます。WXGA（1280 × 768）のタイミングは各社パソコンのグラフィックコントローラーやグラフィックドライバーによって異なるため、設置したあと一度だけ調整が必要です。

1 パソコンの解像度を設定する

パソコンのモニター出力の解像度設定を 1280 × 768 ドットに設定します。解像度が切り替わったあと、映像が表示されますが、1024 × 768 の解像度で認識され画面位置やクロックが合ってない状態で表示される可能性があります。

●［画面のプロパティ］で 1280 × 768 ドットが選択できない場合、［詳細設定］ボタン（または［詳細］ボタン）をクリックし［モニタ］タブでモニターの種類が「プラグアンドプレイモニタ」になっているかどうか確認してください。それでもなお、1280 × 768 が選択できない場合は、グラフィックコントローラーまたはグラフィックドライバーが 1280 × 768 のモードに対応していない可能性があります。その場合は、1024 × 768 ドットの解像度でお使いになるか、別途 WXGA（1280 × 768）の解像度に対応した市販のグラフィックボードをお買い求めください。
●液晶テレビが対応している 1280 × 768 モードの垂直周波数は 60Hz です。

2 拡大設定を変更する

［メニュー］を押し、▲▼で「映像設定」を選び［決定］を押します。続けて▲▼で「拡大設定」を選び、◀▶で「WXGA」を選択します。

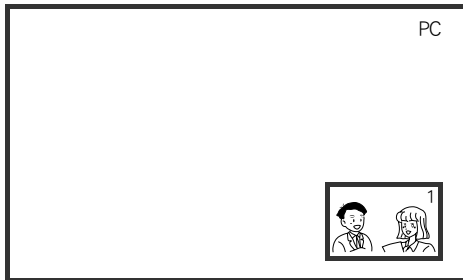
●パソコンのモニター出力の解像度設定が 1280 × 768 ドットになっているとき、拡大設定は「WXGA」に設定してください。「WXGA」以外に設定すると、映像が正しく表示されません。

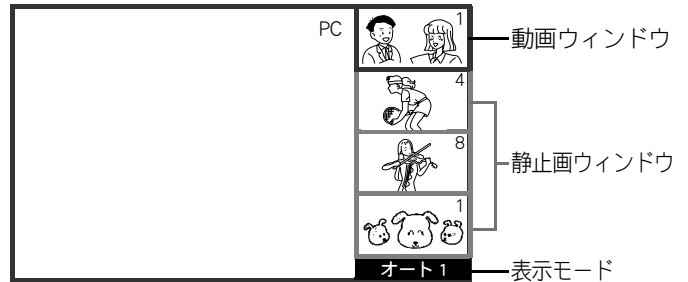
3 自動調整を実行する

［メニュー］を押し、▲▼で「映像設定」を選び［決定］を押し、▲▼で「自動調整」を選択し［決定］を押して実行します。自動調整の結果、微調整が必要な場合は各調整を実行します。

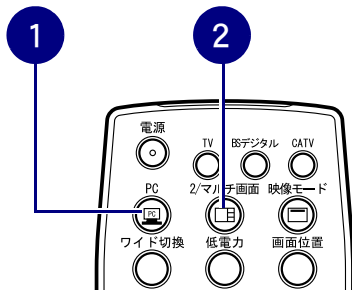
●パソコンの画面にテレビの子画面を表示するには（2 画面 / マルチ画面）

パソコンのディスプレイとして使用中に、テレビの子画面を表示することができます。パソコンを操作しながらテレビの番組をチェックするときに便利です。
子画面の表示方法には、2 画面表示とマルチ画面表示の 2 つがあり、リモコンの［2 / マルチ画面］を押すと、パソコンの設定に合わせて、2 画面またはマルチ画面で子画面が表示されます。

●2 画面で見るとき

1 つの子画面が表示されます。
パソコンの画面を広く使いたいときや、1 つの番組を続けて見るときに便利です。

●マルチ画面で見るとき

4 つの子画面が表示されます。 1 つは動画で、あとの 3 つは静止画で表示されます。
マルチ画面には 5 つの表示モードがあります。
いろいろな番組を見たいときに便利です。

2 画面で見る

画面の右下に 1 つの子画面を表示します。
パソコンの解像度が XGA（1024 × 768）以外のとき、または XGA（1024 × 768）で PC ウィンドウの設定 59 が「2 画面」のときに表示されます。

1 ［PC］を押して「PC」を選ぶ

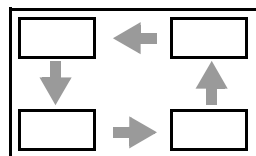
［入力切換］を数回押しても「PC」に切り替えられます。

2 ［2/ マルチ画面］を押す

PC 画面の右下に子画面が表示され、スピーカーから子画面の音声が流れます。

子画面は、次のように操作します。

●子画面のチャンネルを切り替える
チャンネルアップダウンボタンでチャンネルを選びます。
チャンネルスキップ設定（46）で空きチャンネルの飛び越し選局が設定されていると、空きチャンネルをスキップします。

●子画面の表示位置を切り替える
［▲］［▼］［◀］［▶］で表示位置を上下左右に移動します。

●子画面の入力を切り替える
［入力切換］で入力モードを切り替えます。
外部入力スキップ設定（46）で空き外部入力の飛び越し選局が設定されていると、空き外部入力をスキップします。

●パソコンと子画面の音声を切り替える
［音声切換］でテレビ放送の音声と PC 入力の音声を切り替えます。

●パソコンの画面と子画面を入れ替える
［決定］で TV モードに切り替えて、子画面を全画面表示します。

●子画面を静止画にする
［静止］で子画面を静止画にします。

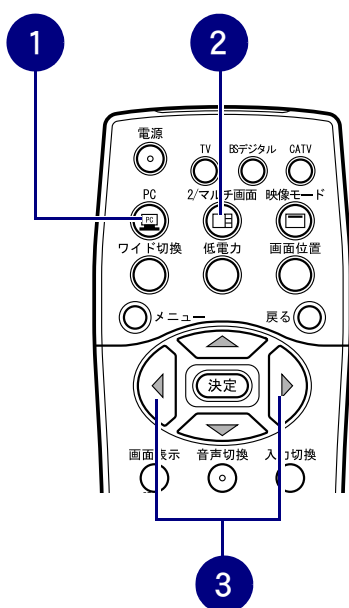
●子画面の音量を調整する
音量ボタン（［▲］［▼］）で音量を調整します。音量は子画面内の左下に表示されます。［消音］で音を消すこともできます。

●子画面を解除する
もう一度［2/ マルチ画面］を押します。

●子画面は、PC モードのときだけ表示できます。
●画面表示で子画面のチャンネル表示をオン / オフできます。
●子画面にパソコンの画面を表示することはできません。
●パソコンが未接続、またはパソコンの節電機能により、液晶テレビが PC スタンバイのときは、子画面は使用できません。

●パソコンの解像度が XGA（1024 × 768）で拡大設定が「リアル」の場合、PC ウィンドウの設定が「マルチ画面」になっていると、マルチ画面で表示されます。２画面表示にするには、PC ウィンドウの設定を「２画面」してください。PC ウィンドウの設定は、58 をご参照ください。

マルチ画面で見る

画面の右側に 4 つの子画面を表示します。パソコンの解像度が XGA（1024 × 768）で、拡大設定58が「リアル」、PC ウィンドウの設定59が「マルチ画面」のときに、マルチ画面で表示します。

1 PCを押して「PC」を選ぶ

入力切換を数回押しても「PC」に切り替えられます。

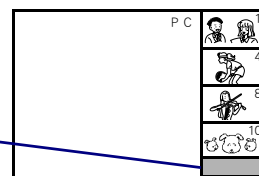
2 2/ マルチ画面を押す

PC 画面の右側に子画面が表示され、スピーカーから動画ウィンドウの音声が流れます。

3 ◀▶でお好みの表示モードに切り替える

マルチ画面の表示が切り替わります。

画面右下の表示モードが変わり、マルチ画面の表示が切り替わります。

PC
1
4
8
10
表示モードは、ここに表示されます。

●マルチ画面は、PC モードのときだけ表示できます。
●画面表示で子画面のチャンネル表示をオン / オフできます。
●子画面にパソコンの画面を表示することはできません。
●パソコンが未接続、またはパソコンの節電機能により、液晶テレビが PC スタンバイのときは、子画面は使用できません。
●子画面にビデオ 1 またはビデオ 3 の D 端子入力を選択しているときは、525i モードの映像だけが表示されます。

●パソコンの解像度が XGA（1024 × 768）で拡大設定が「リアル」になっていても、PC ウィンドウの設定が「2 画面」のときは、2 画面で表示されます。マルチ画面表示にするには、PC ウィンドウの設定を「マルチ画面」してください。PC ウィンドウの設定は、58 をご参照ください。

マルチ画面には、次の 5 つの表示モードがあります。

表示モード	表示方法	
オート 1		・子画面に任意の 4 局を表示し、自動的に動画ウィンドウを切り替えて順次表示します。 ・動画に切り替わった子画面では、チャンネルやビデオ入力を切り替えられます。 ・静止画ウィンドウには、動画で表示された最後の静止画像が表示されます。
オート 2	【例】 3 回 1 回 1 回	・子画面に任意の 4 局を表示し、リモコンの ▲▼ で動画ウィンドウを移動して、見たい番組の動画を表示します。 ・動画に切り替えた子画面では、チャンネルやビデオ入力を切り替えられます。 ・静止画ウィンドウの画像は、定期的に最新の画像に切り替わります。
マニュアル	オート 2 と同じ	・オート 2 と基本的に同じですが、静止画ウィンドウの画像は、更新されません。
CH サーチ（自動）		・子画面にチャンネル順に番組を表示し、動画ウィンドウを自動的に移動させて、すべての番組の動画を、順次繰り返し表示します。
CH サーチ（手動）	【例】	・子画面にチャンネル順に番組を表示し、リモコンの ▲▼ で動画ウィンドウを移動して、すべてのチャンネルから見たい番組の動画を表示します。

動画ウィンドウ　静止画ウィンドウ

＊各子画面のチャンネル番号は例です。地域によって受信できるチャンネルは異なります。

動画ウィンドウは、次のように操作します。

●動画ウィンドウを見たいチャンネルに移動する

表示モードが「オート 2」「マニュアル」「C H サーチ（手動）」のときは、▲▼ で動画ウィンドウを見たいチャンネルまで上下に移動します。

●動画ウィンドウのチャンネルを切り替える

チャンネルアップダウンボタンでチャンネルを選びます。チャンネルスキップ設定（46）で空きチャンネルの飛び越し選局が設定されていると、空きチャンネルをスキップします。

●動画ウィンドウの入力を切り替える

入力切換 で入力モードを切り替えます。

外部入力スキップ設定（46）で空き外部入力の飛び越し選局が設定されていると、空き外部入力をスキップします。

●パソコンと動画ウィンドウの音声を切り替える

音声切換 で動画ウィンドウの音声と PC 入力の音声を切り替えます。

●パソコンの画面と動画ウィンドウの画面を入れ替える

決定 で TV モードに切り替えて、動画ウィンドウに表示中の画面を全画面表示します。

●動画ウィンドウの音量を調整する

音量ボタン（▲▼）で音量を調整します。音量は動画ウィンドウ内の左下に表示されます。

消音 で音を消すこともできます。

●マルチ表示を解除する

もう一度 2/マルチ画面 を押します。

アームを使うには

OA 事務機器メーカーから発売されているアームを取り付けて使うことができます。
アームを取り付ける場合は、次の条件に合ったアームをご使用ください。
● VESA マウントインタフェース 100mm 規格に適合している
●液晶テレビを取り付けても、外れたり倒れたりしない
●手で動かした位置に止まる
●前後に動かすことができる

●アーム固定用ネジ穴間隔は 100 × 100mm です。

なお、アームに付属のマニュアルも併せてご参照ください。

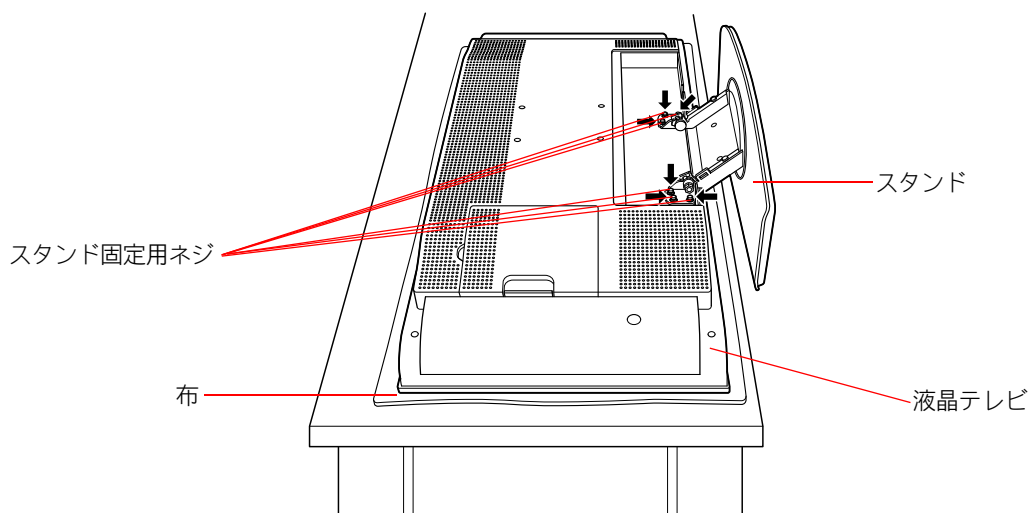
●アームの取り付け方

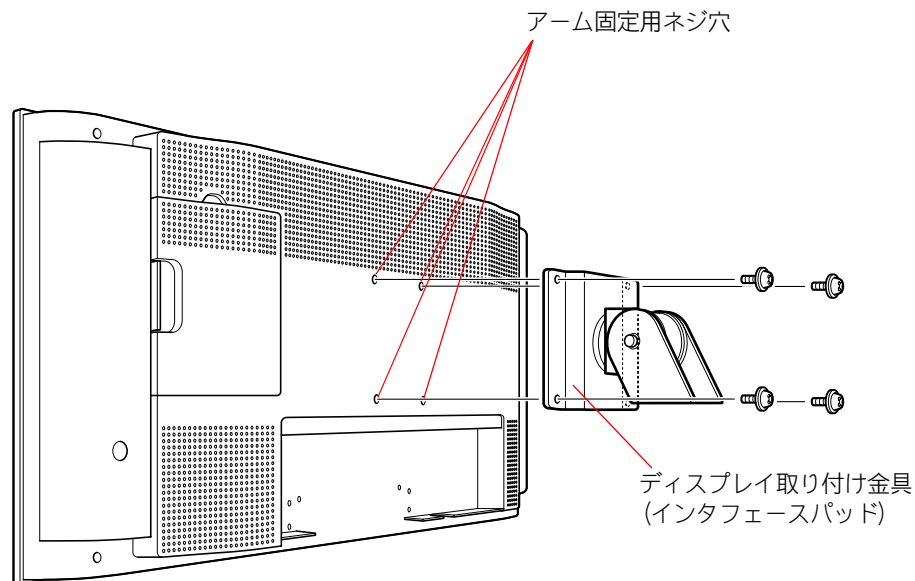
アームの取り付けは、次の手順で行います。

1 「コネクターカバー・ケーブルカバーの取り外し」を参照し、コネクターカバー、ケーブルカバーを取り外す

このとき、ケーブルをすべて液晶テレビから外してください。

コネクターカバー・ケーブルカバーの取り外し➡ 12

2 液晶パネルを傷つけないよう、水平な場所に柔らかい布などを敷き、その上に液晶テレビの正面を下に向けて置く

3 手順 2 の矢印で示したスタンド固定用ネジ（6ヶ所）をドライバーで外し、スタンドを取り外す

4 アームのディスプレイ取り付け金具を、アームに付属のネジで、液晶テレビのアーム固定用ネジ穴にネジ止めする

●アームは固定する台に先に取り付けてください。

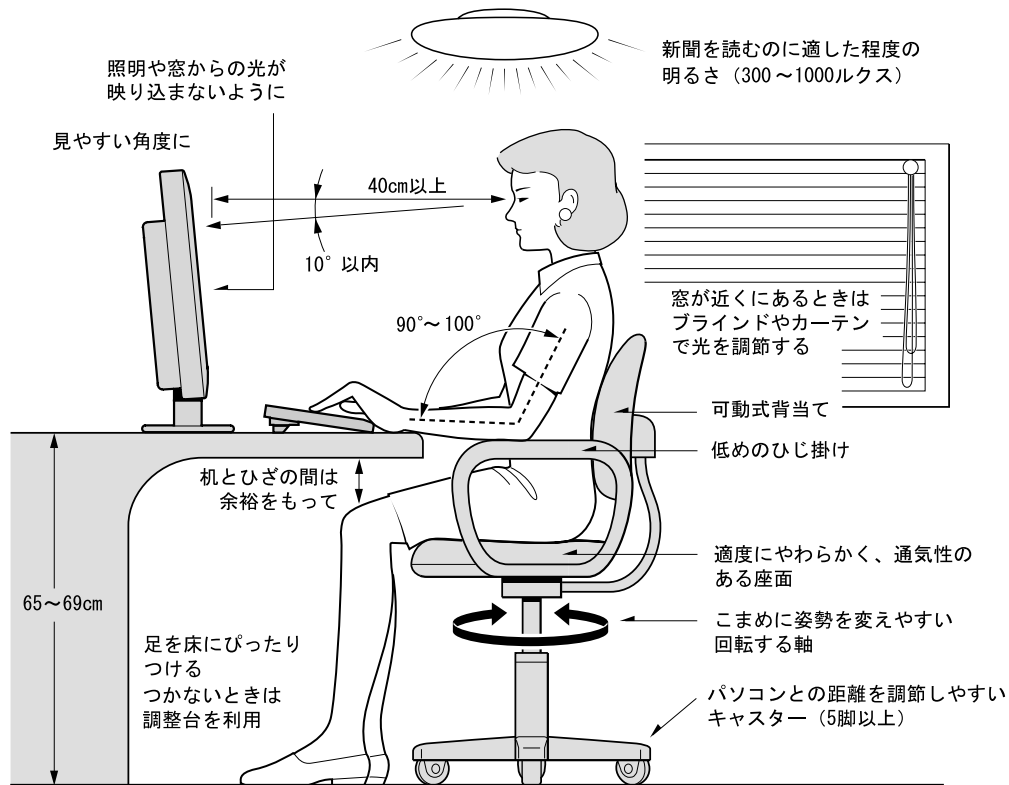
●アームを固定するときは、スタンド固定用ネジは使用しないでください。
必ずアームに付属するネジ（M4 × 10: ネジ径 4 mm、ネジの長さ 10 mm）を使用してください。スタンド固定用のネジを使用すると、アームに固定できず、液晶テレビを破損します。なお、取り外したスタンドを再度取り付ける場合は、元のスタンド固定用ネジを使用してください。

⚠警告

●アームの取り付けは、確実に行ってください。外れたり倒れたりしてけがや故障の原因になります。万一、落下した場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると感電や火災の原因になります。

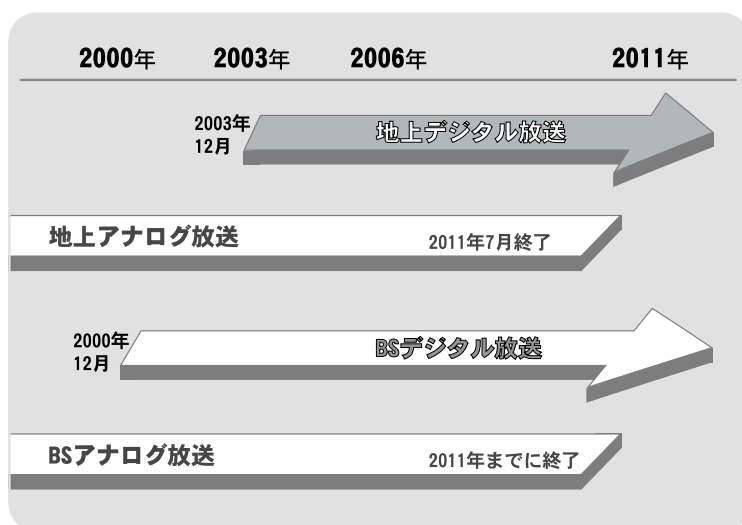
人間工学的ディスプレイ使用のススメ

●パソコン用ディスプレイとして使用した場合

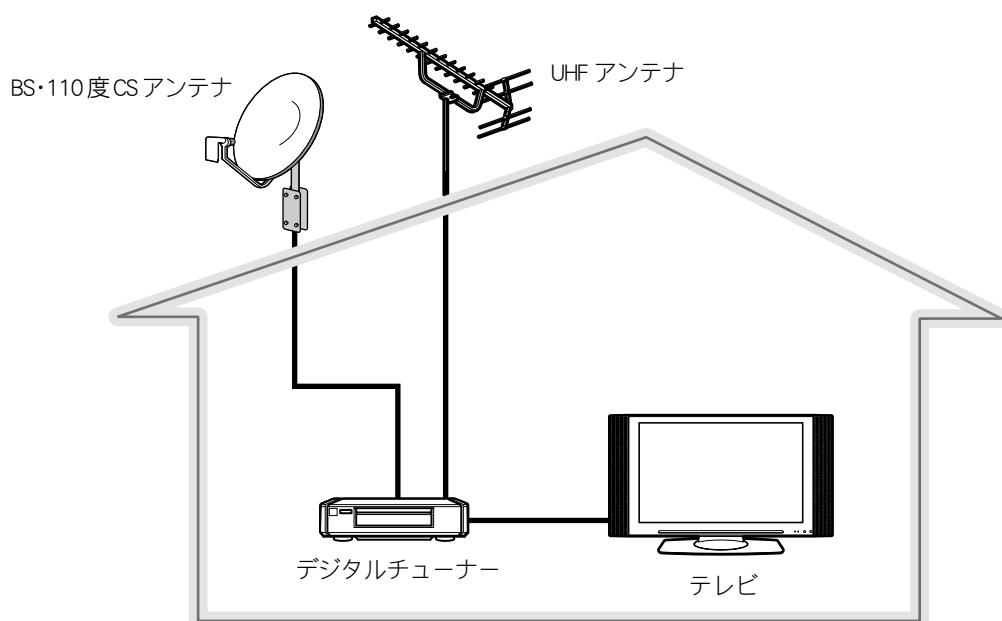
・ディスプレイの角度は、やや見下ろすようにセットし、目からの距離は40cm以上離す。
・ディスプレイの照度、明るさと周囲の照明を適度に調節し、ディスプレイの反射を抑える（300～1000ルクスが目安）。
・パソコンの作業時間は、一日最大6時間を目安とし、一時間ごとに10～15分の休息をとる。
・目からの視対象（画面、原稿、キーボード）までのそれぞれの距離が大きく異ならないようにする。

参照：日本人間工学会ノートパソコン利用の人間工学のガイドライン（1998年労働科学研究所発行）

アナログ放送からデジタル放送への移行について

●デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で 2003 年 12 月から開始され、その他の地域でも、2006 年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は 2011 年 7 月に、BS アナログ放送は 2011 年までに終了することが、国の施策として決定されています。

●アナログ放送受信用のテレビでデジタル放送をご覧になるには

別売のデジタルチューナーを接続することによりデジタル放送をご覧いただけます。ただし、受信する画質や縦横比（アスペクト比）はテレビの種類により異なります。なお、受信には、デジタル放送に対応したアンテナシステムが必要です。また、地上デジタル、BS デジタル、110 度 CS デジタル共用タイプのチューナーであれば、1 台でそれぞれの放送をご覧いただけます。

ご参考

アフターサービスについて

ここでは、液晶テレビを購入されたあとに受けられるアフターサービスについて説明します。

■保証書について

保証書は、所定事項が記入されたものをお受け取りになり、大切に保管しておいてください。
保証期間中に万一故障した場合は、保証書の記載内容に基づいて無償で修理いたします。
保証期間はお買い上げから一年です。詳しくは保証書をご覧ください。

■修理について（引取り修理）

修理依頼品をお客様宅でお預かりし、修理完了後にお届けいたします。
保証期間中は修理費／出張費とも無償ですが、保証期間終了後は修理費／出張費は有償です。

■補修用性能部品の保有期間について

液晶テレビの補修用性能部品の保有期間は製造終了後８年です。

お問い合わせ先

液晶テレビの商品情報、お取り扱い、パソコンなどの接続に関するご相談、リモコンやACアダプターなど付属品の入手方法についてのご相談は、ご使用の液晶テレビの形名をご確認の上「安心コールセンタ」にお問い合わせください。

安心コールセンタ
フリーコール　：0120-122-790
一般回線　：046-292-2586（通話料金はお客様のご負担となります）

受付時間
平日　：10:00 ～ 20:00
土・日・祝日　：10:00 ～ 17:30
＊年末年始は休ませていただきます。
＊電話での対応は国内に限らせていただきます。

修理やアフターサービスに関するご相談は、「家電品修理相談ダイヤル」にお問い合わせください。

家電品修理相談ダイヤル
TEL　：0120-3121-68
FAX　：0120-3121-87

故障かな？と思ったら

電源プラグが外れていたり、アンテナ線が外れていたりしていると故障とまちがえることがあります。お問い合わせ先に連絡する前に次のことを一応ご確認ください。それでも具合の悪い場合はご自分で修理なさらず、安心コールセンタへご連絡ください。

■故障とまちがえやすい現象

下表に示す症状は、故障ではない場合があります。危険のないことをご確認のうえで、修理をご依頼になる前に下表の内容をご確認ください。

	このようなときは	良くある事例	ここをお調べください
TV・PC共通編	画像が表示されず、電源ランプが点灯しない	電源接続が不適切	①電源コードや電源コネクターの接続状態を確認してください。 ②電源スイッチをもう一度押してみてください。
	電源ランプが緑色に点灯しているのに、画像が表示されない	①明るさが低すぎる ②蛍光管が寿命である	①明るさ、コントラストを明るくしてください。 ②液晶モジュールは、明るさが当初の 1/2 に低下したときを寿命とします。寿命となるまでの時間は、使用頻度や輝度設定により異なります。
	表示が暗い		
	画像が尾を引いて見えたり、表示が暗い	周囲温度が低すぎる	液晶テレビの仕様に合った温度に設定してください。
	静止画を連続表示すると残像が発生する	液晶パネルの特性です。 ＊時間をおくと正常に戻ります。	
	表示上に黒点（光らない点）や輝点（光ったままの点）がある	液晶パネルの特性です。 ＊有効画素に対して 0.005％未満の黒点や輝点が発生します。故障ではありません。	
	画面が出ない 音も出ない	外部機器接続端子位置と入力切換ボタンの切り替え位置の不一致	入力切り替え位置を合わせてください。
	画面は出るが音が出ない	①音量調整が 0 になっている ②消音ボタンを押している ③オーディオケーブルが接続されていない	①音量ボタン (▲) を押してみてください。 ②もう一度消音ボタンを押してみてください。 ③オーディオケーブルを接続してください。
	リモコンで操作できない	①リモコン送信機の電池の⊕⊖が逆に入っている ②リモコン送信機の電池の寿命	①電池を正しく入れてください。 ②電池を新しいものに交換してください。
	ラジオに雑音が入る	ラジオなどを近くで使っている	近くでラジオなどを使用しますと、雑音が入る場合があります。液晶テレビより離してご使用ください。
TV編	カラー番組のときに色が出ない	色の濃さの調整が－（淡）側いっぱいになっている	映像設定で色の濃さを調整し、＋（濃）側にしてみてください。
	画像が 2 重 3 重に映る（ゴースト）	近くに山や大きな建物、樹木がある場合、反射電波によって起こる	①ビルが建つなど、周囲の状況についてお調べください。 ②アンテナの向きがずれていないかお調べください。
		GRT（ゴーストリダクション）の設定が「切」になっている	GRT 設定を「入 1」、または「入 2」に設定してください。
	雪が降っているような画面になりハッキリしない（スノーノイズ）	①アンテナの向きが正しくない ②アンテナ線が外れている	①アンテナの向きがずれていないかお調べください。 ②液晶テレビ背面のアンテナ端子板の接続端子をお調べください。
	1125i モードで表示したときに、画面にノイズが目立つ		本機では、液晶テレビのパネル解像度を越える 1125i モードは圧縮表示となるため、画像によってはノイズが目立つことがあります。この症状は 1125i 信号を圧縮して表示する仕様上避けられない現象です。 接続機器によっては、出力を 1125i 以外に設定できる場合があります。その場合はほかのモードに切り替えてみてください。

	このようなときは	良くある事例	ここをお調べください
PC編	“入力信号がありません”のメッセージが表示された	信号接続が不適切	①パソコンの電源状態をご確認ください。 ②ディスプレイケーブル接続状態をご確認ください。 ③入力信号の仕様をご確認ください。
	電源ランプがオレンジ色に点灯し、画像が表示されない		
	“サポート外信号です”のメッセージが表示された	入力信号が液晶テレビの仕様に合っていない	①入力信号の仕様をご確認ください。 ②ディスプレイケーブルの仕様をご確認ください。
	大きな縦縞が見える	クロックが合っていない	自動調整またはクロックの調整を行ってください。
	横縞や文字のにじみが見える	フェーズが合っていない	自動調整またはフェーズの調整を行ってください。

⚠警告

●万一異常が発生した場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。また、すぐに電源プラグを抜けるように、コンセントの周りには物を置かないでください。

●アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、お買い求め先にご相談ください。

仕　様

・本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
・この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

形　名	W23-LC50	
画面サイズ	23V 型ワイド (1280 × 768 画素)	
視野角	上下 170 度　左右 170 度	
明るさ	450cd/m^2(公称)	
コントラスト比	400：1（公称）	
画面寸法	幅 50.11 ×高さ 30.07（cm）	
音声実用最大出力	5W × 2	
スピーカー	（5cm × 1，2cm × 1）　× 2　マイクロピュア方式 2Way スピーカー	
電源	AC100V 50/60Hz 共用	
消費電力（AC）	98W（最大：110W、待機時：約 1.5W）	
受信チャンネル	VHF 1ch ～ 12ch　UHF 13ch ～ 62ch　CATV　C13ch ～ C38ch	
入出力端子	ビデオ入力	3 系統（音声：L、R）
	S2 ビデオ入力	2 系統
	コンポーネント入力	2 系統（D4 映像、音声：L、R）
	ヘッドホン出力	1 系統（ステレオ）
	PC 入力（アナログ）	1 系統（D-Sub15 ピン、音声：ステレオ）
外形寸法 （　）はモニター部分のみ	幅 68.6 ×高さ 41.45 ×奥行 21.35（cm） （68.6 × 36.75 × 9.15）	
質　量	約 10.8kg	
チルト角度 / スイーベル角度	前 5 度～後 25 度 / 左右各 30 度	
使用環境	温度（使用時）5 ℃～ 35 ℃ 温度（保存時）-10 ℃～ 60 ℃ 湿度（使用時）20%～ 80%（結露なきこと） 湿度（保存時）20%～ 80%（結露なきこと） 最大湿球温度 25 ℃	
付属品	リモコン送信機........................1 個 アンテナ接続ケーブル........................1 本 アンテナアダプター........................1 個 AC アダプター........................1 個 ディスプレイケーブル (アナログ) ....1 本 単 3 形乾電池 (SUM-3) ....2 個 中継接栓........................1 個	取扱説明書........................1 冊 電源コード........................1 本 オーディオケーブル........................1 本 フェライトコア........................2 個 保証書........................1 枚 アンケート葉書........................1 枚

オプション

液晶テレビは、オプションの壁掛金具をご使用いただけます。

品名	形名
壁掛金具	TB-LKA0031

詳細については、壁掛金具に付属の取扱説明書をご参照ください。

■オプションのお問い合わせ先

お問い合わせ先　：　朝日工業株式会社　0532-41-2118
受付時間　　　　：　9：00 ～ 17：00（土・日・祝日を除く）

さくいん

英数字

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

や行

ら行

わ行

日立液晶テレビ
取扱説明書

初　版　2003 年 10 月

落丁・乱丁の場合はお取り替えいたします。

株式会社　日立製作所
インターネットプラットフォーム事業部

〒 243-0435　神奈川県海老名市下今泉 810 番地
お問い合わせ先：安心コールセンタ 0120-122-790

Printed in China
L0336JG/0EMN02302 ★★★★★
W23-LC50-1